



ライオンズクラブ国際協会331-C地区

2025.7~2026.6
室蘭キャビネット



MISSION 1.5

第4回 キャビネット会議 資料



—— keyword ——

Take Action
「行動起こす」

2026年3月14日(土)
於：蓬峯殿 室蘭市宮の森町1-1

誇りをもとう

地区ガバナー スローガン

未来へつなぐ奉仕の心

LIONSCLUB 331-C DISTRICT GOVERNOR'S CABINET

【 目 次 】

・第4回長期計画リサーチ委員会 次第・座席表	P. 1～2
・第4回キャビネット会議次第	P. 3～4
・第4回キャビネット会議座席表	P. 5
・第4回キャビネット会議 懇親会 次第・座席表	P. 6
・第4回キャビネット会議出席者名簿	P. 7～9
・物故会員	P. 10
◆ 審議事項	
・第1号案 次期キャビネットについて	P. 11～13
・第2号案 第72回地区年次大会要綱について	P. 14～31
・クラブ提出議案	P. 32
◆ 国際レベル資料	P. 33
◆ 日本レベル資料	P. 34～63
◆ 331複合レベル資料	P. ～
◆ 331-C地区報告	P. 64
◆ マンスリーレポート（2026.1～2026.2）	P. 65～66
◆ LCIF状況（2026.1～2026.2）	P. 67～68
◆ 活動報告	
・地区コーディネーター	P. 69～88
・地区ゾーンチェアパーソン	P. 89～113
・各地区委員長	P. 114～124

ライオンズクラブ国際協会 331 - C 地区

長期計画リサーチ委員会 第4回会議次第

日時 2026年3月14日(土)

場所 蓬峯殿

司会進行地区キャビネット運営委員 L木村 誠志

- 1 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L高橋 伸介

- 2 長期計画リサーチ委員会委員長代理挨拶 地区名誉顧問 L馬場 哲也

- 3 諮問事項
 - (1) ガバナーより今期の説明

 - (2) 各コーディネーターからの連絡事項

 - (3) 地区費の値上げと記載について
現状の年間 13,200 円～15,600 円 (2,400 円) の値上げの議案提出
今期の予算が支出超過になった場合は前期繰越金 (青少年育成費) より補填の了承をお願いしたい。
新設クラブ立上げについての地区会則 (クラブ規約) と会費と支援援助金については金額の記述をせずに作成する。

 - (4) 今期は地区災害準備交付金を活用して伊達市の有珠山噴火防災避難訓練として LCIF から補助金で伊達 LC クラブシェアリング交付金と合同で行います。
(予算 200 万円位) 時期は 5 月 23 日 (土) 午前中開催致します。

 - (5) 次期の事務局横山さんライオンポータル管理の処遇の確認
今後のキャビネットのライオンポータルの管理業務を引き続き契約して頂く。
室蘭キャビネットへ苫小牧のパソコンが来ておりますそのパソコンを苫小牧合同事務局に戻し使用していただく。

 - (6) その他 (質疑・応答)

第4回長期計画リサーチ委員会座席表 2 F 銀河の間

(13:50~14:50)

司会 キャビネット運営委員会 副委員長 L木村 誠志

司会	第二副地区ガバナー L 作並真一	委員長代理 L 馬場哲也	地区ガバナー L 高橋伸介	第一副地区ガバナー L 山本憲治

出入口

L 佐々木忠康
L 松浦則雄
L 庄司典弘
L 石戸保
L 石原諭
L 西條隆
L 嘉堂卓也

L 須藤敏幸
L 本所光男
L 門脇宏幸
L 児島克己
L 後藤彰
L 三上一徳
L 前川弘亘

11 ゾーンチェアパーソン 活動報告

第 1R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 二礼 法秀
第 2R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 阪井 大輔
第 2R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 古谷 征宗
第 3R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 遠藤 勝也
第 3R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 田中 秀治
第 4R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 藤本 圭
第 4R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 吉田 尚平
第 5R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 平野井 裕
第 5R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 真保 郵生

12 各委員会 活動報告

地区大会・国際大会委員会	委員長 L 高橋 國夫
ライオンズクエスト委員会、YCE 委員会、薬物乱用防止委員会	委員長 L 児玉 智明
公益財団日本ライオンズ委員会	委員長 L 本所 光男
次世代リーダー研究委員会、環境保全・社会福祉委員会	委員長 L 瀬野 秀紀
LCIF 委員会、アラート委員会、エクステンション委員会	委員長 L 早坂 憲二
視力障害・糖尿病委員会、献眼献血委員会	委員長 L 目良 浩一
会則委員会	委員長 L 戸田 克利
ECHO・IT 委員会	委員長 L 永井 武憲
キャビネット運営委員会	委員長 L 西條 隆

13 質疑応答

14 閉会ゴング ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区ガバナー L 高橋 伸介

17：45～

記念撮影

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット（2025～2026）メンバー

18：00～20：00

懇親会

ライオンズクラブ国際協会331-C地区キャビネット 第4回キャビネット会議 (1F明庭の間)

2026年3月14日(土) 15:00~17:40 蓬萊殿

司会 キャビネット運営委員会 副委員長 L大島 秀雄

記録者 キャビネット運営委員会 副委員長 L高臣 陽太

記録者 キャビネット運営委員会 副委員長 L大頭 和彦

入口

		<small>表層計画部ワーキング委員会委員</small> L後藤 彰	地区会計監査 L阪本 尚哉	地区会計監査 L広地 紀彰		元地区ガバナ L佐々木 忠康	元地区ガバナ L松浦 則雄	元地区ガバナ L奥山 幸一	元地区ガバナ L後藤 忍	元地区ガバナ L田中 稔
	地区キャビネット会計 L児島 克己	地区キャビネット幹事 L門脇 宏幸	第二副地区ガバナ L作並 真一	第一副地区ガバナ L山本 憲治	地区ガバナ L高橋 伸介	元地区ガバナ L馬場 哲也	元地区ガバナ L須藤 敏幸	元地区ガバナ L中村 全博	元地区ガバナ L吉原 成昌	日本ライオンズ委員会委員長 相談役 元地区ガバナ L本所 光男

司会者

	地区GNT L庄司 典弘
地区GLT副 L三上 一徳	地区GLT L石戸 保
	地区GST L石原 諭
地区GET副 L前川 弘巨	地区GET L西條 隆
地区LCIF副 重複	地区LCIF L嘉堂 卓也

演題

1R1Z ZC L仁礼 法秀	1R1Z Z L山田 顕人
2R1Z ZC	2R1Z Z L小谷 孝夫
2R2Z ZC L古谷 征宗	2R2Z Z L石橋 拓哉
3R1Z ZC L遠藤 勝也	3R1Z Z L脇坂 紀一
3R1Z ZC L田中 秀治	3R2Z Z
4R1Z ZC L藤本 圭	
4R2Z ZC L吉田 尚平	
5R1Z ZC L平野 井裕	5R1Z Z L片岡 博
5R2Z ZC L真保 郵生	5R2Z Z

ECHO委員会 副委員長 L小林 秀光	ECHO委員会 委員長 L永井 武憲
ECHO委員会 副委員長	次世代委員会 委員長 L瀬野 秀紀
会則委員会 委員 L岩崎 考真	会則委員会 委員長 L戸田 克利
クエスト委員会 副委員長 L酒井 大介	クエスト委員会 委員長
日本LC委員会 副委員長 L金濱 元一	日本LC委員会 委員長 重複
	大会委員会 委員長 L高橋 國夫
大会委員会 事務副次長 L新岡 尚	献眼献血委員会 委員長 L目良 浩一
LCIF委員会 委員 L松浦 慎太郎	LCIF委員会 委員長 L早坂 憲二
LCIF委員会 委員 L館岡 功一	
LCIF委員会 委員 L林 謙治	

運営委員会 委員長 重複	運営委員会 副委員長 L木村 誠志
	運営委員会 副委員長 L高臣 陽太
	運営委員会 副委員長
	運営委員会 副委員長 L今野 幹大
	運営委員会 副委員長
	運営委員会 副委員長 L大頭 和彦
	運営委員会 副委員長 L大島 秀雄

キャビネット運営委員会事務局(大会委員
会担当)
横山 沙織

ホストクラブ 室蘭LC	ホストクラブ 洞爺LC	ホストクラブ 伊達LC	ホストクラブ 登別LC L今野 幹大	ホストクラブ 室蘭東LC L金濱 元一	ホストクラブ 白老LC L島田 明美	ホストクラブ 登別中央LC L川浪 哲也
----------------	----------------	----------------	--------------------------	---------------------------	--------------------------	----------------------------

重複

重複

重複

入口

ライオンズクラブ国際協会331-C地区キャビネット 第4キャビネット会議懇親会 (1F黎明の間)

2026年3月14日(土) 18:00~20:00

場 所 蓬莱殿 1F 黎明の間

司 会 キャビネット運営委員会 副委員長 L今野 幹大

ステージ

47名

入
口

竹

L本所光男	L松浦則雄
L奥山幸一	L後藤忍
L門脇宏幸	L児島克己
L広地紀彰	L後藤 彰

松

L高橋伸介	L山本憲治
L作並真一	L馬場哲也
L須藤敏幸	L中村全博
L吉原成昌	

梅

L庄司典弘	L石戸保
L石原諭	L西條隆
L嘉堂卓也	L三上一徳
L前川弘亘	

藤

L仁礼法秀	L古谷征 宗
L田中秀治	L平野井裕
L戸田克利	L早坂憲二
L高橋國夫	

祝

L山田顕人	L小谷孝夫
L石橋拓哉	L片岡博
杉田明美	横山沙織
野澤ます美	

寿

L今野幹大	L大頭和彦
L岩崎考真	L松浦慎太郎
L林謙治	L金濱元一
L酒井大介	L新岡尚

第4回キャビネット会議 懇親会次第

地区ガバナー挨拶

ウイサーブ

歓談

また会う日まで

ロアー

地区ガバナー

第1副地区ガバナー

第2副地区ガバナー

L高橋伸介

L山本憲治

L作並真一

2026.3月第4回キャビネット会議出席者名簿

役職名	氏名	所属クラブ	長計	全体会議	懇親会	宿泊	1回会議出席	2回会議出席	3回会議出席
地区ガバナー・地区GATファシリテーター 地区GMAチームリーダー	L高橋 伸介	室蘭東	○	○	○	/	○	○	○
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員会副委員長	/	/	/	/	/	/	/	/	/
第1副地区ガバナー・地区GMAチームリーダー 長期計画リサーチ委員会 副委員長	L山本 憲治	小樽みなと	○	○	○	○	○	○	○
第2副地区ガバナー 地区GMAチームリーダー 長期計画リサーチ委員会 副委員長	L作並 真一	函館みなと	○	○	○	×	○	○	○
次期第2副地区ガバナー予定者	L鈴木 秀作	苫小牧白鳥	×	×	×	/	/	/	/
元地区ガバナー・地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会 委員長	L渡部 義男	苫小牧中央	×	×	×	×	○	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会委員	L馬場 哲也	函館東	○	○	○	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 地区相談役 長期計画リサーチ委員会委員	L須藤 敏幸	伊達	○	○	○	/	○	×	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L中村 全博	小樽	/	○	○	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L北島 孝雄	木古内・知内	/	×	×	×	×	×	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L吉原 成昌	苫小牧ハスカップ	/	○	○	×	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 地区相談役 公益財団日本 ライオンズ委員会委員長 長期計画リサーチ委員会委員	L本所 光男	室蘭東	○	○	○	/	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会委員	L佐々木 忠康	小樽	○	○	×	×	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会委員	L松浦 則雄	函館北斗	○	○	○	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L高橋 和雄	苫小牧	/	×	×	×	×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L奥山 幸一	函館みなと	/	○	○	×	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	/	/	/	/	/	/	/	/	/
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L後藤 忍	函館グリーン	/	○	○	×	×	×	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L田中 稔	苫小牧中央	/	○	×	×	×	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L荒川 隆志	室蘭東	/	×	×	/	○	×	×
地区キャビネット幹事・地区GMAチームサポーター 長期計画リサーチ委員会委員 地区LCIF副コーディネーター	L門脇 宏幸	室蘭東	○	○	○	/	○	○	○
地区キャビネット会計 地区GMAチームサポーター 長期計画リサーチ委員会委員	L児島 克己	室蘭東	○	○	○	/	○	○	○
地区会計監査	L広地 紀彰	白老	/	○	○	/	○	○	×
地区会計監査	L阪本 尚哉	登別中央	/	○	×	/	○	○	○
地区GMTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員	L庄司 典弘	室蘭	○	○	○	/	○	○	○
地区GLTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員	L石戸 保	松前	○	○	○	○	○	○	○
地区GSTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員	L石原 諭	八雲	○	○	○	○	○	○	○
地区GETコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 長期計画リサーチ委員会委員 キャビネット運営委員会委員長	L西條 隆	室蘭東	○	○	○	/	○	○	○
地区WYPTコーディネーター 地区GMAチーム副リーダー 地区LCIFアラートエクステンション委員会委員 長期計画リサーチ委員会委員	L相原 慎太郎	函館みなと	×	×	×	×	○	×	○
地区LCIFコーディネーター 長期計画リサーチ委員会 委員	L嘉堂 卓也	函館臥牛	○	○	○	○	×	○	○
地区GLT副コーディネーター 長期計画リサーチ委員会委員	L三上 一徳	松前	○	○	○	/	○	○	○
地区GET副コーディネーター 長期計画リサーチ委員会委員	L前川 弘亘	函館	○	○	○	/	○	×	○
長期計画リサーチ委員会委員	L後藤 彰	函館北斗	○	○	○	/	○	○	○
小 計			18	25	22	7	25	22	26

役職名	氏名	所属クラブ	長計	全体会議	懇親会	宿泊	1回会議出欠	2回会議出欠	3回会議出欠
第1R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L仁礼 法秀	木古内・知内	/	○	○	×	○	○	○
第2R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L阪井 大輔	黒松内	/	×	×	×	○	○	○
第2R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L古谷 征宗	倶知安	/	○	○	○	○	○	×
第3R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L遠藤 勝也	室蘭	/	○	×	/	○	○	○
第3R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L田中 秀治	登別	/	○	○	/	○	○	○
第4R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L藤本 圭	函館元町	/	○	×	×	○	×	×
第4R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L吉田 尚平	函館中央	/	○	×	×	○	○	×
第5R第1Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L平野井 裕	静内	/	○	○	○	○	○	○
第5R第2Zゾーンチェアパーソン GMAチームメンバー	L真保 郵生	安平	/	○	×	×	○	○	○
第1R第1Zゾーン委員	L山田 顕人	木古内・知内	/	○	○	/	○	○	○
第2R第1Zゾーン委員	L小谷 孝夫	黒松内	/	○	○	/	○	○	×
第2R第2Zゾーン委員	L石橋 拓哉	倶知安	/	○	○	/	○	○	○
第3R第1Zゾーン委員	L脇坂 紀一	室蘭	/	○	×	/	○	×	×
第3R第2Zゾーン委員	L秋山 貴夫	登別	/	×	×	/	×	×	×
第5R第1Zゾーン委員	L片岡 博	静内	/	○	○	/	○	×	○
第5R第2Zゾーン委員	L阿部 一二	安平	/	×	×	/	○	○	×
キャビネット運営委員会副委員長	L木村 誠志	室蘭	/	○	×	/	×	○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L高臣 陽太	洞爺	/	○	×	/	○	○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L山本 博孝	伊達	/	×	×	/	○	○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L今野 幹大	登別	/	○	○	/	○	×	○
キャビネット運営委員会副委員長	L大坂 要	室蘭東	/	×	×	/	○	○	○
キャビネット運営委員会副委員長	L大頭 和彦	白老	/	○	○	/	×	○	×
キャビネット運営委員会副委員長	L大島 秀雄	登別中央	/	○	×	/	○	○	○
視力障害・糖尿病委員会 献眼献血委員会委員長	L目良 浩一	洞爺	/	○	×	/	○	○	×
次世代リーダー研究委員会 環境保全社会福祉委員会委員長	L瀬野 秀紀	伊達	/	○	×	/	○	×	○
ECHO・IT委員会委員長	L永井 武憲	伊達	/	○	×	/	○	○	×
ECHO・IT委員会副委員長	L小林 秀光	室蘭東	/	○	×	/	○	○	○
ECHO・IT委員会副委員長	L中野 貴智	室蘭東	/	×	×	/	×	×	○
会則委員会委員長	L戸田 克利	白老	/	○	○	/	○	○	×
会則委員会委員	L岩崎 考真	白老	/	○	○	/	×	○	×
LCIF委員会アラート委員会 エクステンション委員会委員長	L早坂 憲二	室蘭東	/	○	○	/	○	○	○
LCIF委員会アラート委員会 エクステンション委員会委員	L松浦 慎太郎	函館一楽	/	○	○	/	○	×	○
小 計			0	26	14	2	27	24	20

役職名	氏名	所属クラブ	長計	全体会議	懇親会	宿泊	1回会議出欠	2回会議出欠	3回会議出欠
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L館岡 功一	小樽みなど	/	○	×	/	×	○	○
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L勝俣 智	登別中央	/	×	×	/	×	×	×
LCIF委員会 アラート委員会 エクステンション委員会委員	L林 謙治	苫小牧中央	/	○	○	/	×	○	○
公益財団日本ライオンズ委員会副委員長	L金濱 元一	室蘭東	/	○	○	/	○	○	○
ライオンズクエスト委員会 YCE委員会 薬物乱用防止委員会委員長	L児玉 智明	室蘭	/	×	×	/	○	○	○
ライオンズクエスト委員会 YCE委員会 薬物乱用防止委員会副委員長	L酒井 大介	白老	/	○	○	/	×	○	○
地区大会・国際大会委員会委員長	L高橋 國夫	室蘭	/	○	○	/	○	○	○
地区大会・国際大会委員会事務局長	L長島 義雄	白老	/	×	×	/	○	×	○
地区大会・国際大会委員会事務局次長	L新岡 尚	室蘭東	/	○	○	/	×	○	○
小 計			0	6	5	0	4	7	8
ホストクラブ会長	L児玉 智明	室蘭	/	×	×	/	重	重	重
ホストクラブ会長	L鈴木 雅善	洞爺	/	×	×	/	×	×	×
ホストクラブ会長	L木村 耕志	伊達	/	×	×	/	オブザーバー	×	○
ホストクラブ会長	L今野 幹大	登別	/	重	重	/	重	×	重
ホストクラブ会長	L金濱 元一	室蘭東	/	重	重	/	重	重	重
ホストクラブ会長	L島田 明美	白老	/	○	×	/	オブザーバー	オブザーバー	○
ホストクラブ会長	L川浪 哲也	登別中央	/	○	×	/	×	×	×
キャビネット事務局員	杉田 明美				○				
キャビネット事務局員	横山 沙織			○	○				
キャビネット事務局員	野澤 ます美				○				
小 計			0	3	3	0	0	0	2
合 計			18	60	44	9	56	53	56

キャビネット構成員 総 数	45
キャビネット構成員 出席者数	36

物故会員ご芳名 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

さかもと せいいち
故 L 坂本 誠一 (余市LC) 2026年1月10日 逝去 (76歳)

審 議 事 項

- 第1号案 次期キャビネットについて
説明者 第1副地区ガバナーL山本憲治
- 第2号案 第72回地区年次大会要項について
説明者 キャビネット幹事 L門脇宏幸
- クラブ提出議案
説明者 キャビネット幹事 L門脇宏幸

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

(2026年7月1日～2027年6月 30日)

次期小樽キャビネット ホストクラブ一覧表

第2リジョン 第1ゾーン
小樽ライオンズクラブ
余市ライオンズクラブ
岩内ライオンズクラブ
黒松内ライオンズクラブ
第2リジョン 第2ゾーン
倶知安ライオンズクラブ
小樽みなとライオンズクラブ
ニセコライオンズクラブ
小樽うしおライオンズクラブ

準備 2-1-1

次期小樽キャビネット事務局取引銀行の通知について

表記の件につき、下記のとおりご通知申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会331-C地区取引銀行

(2026年7月1日～2027年6月30日)

口座開設日:2026年3月2日

口座閉鎖日: 2027年 6月30日

銀行名	北海道信用金庫
口座名義	ライオンズクラブ国際協会331-C地区 小樽キャビネット準備事務局 キャビネット会計 中井 義仁
店番号	小樽支店201
口座番号	普通9055722

次期小樽キャビネット事務局案内

住 所 〒047-0031
小樽市色内1丁目9番1号 松田ビル5階

T E L 0134-61-7501

F A X 0134-26-6366

E-mail lc331c_otaru-cab@lionsclubs-331c.org

事務局員 江頭 今

業務時間 10:00～16:00

休 日 土曜日 日曜日 祝祭日 GW お盆 年末年始

<小樽 CAB 準備-2-1>

2026年3月2日

国際協会 331-C 地区
キャビネット事務局 御中

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット
第一副地区ガバナー L山本憲治

2026-2027 年度ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 「小樽キャビネット準備事務局」開局のご案内

謹啓 早春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、次期のキャビネット運営に向けて「小樽キャビネット準備事務局」開局のご案内を申し上げます。7月からの1年間をお預かりさせていただくにあたり、ホストクラブの皆様と共に力を合わせ準備と継承を重ね万全を期していく所存でございます。引き続き皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

【ホストクラブ第 2R(8 クラブ)】

小樽ライオンズクラブ・余市ライオンズクラブ・岩内ライオンズクラブ・
黒松内ライオンズクラブ・倶知安ライオンズクラブ・小樽みなとライオンズクラブ・
ニセコライオンズクラブ・小樽うしおライオンズクラブ

記

1. 開設日 2026年3月2日(月曜日)
2. 所在地 〒047-0031 小樽市色内1丁目9番1号 松田ビル5F
3. 名称 2026-2027 年度 ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
次期小樽キャビネット準備事務局
TEL(0134)61-7501・FAX(0134)26-6366
E-mail: lc331c_otaru-cab@lionsclubs-331c.org
4. 開局時間 午前 10:00～午後 4:00
5. 休日 土曜日・日曜日・祝祭日・GW・お盆・年末年始
6. 事務局員 事務局員 江頭・今

以上

代議員会提出議案【全体会議】

◎第1号議案 次期地区ガバナーの指名を求める件

【提出説明】

2026-2027 年度地区ガバナーには、小樽みなとライオンズクラブ所属 L 山本 憲治のみが立候補届を提出しているため、第 3 回キャビネット会議において資格審査の結果、関係規則を充足している。よって331-C地区第 72 回年次大会議事規則第6項(1)により、投票結果をもって指名したい。

◎第2号議案 次期第1副地区ガバナーの指名を求める件

【提出説明】

2026-2027 年度第1副地区ガバナーには、函館みなとライオンズクラブ所属 L 作並 真一のみが立候補届を提出しているため、第 3 回キャビネット会議において資格審査の結果、関係規則を充足している。よって331-C地区第 72 回年次大会議事規則第6項(2)により、投票結果をもって指名したい。

◎第 3 号議案 次期第 2 副地区ガバナーの指名を求める件

【提出説明】

2026-2027 年度第 2 副地区ガバナーには、苫小牧白鳥ライオンズクラブ所属 L 鈴木 秀作のみが立候補届を提出しているため、第 3 回キャビネット会議において資格審査の結果、関係規則を充足している。よって331-C地区第 72 回年次大会議事規則第6項(3)により、投票結果をもって指名したい。

◎第 4 号議案 地区会則・付則改定と追記について(別紙)

【提出説明】

別紙-1 331C 地区会費

地区費・地区特別運営費の改正を求める(案)について

地区費・地区特別運営費の年間 2,400 円の値上げの議案提出を致します。

別紙-4 地区キャンパスクラブ規定(案)追記について

地区に於いてキャンパスクラブが創設された場合に規定がない為に追記致しました。

◎第 5 号議案 第 72 回地区年次大会の各議案審議に関する件

【提出説明】

第 72 回地区年次大会において上程する分科会の議案を別紙のとおりとし、各分科会の審議結果の報告に基づき本代議員総会において決定する。

第72回地区年次大会分科会構成員

分科会	第1分科会	第2分科会	第3分科会
	経理・政策/ 長期計画リサーチ/会則 アラート/GLT/GST	次世代リーダー研究/ 環境保全・社会福祉/エコー・IT/ 地区大会・国際大会国際関係/ GMT/WYPT	視聴力障害糖尿病献眼献血/ ライオンズクエスト/YCE/ 薬物乱用防止/ LCIF/GET
委員長	第3R第2Z ゾーンチェアパーソン L田中 秀治 登別LC	第2R第1Z ゾーンチェアパーソン L阪井 大輔 黒松内LC	第5R第2Z ゾーンチェアパーソン L真保 郵生 安平LC
副委員長	第2R第2Z ゾーンチェアパーソン L古谷 征宗 倶知安LC	第4R第2Z ゾーンチェアパーソン L吉田 尚平 函館中央LC	第1R第1Z ゾーンチェアパーソン L仁礼 法秀 木古内・知内LC
副委員長	第4R第1Z ゾーンチェアパーソン L藤本 圭 函館元町LC	第5R第1Z ゾーンチェアパーソン L平野井 裕 静内LC	第3R第1Z ゾーンチェアパーソン L遠藤 勝也 室蘭LC
助言者	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員長 L渡部 義男 苫小牧中央LC	第2副地区ガバナー L作並 真一 函館みなとLC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L須藤 敏幸 伊達LC
助言者	第1副地区ガバナー L山本 憲治 小樽みなとLC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L馬場 哲也 函館東LC	元地区ガバナー L中村 全博 小樽LC
助言者	元地区ガバナー L北島 孝雄 木古内・知内LC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L佐々木 忠康 小樽LC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L本所 光男 室蘭東LC
助言者	元地区ガバナー L後藤 忍 函館グリーンLC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L松浦 則雄 函館北斗LC	元地区ガバナー L高橋 和雄 苫小牧LC
助言者	地区GLTコーディネーター L石戸 保 松前LC	元地区ガバナー L奥山 幸一 函館みなとLC	元地区ガバナー L荒川 隆志 室蘭東LC
助言者	地区GSTコーディネーター L石原 諭 八雲LC	元地区ガバナー L田中 稔 苫小牧中央LC	元地区ガバナー L吉原 成昌 苫小牧ハスカップLC
助言者	キャビネット幹事 L門脇 宏幸 室蘭東LC	地区GMTコーディネーター L庄司 典弘 室蘭LC	元地区ガバナー L小玉 誠 苫小牧白鳥LC
助言者	キャビネット会計・地区GMAチームサポーター L児島 克己 室蘭東LC	地区WYPTコーディネーター L相原 慎太郎 函館みなとLC	地区GETコーディネーター L西條 隆 室蘭東LC
助言者	地区LCIF・アラート・エクステンション委員長 L早坂 憲二 室蘭東LC	地区ECHO・IT委員長 L永井 武憲 伊達LC	地区LCIFコーディネーター L嘉堂 卓也 函館臥牛LC
助言者	地区会則委員長 L戸田 克利 白老LC	地区大会・国際大会委員長 L高橋 國夫 室蘭LC	地区視聴力障害・糖尿病・献眼献血委員長 L目良 浩一 洞爺LC
助言者	地区会計監査 L広地 紀彰 白老LC	地区次世代リーダー研究・環境保全・社会福祉委員長 L瀬野 秀紀 伊達LC	地区ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用防止委員長 L児玉 智明 室蘭LC
助言者	地区会計監査 L阪本 尚哉 登別中央LC		地区GET副コーディネーター L前川 弘亘 函館LC
助言者	キャビネット副幹事 (次期キャビネット幹事予定者) L館岡 功一 小樽みなとLC		
助言者	キャビネット副会計 (次期キャビネット会計予定者) L中井 義仁 小樽みなとLC		
助言者	前地区キャビネット会計 L渡辺 俊二 函館北斗LC		
助言者	前地区会計監査 L麓 敏也 奥尻LC		
助言者	前地区会計監査・地区GLT副コーディネーター L三上 一徳 松前LC		
司 会	第3R第1Z ゾーン委員 L脇坂 紀一 室蘭LC	第2R第1Z ゾーン委員 L小谷 孝夫 黒松内LC	第5R第2Z ゾーン委員 L阿部 一二 安平LC
記録者	第5R第1Z ゾーン委員 L片岡 博 静内LC	第3R第2Z ゾーン委員 L秋山 貴夫 登別LC	第2R第2Z ゾーン委員 L石橋 拓哉 倶知安LC
記録者	キャビネット運営副委員長 L木村 誠志 室蘭LC	第1R第1Z ゾーン委員 L山田 顕人 木古内・知内LC	キャビネット運営副委員長 L今野 幹大 登別LC
記録者	キャビネット運営副委員長 L高臣 陽太 洞爺LC	キャビネット運営副委員長 L山本 博孝 伊達LC	キャビネット運営副委員長 L大島 秀雄 登別中央LC
記録者	キャビネット運営副委員長 L大坂 要 室蘭東LC	キャビネット運営副委員長 L大頭 和彦 白老LC	

第 1 分 科 会

【 経 理 ・ 政 策 / 長 期 計 画 リ サ ー チ / 会 則 / GLT / GST 】

- 第1号議案 前年度地区会計収支決算報告書と承認について
*説明者 前キャビネット会計 L渡辺 俊二
*会計監査 前地区会計監査 L麓 敏也・L三上 一徳
- 第2号議案 2025-2026年度ライオンズクラブ国際協会331-C地区中間会計監査
報告の承認を求める件
*説明者 キャビネット会計 L児島 克己
*会計監査 地区会計監査 L広地 紀彰・L阪本 尚哉
- 第3号議案 地区年次大会における通期決算審議の権限を委譲する件
【提案説明】
331-C地区2025-2026年度通期会計報告は、地区年次大会が年次
途中の為、報告が不能である。よって同年度後期決算を含む通期決算報告に
ついては、次期キャビネット会議による審議の権限を委譲する決議を願いたい。
*説明者 キャビネット会計 L児島 克己
- 第4号議案 2026-2027年度地区ガバナスローガンの承認を求める件
【提案説明】
次期地区ガバナスローガンは、次期キャビネット幹事予定者より発表したい
ので承認を願いたい。
*説明者 次期キャビネット幹事 L館岡 功一
- 第5号議案 会則委員会について
*説明者 会則委員会委員長 L戸田 克利
- 第6号議案 GLT・GST・コーディネーター進捗状況
*説明者 地区GLTコーディネーター L石戸 保
地区GSTコーディネーター L石原 諭
- 第7号議案 その他

《 第1分科会構成員 》

* 委員長	第3R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 田中 秀治	登別LC
* 副委員長	第2R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 古谷 征宗	倶知安LC
* 副委員長	第4R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 藤本 圭	函館元町LC
* 助言者	元地区ガバナー	・長期計画リサーチ委員長	L 渡部 義男	苫小牧中央LC
* 助言者	第1副地区ガバナー		L 山本 憲治	小樽みなとLC
* 助言者	元地区ガバナー		L 北島 孝雄	木古内・知内LC
* 助言者	元地区ガバナー		L 後藤 忍	函館グリーンLC
* 助言者	地区GLTコーディネーター		L 石戸 保	松前LC
* 助言者	地区GSTコーディネーター		L 石原 諭	八雲LC
* 助言者	キャビネット幹事	・地区GMAチームサポーター	L 門脇 宏幸	室蘭東LC
* 助言者	キャビネット会計	・地区GMAチームサポーター	L 児島 克己	室蘭東LC
* 助言者	地区LCIF	・アラート・エクステンション委員長	L 早坂 憲二	室蘭東LC
* 助言者	地区会則委員長		L 戸田 克利	白老LC
* 助言者	地区会計監査		L 広地 紀彰	白老LC
* 助言者	地区会計監査		L 阪本 尚哉	登別中央LC
* 助言者	キャビネット副幹事		L 館岡 功一	小樽みなとLC
* 助言者	キャビネット副会計		L 中井 義仁	小樽みなとLC
* 助言者	前地区キャビネット会計		L 渡辺 俊二	函館北斗LC
* 助言者	前地区会計監査		L 麓 敏也	奥尻LC
* 助言者	前地区会計監査	・地区GLT副コーディネーター	L 三上 一徳	松前LC
* 司会者	第3R第1Z	ゾーン委員	L 脇坂 紀一	室蘭LC
* 記録者	第5R第1Z	ゾーン委員	L 片岡 博	静内LC
* 記録者	キャビネット運営副委員長		L 木村 誠志	室蘭LC
* 記録者	キャビネット運営副委員長		L 高臣 陽太	洞爺LC
* 記録者	キャビネット運営副委員長		L 大坂 要	室蘭東LC

第 1 分科会役員座席(案)

助言者 L大坂要	助言者 L木村誠志	助言者 L三上一徳	助言者 L渡辺俊二	助言者 L中井義仁	助言者 L麓 敏也	記録者 L片岡博	記録者 L高臣陽太	
助言者 L館岡功一	助言者 L広地紀彰	助言者 L早坂憲二	助言者 L門脇宏幸	助言者 L石原諭	助言者 L児島克己	記録者 L戸田克利	記録者 L阪本尚哉	
助言者 L石戸保	助言者 L北鳥孝雄	助言者 L渡部義男	副委員長 L藤本圭	委員長 L田中秀治	副委員長 L古谷征宗	助言者 L山本憲治	助言者 L後藤忍	司会 L脇坂紀一

第 2 分 科 会

【 次世代リーダー研究 / 環境保全・社会福祉 / ECHO・IT /
地区大会・国際大会国際関係 / GMT / WYPT 】

- 第1号議案 次世代リーダー研究会の維持について
*説明者 次世代リーダー研究委員会委員長 L瀬野 秀紀
- 第2号議案 環境保全・社会福祉について
*説明者 環境保全・社会福祉委員会委員長 L瀬野 秀紀
- 第3号議案 ECHO・ITについて
*説明者 地区大会・国際大会委員会 委員長 L高橋 國夫
- 第4号議案 地区大会・国際大会
*説明者 地区GMTコーディネーター L庄司 典弘
- 第5号議案 地区GMT報告 会員動静について
*説明者 地区GMTコーディネーター L庄司 典弘
- 第6号議案 WYPT・支部・スペシャリティクラブについて
*説明者 地区WYPTコーディネーター L相原 慎太郎
- 第7号議案 その他

《 第2分科会構成員 》

* 委員長	第2R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 阪井 大輔	黒松内LC
* 副委員長	第4R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 吉田 尚平	函館中央LC
* 副委員長	第5R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 平野井 裕	静内LC
* 助言者	第2副地区	ガバナー	L 作並 真一	函館みなとLC
* 助言者	元地区ガバナー	・長期計画リサーチ委員	L 馬場 哲也	函館東LC
* 助言者	元地区ガバナー	・長期計画リサーチ委員	L 佐々木 忠康	小樽LC
* 助言者	元地区ガバナー	・長期計画リサーチ委員	L 松浦 則雄	函館北斗LC
* 助言者	元地区ガバナー		L 奥山 幸一	函館みなとLC
* 助言者	元地区ガバナー		L 田中 稔	苫小牧中央LC
* 助言者	地区GMT	コーディネーター	L 庄司 典弘	室蘭LC
* 助言者	地区WYPT	コーディネーター	L 相原 慎太郎	函館みなとLC
* 助言者	地区ECHO	・IT委員長	L 永井 武憲	伊達LC
* 助言者	地区大会	・国際大会委員長	L 高橋 國夫	室蘭LC
* 助言者	地区次世代リーダー研究	・環境保全・社会福祉委員長	L 瀬野 秀紀	伊達LC
* 司会者	第2R第1Z	ゾーン委員	L 小谷 孝夫	黒松内LC
* 記録者	第3R第2Z	ゾーン委員	L 秋山 貴夫	登別LC
* 記録者	第1R第1Z	ゾーン委員	L 山田 顕人	木古内・知内LC
* 記録者	キャビネット運営	副委員長	L 山木 博孝	伊達LC
* 記録者	キャビネット運営	副委員長	L 大頭 和彦	白老LC

第2分科会役員座席(案)

記録者 L山田顕人	記録者 L瀬野秀紀	助言者 L永井武憲	助言者 L庄司典弘	助言者 L相原慎太郎	助言者 L高橋國夫	記録者 L秋山貴夫	記録者 L山木博孝 L大頭和彦	司会 L小谷孝夫
助言者 L奥山幸一	助言者 L馬場哲也	副委員長 L平野井裕	委員長 L阪井大輔	副委員長 L吉田尚平	助言者 L作並真一	助言者 L佐々木忠康	助言者 L松浦則雄	助言者 L田中稔

第 3 分 科 会

【 視力障害糖尿病献眼献血 /ライオンズクエスト /YCE / 薬物乱用防止 /LCIF /GET】

- | | | |
|-------|---|--------|
| 第1号議案 | 視力障害・糖尿病・献眼献血プログラムの推進について
*説明者 視力障害糖尿病献眼献血委員会委員長 | L目良 浩一 |
| 第2号議案 | ライオンズクエストの継続について
*説明者 ライオンズクエスト委員会委員長 | L児玉 智明 |
| 第3号議案 | YCEプログラムの促進について
*説明者 YCE委員会委員長 | L児玉 智明 |
| 第4号議案 | 薬物乱用防止について
*説明者 薬物乱用防止委員会委員長 | L児玉 智明 |
| 第5号議案 | LCIF献金及びMJF献金への取り組みについて
*説明者 地区LCIFコーディネーター | L嘉堂 卓也 |
| 第6号議案 | アラート・エクステンションについて
*説明者 アラート・エクステンション委員会委員長 | L早坂 憲二 |
| 第7号議案 | 地区GET報告 ミッション1.5ミリオンの取組として
*説明者 地区GETコーディネーター | L西條 隆 |
| 第8号議案 | その他 | |

≪ 第3分科会構成員 ≫

* 委員長	第5R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 真保 郵生	安平LC
* 副委員長	第1R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 仁礼 法秀	木古内・知内LC
* 副委員長	第3R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 遠藤 勝也	室蘭LC
* 助言者	元地区ガバナー	・長期計画リサーチ委員	L 須藤 敏幸	伊達LC
* 助言者	元地区ガバナー		L 中村 全博	小樽LC
* 助言者	元地区ガバナー	・長期計画リサーチ委員	L 本所 光男	室蘭東LC
* 助言者	元地区ガバナー		L 高橋 和雄	苫小牧LC
* 助言者	元地区ガバナー		L 荒川 隆志	室蘭東LC
* 助言者	元地区ガバナー		L 吉原 成昌	苫小牧ハスカップLC
* 助言者	地区GET	コーディネーター	L 西條 隆	室蘭東LC
* 助言者	地区LCIF	コーディネーター	L 嘉堂 卓也	函館臥牛LC
* 助言者	地区視聴力障害・糖尿病・	献眼献血委員長	L 目良 浩一	洞爺LC
* 助言者	地区ライオンズクエスト・YCE・	薬物乱用防止委員長	L 児玉 智明	室蘭LC
* 助言者	地区GET副	コーディネーター	L 前川 弘亘	函館LC
* 司会者	第5R第2Z	ゾーン委員	L 阿部 一二	安平LC
* 記録者	第2R第2Z	ゾーン委員	L 石橋 拓哉	倶知安LC
* 記録者	キャビネット運営	副委員長	L 今野 幹大	登別LC
* 記録者	キャビネット運営	副委員長	L 大島 秀雄	登別中央LC

第3分科会役員座席(案)

記録者 L今野幹大	記録者 L石橋拓哉	助言者 L目良浩一	助言者 L西條隆		助言者 L嘉堂卓也	記録者 L児玉智明	記録者 L阿部一二	司会・記録者 L大島秀雄 L前川弘亘
助言者 L吉原成昌	助言者 L高橋和雄	助言者 L中村全博	副委員長 L遠藤勝也	委員長 L真保郵生	副委員長 L仁礼法秀	助言者 L須藤敏幸	助言者 L本所光男	助言者 L荒川隆志

(桃色)

ライオンズクラブ国際協会 3 3 1 - C 地区
次期 (2026-2027年度)

地区ガバナー投票用紙

*賛成の場合は○ 賛成しない場合は×

次期地区ガバナー
L山本 憲治

○・×いずれかを記入

※○・×以外の記号又は文字を記したものは無効とします。

※未記入 (白紙) の場合は無効とします。

(水色)

ライオンズクラブ国際協会 3 3 1 - C 地区
次期 (2026-2027年度)

第一副地区ガバナー投票用紙

*賛成の場合は○ 賛成しない場合は×

次期第一副地区ガバナー
L作並 真一

○・×いずれかを記入

※○・×以外の記号又は文字を記したものは無効とします。

※未記入 (白紙) の場合は無効とします。

(黄色)

ライオンズクラブ国際協会 3 3 1 - C 地区
次期 (2026-2027年度)

第二副地区ガバナー投票用紙

*賛成の場合は○ 賛成しない場合は×

次期第二副地区ガバナー
L鈴木 秀作

○・×いずれかを記入

※○・×以外の記号又は文字を記したものは無効とします。

※未記入 (白紙) の場合は無効とします。

(白色)

ライオンズクラブ国際協会 3 3 1 - C 地区
次期 (2026-2027年度)

地区会則改正投票用紙

*賛成の場合は○ 賛成しない場合は×

地区費の改定
○・×いずれかを記入

キャンパスクラブ会則
○・×いずれかを記入

※○・×以外の記号又は文字を記したものは無効とします。

※未記入 (白紙) の場合は無効とします。

331-C地区会費

改正前

会員1名あたり1ヶ月		金額	備考
通常会費	地区運営費	700	(上限850)
	地区大会費	100	
	計	800	
特別会費	地区特別運営費	400	
	地区特別大会費	100	
	計	500	
総計		1,300	

改正後

会員1名あたり1ヶ月		金額	備考
通常会費	地区運営費	800	(上限850)
	地区大会費	100	
	計	900	
特別会費	地区特別運営費	500	
	地区特別大会費	100	
	計	600	
総計		1,500	

1. 上記会費は、6ヶ月分前納を原則とする。
2. 特別会費は、地区内の会員数が全国平均に達しないため、又は地区の特殊事情のため地区運営及び地区大会運営に困難が生ずる場合のみに徴収するものであり、アクティビティに流用してはならない。
3. 家族会員、学生会員(30歳以下)及びクラブ支部会員は地区運営費、地区大会費及び特別会費の納入を免除する。

改正案

地区運営費・地区特別運営費を月各 100 円×12 か月 年間 2,400 円の値上げの改正案。

地区費 800 円 地区大会費 100 円 計 900 円

地区特別運営費 500 円 地区特別大会費 100 円 計 600 円 総計 1,500 円の改正案。

331-C地区クラブ組織

R	Z	クラブ名
1	1	函 館
		江 差
		北 檜 山
		奥 尻
		函 館 北 斗
		木 古 内・知 内
		松 前
		函 館 一 楽
1R計		8LC
2	1	小 樽
		余 市
		岩 内
	2	黒 松 内
		倶 知 安
		小 樽 み な と
		ニ セ コ
小 樽 う し お		
2R計		8LC
3	1	室 蘭
		洞 爺
		伊 達
		登 別
		室 蘭 東
		白 老
		登 別 中 央
3R計		7LC

R	Z	クラブ名
4	1	函 館 東
		函 館 海 峡
		上 磯
		函 館 元 町
		函 館 臥 牛
	2	八 雲
		森
		函 館 中 央
		函 館 グ リ ー ン
		函 館 み な と
4R計		10LC
5	1	苫 小 牧
		静 内
		新 冠
	苫小牧ハスカップ	
	2	苫 小 牧 中 央
		安 平
		厚 真
苫 小 牧 白 鳥		
5R計		8LC
合 計		41LC

2025年7月現在

331-C地区支部クラブ組織

R	Z	クラブ支部	R	Z	クラブ支部
1	1	木古内知内LC 若獅子会支部 木古内・知内 Venus の会	5	1	苫小牧ハスカップLC友絆会支部
2	1	黒松内LC わかぶな支部	5	2	苫小牧中央LC NOILS クラブ支部
4	1	函館東LC こどもサポート支部	5	2	苫小牧中央LC ACT クラブ支部
4	2	函館グリーンLC アミカル支部	支部合計		8クラブ

<キャンパスクラブ>

- ① キャンパスクラブは、生涯を通じて役立つリーダーシップと事業のスキルを身に着け従来の人口が少な過ぎるような地域にもライオンズムを拡大させるために、キャンパスクラブを作ることが出来る。キャンパスクラブの編成には最低 20 人の会員が必要である。キャンパスクラブにはスポンサークラブを設け助言指導の立場で、その地域で奉仕活動をしなければならない。毎月1回以上会合するよう奨励する。
- ② 会員は、理事会の招請により、クラブの会員(30 歳以下)となる。この会員はクラブ付則第1条1項に列挙されている会員となる。
- ③ キャンパスクラブの構成員は、会長、幹事、会計、会員委員長を選出する。会長はクラブの記録、アクティビティ計画の報告、月例財務報告を提出して開かれた討議を奨励しクラブの交流を図る。
- ④ スポンサークラブは、クラブの進展状況を看視し、キャンパスクラブを助言指導の立場からガイデングライオンを任命し、熱意のレベルを高く保てるように支援する。
- ⑤ キャンパスクラブの会員は、クラブのアクティビティを決定するに当たって議決権を持つ。
- ⑥ キャンパスクラブが社会一般から集めたアクティビティあるいは社会福祉資金は、その目的を明記した口座に保管される。この資金は、他に特に決定がない限り、キャンパスクラブの存在する地域社会の奉仕活動のために使われる。
- ⑦ 会費・財産は、国際会費半額の徴収によって運営する。
この会の財産は(会名義の貯金)には、会員は持分を有しない。
- ⑧ キャンパスクラブの補助金は、会が運営を行う年に地区キャビネットより初年度のみ補助金の拠出を行う。金額についてはその時のキャビネットが決定する。
キャンパスクラブの運営は、会員の会費と国際協会からの援助交付金で運営する。
- ⑨ キャンパスクラブはスポンサークラブの決議によって解散することができる。クラブの編成または解散は、国際本部および所属地区ガバナーへ書面でスポンサークラブが報告する。

() キャンパス クラブ・ライオンズクラブ規約(案)

(目的)

第1条 本クラブの目的は次の通りとする。

- (1) 世界の人々の間に相互理解の精神をつちかい発展させる。
- (2) よい施政とよい公民の原則を高揚する。
- (3) 地域社会の生活、文化、福祉、公德心の向上に積極的関心を示す。
- (4) 友情、親善、相互理解の絆によって会員の融和を図る。
- (5) 地域社会への奉仕活動を目的として活動を行う。

(会員)

第2条 第1項 会員の資格 善良な徳性の持ち主で、地域社会において声望のある成人(30歳以下)は本クラブの会員になる資格がある。

第2項 招請による入会 本クラブの会員の獲得は招請のみによる。

(役員)

第3条 1項 本クラブの役員は、会長、幹事、会計、会員委員長とする。

(会費・財産)

第4条 この会の会員会費は、国際会費半額の徴収によって運営する。

この会の財産(会名義の貯金)には、会員は持分を有しない。

(会計年度)

第5条 この会の会計年度は、7月1日から翌年6月30日までとする。

(補助金)

第6条 この会の補助金は、会が運営を行う年に地区キャビネットより初年度のみ補助金の拠出を行う。金額についてはその時のキャビネットが決定する。

(運営)

第7条 この会の運営は、会員の会費と国際協会からの援助交付金で運営する。

付則 本内規は、 年 月 日より施工する。

ライオンズクラブ国際協会331C地区



ライオンズクラブ国際協会331-C地区
<地区会則・付則>

初版発行	1992年 6月30日
第 2版発行	1993年 9月30日
第 3版発行	1996年 5月17日
第 4版発行	1997年 5月18日
第 5版発行	1998年 5月18日
第 6版発行	1999年 5月30日
第 7版発行	2005年 5月14日
第 8版発行	2006年 5月20日
第 9版発行	2008年 4月29日
第10版発行	2009年 5月17日
第11版発行	2010年 5月16日
第12版発行	2010年 7月 1日
第13版発行	2011年10月24日
第14版発行	2012年 5月13日
第15版発行	2012年10月22日
第16版発行	2014年 5月18日
第17版発行	2015年 7月 1日
第18版発行	2016年 7月 1日
第19版発行	2018年 6月 1日
第20版発行	2019年 6月10日
第21版発行	2021年 6月30日
第22版発行	2024年 7月 1日
第23版発行	2026年6月 1日

【クラブ提出議案】

第2R 第1Z 岩内ライオンズクラブ

アクティビティアワード等の申請〆切が、7月～12月までの期間に活動した内容を申請するようになっていきます。

その場合、翌年の1月～6月まで活動した実績が反映されないのは、問題だと思えます。

アワードを決める期間もあるので〆切が短いのは理解できますが、翌年の1月～6月までの実績報告は次期キャビネットに引継ぎ、1年を通してアワードの申請が出来るように検討をお願いします。

※岩内クラブでは、5月にイベントを検討しています。このイベントが 次期のガバナーズアワードに反映されるよう希望します。

【提出議案なし】

函館 LC、江差 LC、北檜山 LC、奥尻 LC、函館北斗 LC、木古内・知内 LC
松前 LC、函館一楽 LC

小樽 LC、余市 LC、黒松内 LC、倶知安 LC、小樽みなと LC、ニセコ LC
小樽うしお LC

室蘭 LC、洞爺 LC、伊達 LC、登別 LC、室蘭東 LC、白老 LC、登別中央 LC

函館東 LC、函館海峡 LC、上磯 LC、函館元町 LC、函館臥牛 LC、八雲 LC
森 LC、函館中央 LC、函館グリーン LC、函館みなと LC

苫小牧 LC、静内 LC、新冠 LC、苫小牧ハスカップ LC、苫小牧中央 LC、
安平 LC、厚真 LC、苫小牧白鳥 LC

国際レベル資料



HONG KONG 2026

108th Lions International Convention

大会スケジュール

2026年7月2日(木)～7月7日(火)

国際大会の公式行事の会場は
アジアワールド・エキスポ

7月2日(木)

11:00～17:00 パレード事務局

7月3日(金)

08:00～17:00 登録

08:00～17:00 パレード事務局

10:00～17:00 展示ホール

7月4日(土)

08:00～12:00 インターナショナル・パレード

09:00～17:00 登録

10:00～17:00 展示ホール

16:00～17:30 ビジネス・セッション
国際理事候補者の紹介

18:00～20:00 インターナショナル・ショー

7月5日(日)

09:00～17:00 登録

09:30～12:00 大会開会式(初日総会)

会長講演、国旗式、
第三副会長候補者指名推薦

10:00～17:00 展示ホール

12:00～17:00 選挙

12:30～14:30 メルビン・ジョーンズ・フェロー
昼食会

7月6日(月)

09:00～17:00 登録

09:30～12:00 二日目総会

追悼式、LCIFセッション、
基調講演

10:00～17:00 展示ホール

10:00～17:00 選挙

20:00～22:00 元国際会長/元国際理事/地区ガバ
ナー/元地区ガバナー晩餐会

7月7日(火)

08:30～10:00 登録

09:00～12:00 大会閉会式(最終日総会)

2026～2027年度国際会長および
地区ガバナー就任宣誓式

19:00～21:00 国際役員との集い

日本レベル資料

(2025-26年度)

一般社団法人日本ライオンズ 25-26年度 第5回理事会議事要録

◎日 時：2025年11月18日(金)14:00-17:00

◎場 所：島根県出雲市「ツインリープスホテル出雲」(HB開催)

出席者リスト

理事長	喜多 友一 (上田城南)	
副理事長	諏訪 昇三 (札幌時計台)	
副理事長	山崎 もとみ (大田)	
副理事長	廣田 晃一 (姫路中央)	
専務理事	伊賀 保夫 (東京ビース)	
常務理事	倉田 雅史 (小田原白船)	【Web】
常務理事	設楽 幸子 (札幌アカシヤ)	
常務理事	車田 信彦 (玉川)	
常務理事	水沼 孝夫 (真岡)	
常務理事	武永 健治郎 (都城きりしま)	
理事	渡邊 俊弥 (仙台五城)	
理事	佐藤 裕幸 (柏崎日本海)	
理事	藤井 信英 (岡山みらい)	【Web】
理事 (前理事長)	濱田 浩平 (長崎南)	【Web】
理事 (公益財団法人日本ライオンズ理事)	松浦 淳一 (岩見沢はまなす)	【Web】
理事	小野寺 眞悟 (札幌北の社)	【欠席】
理事 (25-27 国際理事)	仁科 良三 (長野みすず)	
理事 (25-27 国際理事)	田名部 智之 (八戸)	
理事 (25-26 LCIF 理事)	鶴嶋 浩二 (札幌中島)	
監事 (MD332 元議長)	下間 俊悦 (男鹿)	【Web】
監事 (MD333 元議長)	石橋 貞 (足利西)	【Web】
監事 (MD335 元議長)	小林 聡 (姫路広陵)	【Web】
監事 (MD337 元議長)	乗田 泰 (伊万里)	【Web】
オブザーバー		
常務理事予定者	浜 一平 (岡谷)	
常務理事予定者	津田 勝之 (大阪桜之宮) ¹	
法律顧問	池田 和司 (東京桜門)	【欠席】
会計顧問	吉田 宗一郎 (東京武蔵野)	【欠席】
日本ライオンズ事務長	増澤 義治 (諏訪湖)	
25-26 理事長事務局補佐	田中 俊彦 (上田城南)	【Web】
25-26 理事長事務局補佐	小口 恒樹 (岡谷)	

¹ 浜一平議長・津田勝之議長は理事会開催時の役職で記載。

専務理事 伊賀 保夫

◇開会宣言

冒頭、山崎もとみ副理事長より挨拶を頂いた

◇あいさつ

喜多理事長：Web 参加も含め全員出席に対してお礼をのべ、審議事項が多い事から効率的な会議進行をお願いされあいさつされた。

仁科国際理事：LCI と LCIF がパートナーシップを組んでいるように、日本 GAT と日本ライオンズもパートナーシップを組み、日本を一本にしていかなければならないとあいさつされた。

田名部国際理事：社団に対する期待や今後の方向性について話され、誤った方向へ行くことがなく、前進を止めないよう訴え、リーダーシップを発揮し他団体との連携を強化出来る様お話しされた

鶴嶋 LCIF 理事：社団賛助金の値上げにふれ、しっかりと使える金額を示された方が良いと提言され、理事の役割の再確認として、社団中での決定事項は必ず地区に伝える事を話された。

松浦前理事長：地元で25cmの雪が積もった件で災害対策などに触れられ、あいさつされた。

◇出席者確認：伊賀専務理事より書面記載による通り確認

◇議事録作成人の指名：伊賀専務理事より車田常務理事・水沼常務理事を指名。

◆議事

◆第4回執行理事会からの審議事項

1.今後の取り組みの承認

(1)ワンプラスワン・キャンペーン実施

會田常務理事より、GAT とは違う切り口の方が良いのではないか。表彰はスポンサー数などを考慮し、クラブ単位とするのはどうかと提案。

津田常務理事予定者からは、期間についての質問があり、

回答として期間を2026年7/1～6/30とする案が出る。

増澤事務長からは表彰規定を総務人事委員会にて考え、執行理事会に上程すると提案。

鶴嶋 LCIF 理事よりアワードの内容や予算、表彰の時期について質問があった。

その他会員増強データの取りまとめにサバナンナを使用する案や、地区で取りまとめで MD へ報告を頂く案、特に顕著な成績のあった会員には特別賞を用意する案などが出る。

総務人事委員会や次回執行理事会でも話し、継続して審議を行う。

(2)一般社団法人日本ライオンズ10周年記念事業案

予算について質問が出、内容の検討と合わせ、改めて予算立てをしていくこととしました。

2.第2回定時社員総会開催概要と議案の件

・2025年12月8日(月)13:30-AP日本橋Fルームにて開催。

まずは議案について検討を行った。

1号議案：社員退社承認の件 (MD334 L.杉本議長退社)

2号議案：新入社員承認の件 (MD334 L.浜議長 MD335 L.津田議長)

議案については上記の2号議案までとすることを承認。

続いて社員総会での報告事項について協議。

日本ライオンズ活動報告について、報告期間の対象は11月までとする。

鶴崎LCIF理事より社団賛助会費値上げの40円の件もあり、国際会長公式訪問の件な

ど、収支報告を行うよう要望。

出席対象者については、正社員、法律顧問、会計顧問、事務長、事務長補佐とし、

上記以外のオブザーバー参加者について協議を行った。

社団より支援を行った行事について、社員総会の場で報告を行っていただくこととする。

山田元国際会長は社団名誉理事としてお声がけを行う。

小川晶子エリアリーダーより11/19 全女性シンポジウム報告を、山田実貴人LCIF MD334

副コーディネーターより11/22-23 キャンパスカンファレンス報告をいただき、第62回オ

セアルフォーラムでエンドースされた松岡勲国際理事候補者にもあいさつをいただく。

OSEAL調整事務局 マーズ事務局長にも案内を出す。

3. ベーパレス化に伴う事務所改革予算の件

増澤事務長より説明：複合機のリース切り替えの説明が行われ、承認された。

◆第4回執行理事会からの協議および事項

4.今年度下半期活動指針と改革案

(1)喜多理事長発表 改革案の検討

喜多理事長説明：理事会の出席率を引き続き高くしていくため、さまざまな案を検討中であることを説明。

議長選出のガイドラインを設けるべきではと意見が出、継続で審議を行う。

(2)日本赤十字社との協定締結に関する打ち合わせ (11/5) 報告

伊賀専務理事並びに増澤事務長より報告：

前回理事会で要望のあった、協定締結によるライオンズへのメリットについても赤十字側
に検討をいただくこととなった件の報告。
今後数回協議の場を持って、協定について進めていく予定。

(3) GAT との提携の件

・各MDからのアンケート集約結果

現時点での集約結果が示された。まだ提出がない複合地区には提出が呼びかけられ、GAT
との今後の提携へ向けて引き続き続き審議を行っていく。

(4)総務人事委関係

増澤事務長より説明。就業規則(非正規)を委員会に付託すると報告。

その後理事会に上程する。

5.公益財団法人薬物乱用防止センター理事長出版記念交流会案内と書籍購入の件

藤野理事長の出版物の価格は2750円/1冊。

まずは社団で一括購入することを再確認。計45冊を購入。

その後複合地区に複合1冊、地区1冊を振り分け、本の料金は複合へ請求することで承認。

6. その他

ウェブ後継状況が悪い場合などに備え、ZOOMでチャットを行えるようにすることの提案
があった。

7.各種報告

◇各種行事報告

・11/1開催 公益財団法人日本ライオンズ 第4回全国特別支援学校フットサル大会

倉田常務理事：

MD330で全国大会が開催されたことについての報告とお礼。

12/1にJ-COMで放送予定であると紹介された。

・11/7(金)-11/9(日) 第6回OSEALレオフォーラム2025大阪

津田常務理事予定者：国内外のレオ・ライオンを合わせて約390名が参加し成功裏に終了。
来年はマレーシア開催。

・11/13(木) サンジープ・アフジャ国際本部事務総長との懇談会

日本ライオンズ発行<2025-26-秋-M05>
 仁科国際理事：事務総長との親交を大変深めることができたことと、事務総長よりお話し
 があった香港国際大会について共有された。

◇委員会報告

・11/4 (火) 10:00-12:00 第3回ライオン誌委員会WEB

廣田副理事長：昨年度より進めているライオン誌の個別送付をクラブ発送に切り替えてい
 く件がまだ片付いていない、今後委員会内で協議して理事会に上程していく
 10月の理事会で鶴嶋LCIF理事より指摘のあった、9月のLCIF理事長公式訪問にライ
 オン誌取財が入らなかつた件について再確認があり、委員会で喜多理事より報告が行われ、
 今後このようなことが無いようにしていくことを確認したと報告。
 取材先の選定方法についても質問があり、取材先については委員会にて決定を行っている
 ことと、各活動取材は各MDの委員が行っていくことが報告された。

・11/11(火) 13:30-15:00 第2回アラート委員会 WEB

藤井理事：全国アラートフォーラムが3/13(金)大阪で開催。
 概要と予算の説明。日本ライオンズで預かっているアラートフォーラム繰越金より、18万
 を補てんする件について、承認。

・国際理事會資格審査委員会委員長である諏訪副理事長より提案。

現在の規約には地区の審査の規定のみがあり社団の委員会として権限や規約がないことから、
 国際理事會候補者資格審査についてのガイドラインの制定を検討したい。

8.今後の予定の確認

- ・11/19(水) ライオンズクラブ国際協会全日本女性シンポジウム(東京)
- ・11/21(金)10:00-12:00 第1回総務人事管理委員会(HB)
- ・11/22-23(土・日) キャンパスライオンズクラブ・カンファレンス(名古屋)
- ・11/25(火) 13:30-15:30 第4回国際大会委員会(HB)
- ・12/3(水) 13:30-16:00 第5回執行理事会(WEB)
- ・12/4(木) 10:00-12:00 第3回YCE委員会(WEB)
- ・12/4(木) 14:00-16:00 第4回ライオン誌委員会(WEB)
- ・12/8(月) 11:00-12:00 第6回理事会(対面)
- ・12/8(月) 13:00-16:00 第2回社員総会(対面)
- ・12/9(火) 11:00-14:00 第3回会則委員会(対面)

閉会の挨拶
 閉会宣言
 諏訪副理事長
 伊賀専務理事より閉会宣言

以上

議事録作成人

常務理事 車田 信彦
 常務理事 水沼 孝夫

議事録署名人

一般社団法人日本ライオンズ
 理事長 喜多 友 【押印省略】
 監事 下間 俊悦 【押印省略】
 監事 石橋 貞 【押印省略】
 監事 小林 聡 【押印省略】
 監事 乗田 泰 【押印省略】

(2025-26年度)
一般社団法人日本ライオンズ 25-26年度 第6回理事会議事要綱(訂正版)

◎日 時：2025年12月8日(月)11:00-12:00x
 ◎場 所：一般社団法人日本ライオンズ会議室(HB開催)

理事長	喜多 友一	出席者リスト			
副理事長	諏訪 昇三		(上田城南)		
副理事長	山崎 もとみ		(札幌時計台)		
副理事長	廣田 晃一		(大田)		
専務理事	伊賀 保夫		(姫路中央)		
			(東京ビース)		
常務理事	倉田 雅史		(小田原白梅)		
常務理事	設楽 幸子		(札幌アカシヤ)		
常務理事	車田 信彦		(玉川)		
常務理事	水沼 孝夫		(貞岡)		
常務理事	武永 健治郎		(都城きりしま)		
					【欠席】
理事	渡邊 俊弥		(仙台五城)		
理事	佐藤 裕幸		(相崎日本海)		
理事	藤井 信英		(岡山みらい)		
理事	瀧田 浩平		(長崎南)		
理事	松浦 淳一		(岩見沢はまなす)		
理事	小野寺 眞悟				【欠席】
理事	仁科 良三		(札幌北の杜)		
理事	田名部 智之		(長野みすず)		
理事	鶴嶋 浩二		(八戸)		
			(札幌中島)		
					【Web】
監事 (MD332 元議長)	下間 俊悦		(男鹿)		
監事 (MD333 元議長)	石橋 貞		(足利西)		
監事 (MD335 元議長)	小林 聡		(姫路広陵)		
監事 (MD337 元議長)	栗田 泰		(伊万里)		
					【欠席】
オブザーバー	浜 一平		(岡谷)		
常務理事予定者	津田 勝之		(大阪桜之宮)		
常務理事予定者	池田 和司		(東京桜門)		
法律顧問	吉田 宗一郎		(東京武蔵野)		
会計顧問	増澤 義治		(諏訪湖)		
日本ライオンズ専務長					
					【Web】
25-26 理事専務長補佐	田中 俊彦		(上田城南)		
25-26 理事専務局補佐	小口 恒樹		(岡谷)		

進行：専務理事 伊賀保夫

理事長 喜多 友一

◇開会宣言

◇あいさつ

喜多理事長：本日は社員総会がありますのでよろしく願います、時間が短い理事会なので効率的な会議進行をお願い、されあいさつされた。

仁科国際理事：日中関係に触れつつ、香港国際大会参加と投票へ参加をお願いしたいとあいさつされた。

田名部国際理事：体調不良のため本日はWEB参加であることと、国際理事会での情報共有についてお話しされた。

鶴嶋 LCIF 理事：LCIF アジア豪雨災害被災地支援について一人当たり 1000 円程度の協力をお願いされあいさつされた。

小野寺公益財団理事長：財団の事業である全国支援学校フットサル大会と守子屋事業についてお話しされ、ライオンズの本来の目的を再確認する必要があるとお話しされた。

◇出席者確認：伊賀専務理事より書面通り確認。

◇議事録作成人の指名：山崎副理事長・武永常務理事が指名される。

議事

◇12/8 第2回社員総会 進行の確認

本日の進行の確認。浜議長、津田議長の理事選任について定款上社員総会での承認が必要となることの確認。

◇国際大会委員会より第108回香港国際大会最新情報

仁科国際理事より10月に行われた、コルカタでの国際理事会決議事項についての説明。

2年間を掛けてアメリカからの国際理事を2名減らし、南米より1名、インドより2名を増やしたうえ、国際理事会アポイントを1名減らす案が香港で投票に附されるため日本としての立場を示すべく、多くの代議員の登録と投票が必要であることの説明と協力の呼びかけが行われた。

喜多理事長からも協力の呼びかけと、早期登録のご案内をすでに全国へお送りしたことが報告された。早期登録は1月30日まで、登録料190ドルとなる。

パレード頒布品については12月10日の国際大会委員会にて再度検討を行う予定であることが大会委員長である伊賀専務理事より報告された。

◇第5回執行理事会(12/3)からの協議及び確認事項

・日本ライオンズ10周年特別実行委員会の設置について
喜多理事長説明：10周年事業・ワンプラスワンキャンペーンを含む特別委員会は執行部に一任して頂く。各複合地区から現議長もしくは前議長を含む1名以上は入って頂き、12名前後を想定している件を説明。今後のタイムラインや事業内容についても委員会での検討をいただく予定である。成多数で承認。

・国際理事資格審査委員会からの提案

国際理事資格審査委員長である諏訪副理事長より説明：国際理事候補者資格審査委員会規約について、今までの経緯を説明、問題点を説明した。次年度以降の委員会へ向け、

①資格審査委員会の任務について

②審査におけるガイドラインの制定

の方向性を協議してきた。年明け早々に委員会を行う予定である。

書類上の資格審査以上のことを行うべきではないという意見については一般社団法人へ資格審査を求められている以上、社団としての審査が必要であると考えていると回答。慎重に進めていくべき内容であるので、会則委員会、池田法律顧問にも相談して進め、理事会へ上程を行いたい。

鶴嶋LICIF理事より推薦委員会から資格審査委員会と名前が変わった時に規定の内容も検討するべきだった。今から検討を行うべきであるという意見。

様々な意見が出、協議が行われ、今年度は最終的に理事会での判断となったことなど審査を振り返り次年度以降の審査をスムーズにし、国際理事を選出するため、引き続き検討を行っていくこととした。

・SON2026夏季東京大会について

2026年6月と9月に東京大会が東京で行われるため、例年に倣い日本ライオンズ内で委員会を立ち上げる報告。

◇各種報告事項

総務人事委員会報告：各規程についての若干の修正を行うことの報告。

アラート委員会：藤井理事：3月13日(金)アラートフォーラムが大阪で開催される。午前中に対象者を分けて行われる分科会の説明。社団主催では第1・第2副地区ガバナー向け分科会を開催する。

月次監査報告：経理担当職員より説明が行われた。

第72回地区・複合年次大会 祝辞について、今年度も社団で一部対象者について取りまとめを行うことが周知された。

日本ライオンズ事務局冬季休暇について12/27-1/4となり、緊急連絡先は事務長となることを確認した。

閉会の挨拶 諏訪副理事長

閉会宣言 伊賀専務理事より閉会宣言

以上

議事録作成：

副理事長 山崎 もとみ

常務理事 武永 健治郎

議事録署名人：

一般社団法人ライオンズ

理事長 喜多 友一【押印省略】

監事 石橋 貞【押印省略】

監事 小林 聡【押印省略】

2025年12月8日(月) 13:30-16:30

AP 日本橋 F ルーム

出席者リスト

<正社員> 2025-26年度

- 330-A 地区ガバナー 上野 繁幸
- 330-B 地区ガバナー 森川 吉孝
- 330-C 地区ガバナー 三浦 宏仁
- 331-A 地区ガバナー 山崎 徹
- 331-B 地区ガバナー 大島 尚久
- 331-C 地区ガバナー 高橋 伸介
- 332-A 地区ガバナー 藤田 鉄哉
- 332-B 地区ガバナー 廣田 清美
- 332-C 地区ガバナー 斎藤 孝一
- 332-D 地区ガバナー 酒井 富也
- 332-E 地区ガバナー 横山 昭子
- 332-F 地区ガバナー 野宮 加代子
- 333-A 地区ガバナー 林 隆行
- 333-B 地区ガバナー 前原 正義
- 333-C 地区ガバナー 廣瀬 直樹
- 333-D 地区ガバナー 荻野 匡司
- 333-E 地区ガバナー 若林 純也
- 334-A 地区ガバナー 速水 清朗
- 334-B 地区ガバナー 加藤 謙一
- 334-C 地区ガバナー 杉山 節雄
- 334-D 地区ガバナー 森川 直之
- 334-E 地区ガバナー 飯田 重光
- 335-A 地区ガバナー 栗栖 正明
- 335-B 地区ガバナー 榎部 美千代
- 335-C 地区ガバナー 田端 俊三
- 335-D 地区ガバナー 船橋 佳照
- 336-A 地区ガバナー 向 和人
- 336-B 地区ガバナー 榎本 明
- 336-C 地区ガバナー 宮本 浩二
- 336-D 地区ガバナー 日下 眞二
- 337-A 地区ガバナー 松村 誠
- 337-B 地区ガバナー 増田 勝也
- 337-C 地区ガバナー 川原 保治
- 337-D 地区ガバナー 脇黒丸 一典
- 337-E 地区ガバナー 熊宮 敏

(2025-26年度)

- 一般社団法人日本ライオンズ前理事長 松浦 淳 ※【欠席】
- 公益財団法人日本ライオンズ理事長 小野寺 眞悟

(2025-26年度 協議会議長)

- MD330 議長 倉田 雅史
- MD331 議長 ※【欠席】 設楽 幸子
- MD332 議長 車田 信彦
- MD333 議長 水沼 孝夫
- MD336 議長 山崎 もとみ
- MD337 議長 武永 健治郎

(2024-25年度 協議会議長)

- MD330 議長 伊賀 保夫
- MD331 議長 諏訪 昇三
- MD332 議長 渡邊 俊弥
- MD333 議長 佐藤 裕幸
- MD334 議長 喜多 友一
- MD335 議長 廣田 晃一
- MD336 議長 藤井 信英
- MD337 議長 濱田 浩平

(2025-26年度 理事)

- 2025-27 国際理事 仁科 良三
- 2025-27 国際理事 田名部 智之 ※【欠席】
- 2025-26 ICIF 理事 鶴嶋 浩二

(2025-26年度 監事) 2年任期の2年目

- MD332 元議長 下間 俊悦 ※【欠席】
- MD333 元議長 石橋 貞
- MD335 元議長 小林 聰
- MD337 元議長 兼田 泰

<入社予定者> 2025-26年度

- MD334 現議長 浜 一平
- MD335 議長 津田 勝之

※議決権行使書

正社員総数 58名 (出席 50名・欠席 8名)

【正社員】 第2回社員総会 (全国ガバナー会) 出席者数 内訳:

※会議開催時点での人数

	出席	欠席※	小計
D G	31	4	35
理事	16	3	19
監事	3	1	4
	50	8	58 (名)

※欠席 8名のうち、7名は議決権行使書受領済み

議決権行使書

第1号議案	社員退社承認の件	賛	7	否	0
第2号議案	新入社員承認の件	賛	7	否	0

オブザーバー

【国際協会】

元国際会長 山田 實敏

【2025-26 日本グローバル・アクション・チーム】

エリアリーダー(MD330, MD331) 小川 晶子

【2025-26 ICIF 日本リーダーズ】

MD334 副コーディネーター 山田 実貴人

【2026-28 年度 国際理事候補者】

松岡 勲 【欠席】

【OSEAL 調整事務局】

事務局長 マーズ 佐子

【顧問】

法律顧問 池田 和司

会計顧問 吉田 宗一郎

【一般社団法人日本ライオンズ事務局長】

増澤 義治 【欠席】

【理事長事務局補佐】

田中 俊彦

小口 恒樹

◇喜多理事長あいさつ

インフルエンザが流行っており若干欠席者が出たことは大変残念であるが、社員総会は大変大事な会議であることから、内容は必ず各地区に持ち帰り全員に伝えてほしいとあいさつされた

◇ゲスト紹介

伊賀専務理事より紹介、詳細は紙面とする

◇議事録確認者の指名

330-C 地区三浦ガバナー、337-E 地区熊宮ガバナーを指名。

◇議事録作成人の指名

倉田常務理事・武永常務理事を指名。

◇議事

進行：伊賀専務理事

第一号議案：社員退社承認の件

MD334 杉木徹前議長について、一身上の都合により退社届が提出されているため、社員総会へ退社の承認を諮ることの説明の上、審議が行われた。

【本人参加者 50 名 議決権行使による参加者 7 名 全員の賛成により可決】

第二号議案：新入社員承認の件

第 1 回社員総会後に議長交代が行われた MD334 について、8 月 8 日付けにて協議会議長として L 浜一平が選出された報告と、第 1 回社員総会時点で議長が空席となっていた MD335 については、8 月 23 日付けにて L 津田勝之が選出された報告がなされ、日本ライオンズ定款第 7 条 2 項「入社は、社員総会の承認を得なければならない。」に基づき、残任期間に限り正式に正社員として追加入社を承認することを社員総会に提案することが説明された上、審議が行われた。

【本人参加者 50 名 議決権行使による参加者 7 名 全員の賛成により可決】

第二号議案の後、緊急動議が廣田副理事長より発議された。

先ほど入社が承認された浜議長、津田議長を理事会構成員とすることを、定款に基づき社員総会にて承認を頂きたい、という内容。倉田常務理事よりセコンドを頂き動議として有効となることを確認の上総会の場に諮られた。

【MD334 浜議長・MD335 津田議長を理事会構成員として選出することについて、本人参加者 52 名・議決権行使による参加者 7 名 全員の賛成により可決】

◇日本ライオンズ 永年勤続表彰

日本ライオンズ就業規程に基づき、3 名の事務局員が喜多理事長より表彰された。

◇報告事項

以上

・一般社団法人日本ライオンズ 11月までの中間報告：喜多理専長

第1回社員総会で40円の値上げが決定されたことを受け、経費削減やペーパーレス化の推進、ライオン誌送料の負担や各種委員会対面会議旅費における各MDが負担していたブルー金の廃止、日本ライオンズが国際会長公式訪問を主幹することでの協力金の配信やセミナーへの支援等、現在までの取り組みと、今後GATとの提携や日本ライオンズ10周年、ワンアブラスワスキャンペーン、国際大会でのツアーデスクの設置など、今後の目標について報告を行った。

財務担当責任者である渡邊理事より会費値上げについての補足説明：社員全体で約3,400万円の受取金増加があり、ライオン誌送料削減、旅費交通費負担金等踏まえると1800万程の収益が増加。予算として国際大会、アジアフォーラム関係、各種セミナー補助、国際協会関連費などに充て、各MDの負担軽減へ繋げる。

・PRマーケティング委員会・ライオン誌日本語版委員会：廣田委員長

PRマーケティング委員会はこれまで活動が低調だったが、2024年度より8複合地区間の情報共有を強化し、GAT連携によるミッション1.5達成への啓発活動、SNS活用を通じたライオンズブランド認知度向上に注力。ライオンポータル登録の促進やWEBメディアの強化、事務局DX化等にも取り組みを行う。ライオンズ国際協会、日本ライオンズ、公益財団法人日本ライオンズの知名度を飛躍的に高めたいと考えている。

ライオン誌日本語版委員会は『ライオンズ』誌のデジタル化・コスト削減を進め、ウェブマガジン月1回・印刷版年4回の体制を維持しつつ、LINE登録者1万人突破を目標に掲げている。なお喜多理専長の報告にあった通り今年度よりライオン誌印刷版の送料は社団が負担しているが、取材については内製化により大幅に経費削減に成功。今後は各MD委員も取材へ当たる予定。

両委員会は2025年2月に対面合同委員会を開催予定で、相互連携による情報発信力強化を図る。

・国際理事候補者資格審査委員会：諏訪委員長

2025年7月31日時点で国際理事候補として2名が立候補し、資格審査委員会は2回の会議を経て、そのうち1名を推薦した。委員会開催を経て、現行の審査規約やガイドライン、審査委員会の権限や判断基準について明文化が必要であると感じた。そのため会則委員会とも協力し2026年1月以降に第3回委員会を開催し協議を行い、規約作成を目指す。

・会則委員会：渡邊委員長

「ライオンズ必携」と「役員必携」について従来の2冊体制からA4判1冊に合冊し発行することで進めている。併せて、紙媒体だけでなく公式ホームページ上の電子版掲載を行い、会員が最新情報をいつでも閲覧できる環境を整えていく予定である。

・国際大会委員会：伊賀委員長

10月に札幌で開催されたオセアニアフォーラムへの協力の呼びかけを行った。結果として多くの参加をいただき、協力への感謝が述べられた。

フォーラム終了後は、2026年香港国際大会への準備に本格移行しており、日本としてまとまって

宿泊をいただくホテル割当の調整や社団負担でのツアーデスク設置など参加の利便性を図り多くの方に大会へ御参加をいただけたよう、また今回は多くの代議員の方にご協力をいただくべく早期登録の呼びかけ（締切：1月30日）を行っている。

・YCE委員会：濱田委員長

日本ライオンズYCE委員会は、コロナ禍の間中断していたYCE事業の回復と拡大を進めている。世界より日本各地への留学希望が高まっている。円安などもあるが日本文化への大きな関心が背景にある。

一方で、受け入れ地域の制限や希望国とのミスマッチといった課題も浮上しており、今年度下半期では8複合地区間での柔軟な調整メカニズムの構築を検討する。

また、長期懸案である「日本ライオンズ全体のYCE事業一本化」も引き続き議論される予定。YCEは青少年育成の柱として位置づけられ、8MDの皆縁と協力し、今後も質の高い体験提供を目指していきたい。

・ライオンズクイズ・薬物乱用防止委員会：佐藤委員長

ライオンズクイズおよび薬物乱用防止委員会を数年ぶりに2部制で開催。全国の現状の課題と成功事例が共有された。

ライオンズクイズは取り組みに地域差が大きいと感じられ、教員の方の働き方改革により協力が得にくいなどの問題もある。今後各地の事例の報告を行っていただくなどデータを盛り寄り、協議を行う予定である。

薬物乱用防止委員会では公益財団法人薬物麻薬乱用防止センターより役員にお越しいただきお話を頂いた。ライオンズの薬物乱用防止活動は、警察や薬剤師主導のものとは比べて子ども・生徒の関心・理解度が高くきめ細かく説明を行うため、効果的と評価を頂いた。複合・地区で資料が必要な場合は日本ライオンズもしくは薬物乱用防止センターへ連絡をお願いする。

次回委員会は2024年2月に対面で開催。

335B地区毎部ガバナリーより地区内のライオンズクイズ報告として、クイズ認定講師の有無にかかわらず事業を開催できるように検討中であるが可能かどうかと、薬物乱用の教材費についての質問があり、次回委員会で確認を行う予定。

・アラート委員会：藤井委員長

「全国アラートフォーラム2026 in 大阪」が2026年3月13日（金）にリーガロイヤルホテル大阪で開催される。フォーラムは午後からの開催であるが午前中には第1分科会として第一・第二副地区ガバナリーを対象とした「リーダー研修会」、第2分科会としてリジョングアバーソン・ゾーン・エグゼクティブ・クラブ会長をはじめとした方々を対象とした「マッチング分科会」の2つの分科会が実施される。詳細案内は後日、協議会議長および地区ガバナリーを通じて改めて送付される予定。

◇公益財団法人日本ライオンズ 活動報告：小野寺公益財団理事専長

特別支援学校生徒の協調性の育成を目的とした特別支援学校フットサル大会、児童養護施設在住

<2025-26-総-M02>
児童の学費向上を目的とした寺子屋事業、災害時における子ども支援を行っており、財団として5年7か月にわたり活動を継続している。

特に特別支援学校フットサル地区大会は第4回を迎え、延べにして4,500人の選手が参加し、今年全国大会は11月1日東京で開催した。現在までの累計寄付金額が伝えられ、財団の事業をクラブまで周知を頂きたいことと、今後の協力を呼びかけられた。

また、財団の事業を通じて児童養護施設出身者の就労定着率の低さや、退所後の経済的脆弱性といった社会的問題も浮き彫りにされていると所感を述べられ、子供たちの未来のためにライオンズクラブがさらに社会問題への関与を行っていくことを強く求められた。

◇国際理事會報告

・名譽理事長 山田元国際會長

日本はLCIFへの寄付額で長年世界1位を維持しており、会員1人あたりの寄付額はアメリカの約10倍に達する。ヨーロッパでは各国が、アメリカは各州のライオンズが事業のための財団をもっており、自国の財団への寄付を優先しているという事情もある。

LCIFへの協力は当然大切ではあるが、寄付のほとんどが国際本部（アメリカ）に送られ、日本国内での可視化された社会貢献活動が不足し、一般市民や若者層にライオンズクラブの価値が伝わらず、組織の認知・評価が低下している。

この問題を解決し、多くの方にライオンズの活動を知っていただき、国内の予供たちへの支援をさらに充実させるべく、2年前から非課税資格を取得した「公益財団法人日本ライオンズ」を通じて、子ども食堂や青少年支援など国内プロジェクトへの支援を強化することについて呼びかけられた。日本のライオンズの力を発揮するためのよいチャンスだととらえていただきたい。ガバナーの皆様にもご理解と、各地での周知をお願いする。

国際理事の選任の流れについては国際理事候補者資格審査委員会の取り組みもあり、周知が進んでいると感じる。第3副国際会長選出プロセスについてもガバナーとして知っておいていただきたいと前置きの上で近年、国際協会にて選出プロセスが透明化・厳格化されたこと、自身もほとんどが元国会長で組織される、第3副国際会長選出に關わる委員会のメンバーに第5会則地域の代表として選出されたことを報告され、配偶者同伴での面接を行うなど委員会から候補者を推薦する流れについて説明された。

候補者として推薦される流れが公平になった分、難易度も高くなっていくと所感を述べられ、なりたい人ではなく周囲から見てふさわしい人を会長まで押し上げていくべきだとし、日本からも次世代の国際リーダーを育成し輩出する必要性を訴え、次のステップへ進むためにもまずはガバナーとしての任務をしっかりとして果たしてほしいと呼びかけられた。

・仁科国際理事（大会委員長）

自身の国際理事就任経験を踏まえ、ライオンズクラブ国際理事會における意思決定プロセス、特に推薦・承認手続きや時差による会議運営の難しさ、10月のコルカタでの国際理事會に参加した所感を話された。

香港で開催予定の2026年大会（7月3日～7日）における投票に附される国際理事會の国ごとの

<2025-26-総-M02>
選出数の変更と国際理事會定数の変更に加え、日本としての意思表示を行うため多くの代議員に投票に参加をいただきたいことと、会員一人ひとりの主体的な関与の重要性を強調した。

続いて会員増強の取り組みとして、日本における会員拡大目標（12,072人増）と現状を報告し、自身のライオンズでの経験を共有された。

・鶴嶋 LCIF 理事

LCIF 報告として、地区別の LCIF 寄付達成状況が報告され、全体では5割程度の達成率であることと、334-D地区が108%で目標を達成していることが示された。また、来年度からクラブ・地区シェアリング交付金のパーセンテージが変更されるため、ガバナーチームによる継続的な資金活用計画の協議について要請された。またLCIFの公式ライオンズ登録とライオン誌へのQRコード掲載を呼びかけられた。

MCAT（大災害援助金）が発動されたスリランカ・インドネシア・タイ南部などで発生した大規模被害に対する緊急寄付（目安：1人1,000円以上）が呼びかけられた。寄付はLCIFを通じて現地ライオンズにより被災地支援に活用される。なおLCIFへの協力については「献金」という言葉は使わず、「寄付」と表現いただきたい。また今後の災害支援について、まずは社団での建て替えなど検討を依頼された。

◇各種行事報告

・第62回 OSEAL フォーラム（札幌）：鶴嶋 LCIF 理事

オセアルフォーラム登録人数は10,464人となり、当初目標を若干下回ったものの、4回の下方修正を経て最終的にプラスで終えることができたことと報告され、改めて協力の感謝が伝えられた。

日本ライオンズ10周年を節目に「ジャパン・フォーラム」という名称で全国のメンバーが一同に会し、対話の場を設けるとともに、公益財団記念コンベンやLCIF記念ゴルフコンベンなどの交流イベントを併催するよう提案をされた。

・第6回 OSEAL レオフォーラム（大阪）：津田 議長

11月7日～9日までの三日間、第6回レオフォーラム2025が大阪で開催され、想定していた150名を大幅に上回る396名（海外93名、国内306名）が参加した。急遽会場を増設するなど柔軟な対応が功を奏し、大きなトラブルなくプログラムを完遂。レオ同士の国際交流が活発に行われ、温かい雰囲気的印象的だった。運営はMD335地区の若手メンバーが中心となり、若い世代の成長を強く感じる場面が多く見られ、運営の経験も大きな財産となるはずである。財務面では登録料を主な収入源とし、泉佐野市の国際フォーラム補助金と、国際協会・LCIFのレオ関係の補助金を2件申請中。採択された場合は赤字回避が見込まれる。

今後、日本でレオフォーラムを再び開催される場合は「OSEAL フォーラム」と同時開催することで運営効率化と参加拡大を図ることができると思われる、と提案と申し送りとなりなされた。

・GAT 全日本女性シンポジウム：小川 エリアリーダー

11月19日に日本ライオンズ共催として、女性会員拡大のためのミッション1.5の一環として開催。

GAT 全日本女性シンポジウムは、登録料を当初予定の5,000円から3,000円(ノンライオン2,000円)に引き下げ、一般社団法人日本ライオンズからの補助金(35地区×2万円)を受け開催。当初の想定を大きく上回る参加者となり、オンラインでも約150名が参加。

国会議員が基調講演、パネリストとして参加し、「ガラスの天井を打ち破る」ワークショップ、ダンサーのサム氏による「誰でもダンス」体験など多彩なプログラムを通じ、女性の未来やWFPで行っている小児がん、こども食堂などを中心に、持続可能な奉仕活動の在り方が議論され、女性リーダーの育成という面でも大きな成果のあるイベントとなった。

イベント後、ノンライオン55名中4名が既に入会し、会員拡大の直接的な成果も見られている。今後複合・地区でも女性会員活躍のためご協力をお願いしたい。

・ **キャンパスクラブ・カンファレンス：山田実人 MD334 コーディネーター**

11月22日・23日「キャンパスライオンズクラブ全国カンファレンス」が日本ライオンズの支援を受け開催。全国から72名が参加し、内約は学生会員が30名、一般会員が42名となり、そのうち10名はZOOMでの参加となった。今年1年でキャンパスライオンズクラブは10クラブ増加している。

学生会員と一般会員が活動内容を共有・対話する初の大規模な場となった。学生会員による活動報告のほか、日本ライオンズ山崎副理事長による一般会員向けの講演が行われ、グループディスカッションを通じて「次世代継承」「活動の質的向上」「卒業後のOB連携」などの課題について意見交換が行われた。

開催後のアンケートでは高い満足度が得られた一方、「開催時期」「旅費支援」「参加対象者」が今後の改善ポイントである。このカンファレンスは、単なる情報交換にとどまらず、キャンパスクラブの持続可能性を確保するための戦略的対話の起点となった。

◇ **日本ライオンズ 監事講評：石橋監事**

本日の決議事項や、永年勤続表彰、報告事項について振り返りを行った。心身を強く保つことの重要性や、ガバナーに大変多くの出席をいただいたことへの感謝が述べられ、LCIFへの協力と、ガバナーから各クラブへの本日の総会で発信された情報について伝達と呼びかけられた。

◇ **閉会宣言 伊賀専務理事**

以上

- 議事録作成人 倉田 雅史
- 常務理事 武永 健治郎
- 常務理事
- 議事録署名人 喜多 友一【押印省略】
- 一般社団法人日本ライオンズ 理事長 三浦 宏仁【押印省略】
- 330-C 地区ガバナー 熊宮 敏敏【押印省略】
- 337-E 地区ガバナー

(2025-26年度)

第3回 会則委員会 HB 議事要録

◎日時: 2025年12月9日(火曜日) 午前11時00分~午後14時00分

◎場所: 日本ライオンズ事務所+Zoom

◎出席者: 以下の通り

一般社団法人日本ライオンズ:

- 理事長 喜多 友一 (上田城南 LC)
- 専務 伊賀 保夫 (東京ビース LC)
- 委員長 渡辺 俊弥 (仙台五城 LC)
- 副委員長 設楽 幸子 (札幌アカンヤ LC)

複合地区会則委員:

- 3 3 0 複合地区 森川 明治郎 (西人間 LC)
- 3 3 1 複合地区 佐々木 忠康 (小樽 LC)
- 3 3 2 複合地区 荒川 友成 (郡山西 LC)
- 3 3 3 複合地区 椎名 健二 (牛久壺崎 LC)
- 3 3 4 複合地区 山本 基博 (恵那 LC)
- 3 3 5 複合地区 中谷 豊重 (岸和田 LC)
- 3 3 6 複合地区 松岡 諒 (福山久松 LC) 【WEB】
- 3 3 7 複合地区 曾山 純廣 (霧島みらい LC)

オブザーバー:

- 日本ライオンズ事務局長 増澤 義治 (諏訪湖 LC)

① 開会宣言 招集権者 一般社団法人日本ライオンズ会則委員会委員長 渡辺 俊弥

② 日本ライオンズ理事長あいさつ 喜多 友一

③ 出席者確認

④ 議事録作成人の指名 MD332 荒川委員・MD333 椎名委員を指名

議案:

1. 2025-26年度 ライオンズ必携・役員必携発行に向けての検討

(1) 編集箇所の確認

<1> 「ライオンズ必携」 「役員必携」 改訂版の編集方針について

2025年改訂版「ライオンズ必携」および「役員必携」の編集方針について議論が行われた。旧会則条文の削除、標準版会則の掲載、目次の再構成、重複内容の整理などが主な議題となった。

① 会則の差し替えと旧版解説の削除:

- ・ 現行版の17ページから202ページに掲載されている旧会則関連の条文および解説を全て削除する。
- ・ 削除した部分に、最新の「国際会則・規則」「クラブ会則」「複合地区会則」等の標準版を差し込む。
- ・ 前文は一度全て削除し、内容を精査した上で参考資料として後ろのページに移動させる案が提案された。(森川委員)

② 目次の構成:

- ・ 会則の差し替えに伴い、目次を再構成する。森川委員作成のたたき台を基に検討を進める。
- ・ 目的、道徳綱領、スローガンは国際協会が定める原文のまま掲載することで合意。

③ 掲載内容の検討:

- ・ 「環境憲章」: 複合地区決議の文章であるため、現時点ではそのまま掲載し、修正は次年度以降の課題とする。
- ・ 「ライオンと呼ばれる人」「ライオンズの光」: 利用しているクラブがあるため、そのまま掲載する。
- ・ 年表: 2024年、2025年分を追記する。増澤事務局長より提供される作成済み原稿を差し込む。
- ・ 歌(ライオンズヒム等): 掲載を継続するかどうか、改めて検討する。
- ・ 国際理事候補者資格審査委員会規則、オセアルのガイドライン、国際第3副会長立候補者推薦手続規則、33X 複合地区緊急援助基金規定、レオクラブ会則は改定されていないためそのまま掲載する。
- ・ 国際理事候補者資格審査委員会規則については、委員会で改訂が決定した場合は差し替えの掲載とする。

<ul style="list-style-type: none"> 国際理事会方針書について、森川委員よりトラブル時に参考となる「第15章 法律」等の抜粋掲載が提案されたが、松岡委員から情報過多への懸念も指摘された。森川委員が第15章を掲載した「たたき台」を作成し、次回委員会を要否を改めて議論することになった。 	<ul style="list-style-type: none"> 「納付する義務がある」という趣旨の記述に留め、具体的な金額については掲載しない方向で合意した。
<p>④ 重複内容の整理:</p> <ul style="list-style-type: none"> 「役員必携」については、「ライオンズ必携」と重複する部分を削除し、内容を整理する。 	<p>② 公益財団法人日本ライオンズの記載についての検討:</p> <ul style="list-style-type: none"> 記載について協議を行い、既に発行されている必携の年表に設立に関する記載があることが確認され、今回はその記載に留めることになった。 今後の記載方法については、次年度以降に継続して審議していく方針で合意した。
<p><2>日本ライオンズおよびライオン誌日本語版に関する規定の追記について</p> <p>日本ライオンズおよびライオン誌日本語版に関する項目を役員必携に追記する件について、その表記方法と掲載位置が議論された。</p> <p>① 掲載位置と表記方法:</p> <ul style="list-style-type: none"> 松岡委員より、330 複合地区の会則案を参考に複合地区会則の一部として一体的に定める形式が提案され、複合地区会則の後に記載する方針で合意した。 標準版とは異なる 330～337 複合地区独自の規定である旨を注釈で明記する案が承認された。(松岡委員) 日本ライオンズ賛助会費額に関する記載は現状と異なるため、会費額の詳細は削除。複合地区変更には各複合地区大会での承認が必要であり、周知することが必要。 	<p><5>用語の解説の更新について</p> <p>「ライオン・ポータル」や「公益財団法人日本ライオンズ」などを「用語の解説」に追加するか議論されたが、編集期間が短いため今回は見送り、次年度の検討課題とすることを申し合わせた。</p> <p>1. 発行スケジュールと役割分担について</p> <p>2025年3月の発行を目指し、今後の具体的なスケジュールと作業の役割分担について議論が行われた。</p> <p>① スケジュール案:</p> <ul style="list-style-type: none"> まず委員会内で合本原稿(グラ)の内容を確定させる。 確定したグラを基に理事会へ提出する原本を作成し、理事会の承認を得る。 理事会の承認後、印刷工程へ進む。 <p>② 役割分担:</p> <ul style="list-style-type: none"> 膨大なチェック作業を一人で行うのは困難であるため、役割を分担して進めることを確認した。 具体的な担当割りについては、今後速やかに決定する。
<p><3>GAT(グローバル・アクション・チーム)およびWYPTに関する規定について</p> <p>GAT、特にWYPT(女性と若者のためのプログラムチーム)の役員必携における位置づけについて議論が行われた。</p> <p>① 課題と決定事項:</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準複合地区会則でWYPTがキャビネット構成員として明記されておらず、投票権についても明確でない点が指摘された。(松岡委員) WYPTの役割や位置づけの誤解を防ぐため、役員必携に規定を設けることで合意した。 GATの解説部分に、WYPTが①キャビネット構成員であること、②キャビネットにおける投票権を有すること、③その役割、の3点を複合地区会則へ特別規定として明記する。 森川委員より、上記内容を反映した原案を委員に回覧し最終決定する進め方が提案され、承認された。 	<p>③ 改訂編集方針と発行スケジュールの確認</p> <p>ライオンズ必携改訂の編集・発行計画について、データ版優先・印刷版後追いの方針を確認。全体構成(目次案)と実務編の扱い、印刷工程・見直し手続き、理事会承認のタイムラインを協議した。</p> <p>森川委員よりライオンズ必携のグラ作成・A4版統一の編集案が寄せられた。増澤事務長より印刷の3月完了は困難で、最遅で5月、場合により6月の見込み。データ版は先行提供可能との意見。3月時点はデータ運用を基本とし、印刷版は4～5月日標を進めることを了承。</p> <p>印刷会社は複製社見積りを取得し、紙質・ページ数(約400ページ)を前提に工程を調整。資材・機械手配は早期抑えが必要。</p>
<p><4>賛助会費額および公益財団法人日本ライオンズの必携への記載について</p> <p>賛助会費額と公益財団法人日本ライオンズについて記載を行うかどうかについて議論が行われたが、時間的制約や会員間の理解度の状況から、今回の改訂では詳細な記載を見送ることとなった。</p> <p>① 賛助会費額の記載:</p> <ul style="list-style-type: none"> 賛助会費額は地区により異なり、免除項目も存在するため、一律の記載は困難であると確認された。 	

理事会へ提出する内容としてはまず目次・編集方針を対象とし、中身は1月～2月に会則委員会
会で精査・修正。

2. 次回開催日程の決定

- 1月19日14時開始（ハイブリッド）で合意。
- 1月27日の理事会に原案を提案・承認取得を目指す。

3. 目次構成（編集方針）の承認

目次改訂案（差し込み含む）について、章立てと収載資料の最新化方針を確認した。

- ① 第1章「ライオンズ必携」構成案：
 - 第一部：目的・道徳・評判 等
 - 第二部：国際会則・規則（2025年4月18日改訂版：現行）
 - 第三部：標準クラブ会則・附則（2025年7月12日版）
 - 第四部：標準地区会則・附則（2025年7月12日版）
 - 第五部：複合地区会則・附則（最新）
 - 第六部：規則ガイドライン・参考資料（国際臨時会候補者審査規則 等、CIF、GAT 関連、決定文書 等）

- 第七部：用語解説、年表、ブライバシー方針

② 第2章「役員必携」構成案：

- 第一部：クラブ運営・役員トップ、幹事・会計の実務、理事会・例会運営
- 第二部：地区・複合地区の実務（地区ガバナー・キャビネット運営、複合地区協議会 等）
- 第三部：IT・広報（ライオン・ポータル、AI活用 等の最新反映要確認）、物品購入、YCE実務、レオクラブ、クラブ解散・合併 等

③ IT領域は最新仕様（ライオンAI、ポータルの更新）反映の必要あり、担当副当とアップデーター方針を検討。

④ 「役員必携24-25年度版」をベースに修正点の反映を継続、PDF化したデータを共有し、委員で分担精査。

4. 作業分担とデータ共有・校正の進め方

役員必携の精査体制とデータ共有手順を確認した。

森川委員よりPDFデータを委員に再送・共有、1月19日までに分担校正の指摘を集約。

事務局は人事・データ更新（ガバナー増加 等）を支援可能。データ環境で改訂反映を進める。

日次の最終整理と編集方針は本日承認、単価・印刷部数は後日決定。

5. データ運用と印刷配布の方針の確認。

新三役セミナーにはデータ版で対応可。必要箇所を各複合でプリントアウトし活用いただければと思うが、一方で冊子版の需要も高いのが現状である。可能な範囲でデータ提供を優先する。印刷版は4～5月目標。状況により8月まで延伸の可能性あり。

6. AIチャットボットの導入提案（情報提供）

330複合地区で運用中の会則AIチャットボット（LINE）について紹介があり、活用拡大を提案。MD330ではLINE上で会則質問に即時回答するボットの正式版導入を検討中。他複合への提供も可。運用費は1アカウント月額100円を想定。希望者選択制での導入案。本会議終了後に試用案内（友達追加でデモ利用）を実施。AIによる議事録作成のスムーズ化支援要望が寄せられた。

決定事項：

- ・ 次回委員会を1月19日14時（ハイブリッド）で開催する。
- ・ 1月27日の理事会にHB原案（目次・編集方針）を提案し承認を得る。
- ・ 3月はデータ版で運用、印刷版は4～5月を目標に進める（状況により最長8月）。
- ・ 必携はA4版統一、約400ページ構成で編集を進める。
- ・ 印刷会社は複数見積り取得・紙質等を含め精潔事務局長が手配。
- ・ 役員必携は黄色版を基礎にPDF共有し、委員で分担校正を1月19日までに実施。

検討事項：

- ・ IT・広報（ライオンポータル、AI機能）の最新反映内容と担当副当。

- 印刷部数、単価、配布方法の最終決定。
- セミナー時期（3～5月）との配布形式最適化（データ/印刷の併用）。

今後の予定:

- 正月明けまでに森川委員より改訂データ（PDF）をメール配信。
- 1月19日(月)委員会で役員必携の修正指摘を討議・確定。
- 1月27日(火)理事会で原案承認後、印刷会社選定・工程着手。
- 2月頃に再精査を実施し、データ版最終化。
- 4～5月に印刷版配布（日標）、状況により8月まで延伸の可能性。

次回開催日程の確認

- 期日: 2025年1月19日(月)
- 時間: 14:00開始（2時間程度）
- 場所: ハイブリッド開催（対面・オンライン併用）

⑤ 閉会挨拶 会則委員会副委員長 設楽 幸子

以上

議事録作成人	
MD332 委員	荒川 友成
MD333 委員	椎名 健二

一般社団法人日本ライオンズ コンペ開催および第6回 国際大会委員会

議事要録

◎日時：2026年1月7日(水) 13:30 - 16:00

◎場所：ハイブリッド開催(対面+Zoom システム)

出席者リスト

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	喜多 友一	(上田城南)	【対面】
副理事長	諏訪 昇三	(札幌時計台)	【対面】
副理事長	廣田 晃一	(姫路中央)	【WEB】
国際大会委員会委員長/専務理事	伊賀 保夫	(東京ベース)	【対面】
国際大会委員会副委員長/副理事長	山崎 もとみ	(大田)	【WEB】
国際大会委員会副委員長/MD334 議長	浜 一平	(岡谷)	【WEB】

2025-26年度 複合地区 国際大会委員

MD330 委員	細川 孝雄	(東京赤坂)	【WEB】
MD331 委員	須藤 敏幸	(伊達)	【WEB】
MD332 委員	高橋 寛	(和賀)	【WEB】
MD333 委員	岡野 良男	(土浦凜)	【WEB】
MD334 委員	戸祭 宏樹	(鱒江玉山)	【WEB】
MD335 委員	江草 長史	(和田山)	【WEB】
MD336 委員	日下 真二	(出雲中央)	【欠席】
MD337 委員	吉見 章一	(宮崎ひむか)	【WEB】

2025-27年度 国際理事

本部大会委員会所属

オプザバー

2026-28年度 国際理事候補者
ウィントラベル株式会社
日本ライオンズ事務長

以上

■【第1部】コンペ開催<13:30-14:45>

◎開会宣言 国際大会委員会 委員長/専務理事 伊賀 保夫

◎一般社団法人日本ライオンズ 理事長 喜多 友一
ご挨拶
香港国際大会早期登録が今月末に迫っています。当委員会で慎重審議していきましよう。

◎2025-27年度 国際理事 (本部大会委員会所属) ご挨拶 仁科 良三
国際理事に就任してから、83億人に及ぶ人々を幸福にすることの大変さを感じているが、ライオンズの目的は人道支援を通じて世界の人々を幸福にすることです。世界中の会員が集う香港国際大会にて、ミッション1.5の成功を誓い合いましよう。

◎出席者確認
議事要録出席者リストを参照。

◎議事録作成人の指名
議事録作成人にMD331委員 須藤敏幸氏を指名する。

主要議題：

香港国際大会パレード旗布品「コンペ」実施

1. コンペのルール確認(投票人数、投票方法など)

◎投票総数

まずは投票総数の確認が行われ、仁科国際理事、喜多理事長、副理事長3名、国際大会委員長と副委員長各1名、国際大会委員(本日参加の7名)、増澤事務局長の計15名で投票を行うことを確認した。

◎投票方法

投票は投票人の拳手により行うことを確認した。

2. 提案された旗布品のご紹介(交換ピン・缶バッジ、その他)

◎交換ピン

A,B,Cの3社から提出されたデザインシートがZoom画面にて共有され、事務局より説明がなされ、出席者各位より意見が述べられた。
各社、日本・香港それぞれをモチーフとしたデザインが2種1組で提出されたが、日本のデザインのみで良いのではないかという意見が出され、日本のデザインのみを大小1セットとして作成することを申し合わせた。

◎缶バッジ

A,B,Cの3社から提出されたデザインシートがZoom画面にて共有され、事務局より説明がなされ、出席者各位より意見が述べられた。

日本・香港をモチーフとしたデザインが全部で6種類紹介されたが、交換ピンと同様に、日本デザインのみの審査を行うことを申し合わせ、デザインや素材、単価についての情報共有や意見交換が行われた。

◎その他(小物)

A,B,Cの3社より提案がある。

A社からエコバック、B社から冷感タオル、C社から団扇(うちわ)が提案され、事務局より詳細な説明がなされた。

香港国際大会のパレードの形態が未定であり、どの様なグッズが適切か判断できないことや、社団での購入もしくは国際理事候補者にご購入いただくか等、意見交換がなされ、パレードの形態が明確にならない時点では審査は難しいとして、現状では日本ライオンズとしての採用は見送ることとした。

3. 審査

◎交換ピンの審査

意見交換の後、各社のA案(日本のデザイン)の採決に入る。

投票の結果、A社9票、B社1票、C社5票となり、A社に決定する。

但し、国際大会委員会からの要望として、以下を公認指定業者へ伝えることとした。

○現状のモチーフ内に入っている日の丸を変更し、日本国旗を入れる。

○開催地である「香港」をデザインへ入れる。

○富士山のデザインを変更し、一目で富士山とわかるようにする。

後日修正案を検討し、交換ピンを2種1組(大・小セット)で注文の準備を進める予定。

◎缶バッジの審査

投票の結果、A社5票、B社10票、C社0票となり、B社に決定する。

但し、国際大会委員会からの要望として、以下を公認指定業者へ伝えることとした。

○現状のモチーフ内に入っている日の丸を変更し、日本国旗を入れる。

○富士山のデザインを変更し、一目で富士山とわかるようにする。

後日修正案を検討し、注文の準備を進める予定。

◎その他(小物)の審査

現時点ではコンベン対象としないと決定する。

4. 注文の切日、納品予定日などの確認

今回の結果を踏まえ、採用となった各公認指定業者に連絡を行い、速やかに修正案の提出を依頼した上で、最終決定を行うこととする。

一伊賀国際大会委員長より、時間の超過のため、第2部は14時55分から開催すると連絡があり、休憩に入った。一

■【第2部】第6回国際大会委員会<14:55-16:00>

◎開会宣言 国際大会委員長/専務理事

伊賀 保夫

◎2026-28年度国際理事候補者 ご挨拶

松岡 勲

年頭のご挨拶と国際理事候補者として各MDを訪問した際に、社団役員、各MD役員の皆さんに大変お世話になったことに謝意を述べられ、さらに、年末年始に起きた島根東部地震災害へ向けたお見舞いの言葉と、災害支援を行うことを述べられた。

香港国際大会まで残り半年となり、社団役員、国際大会委員会の皆さんの熱意で参加登録の拡大に努めるようお話された。

◎出席者確認

議事要録出席者リストを参照。

◎議事録作成人の指名

議事録作成人にMD331委員 須藤敏幸1を指名する。

主要議題:

香港国際大会の件【2026年7月3日(金)-7月7日(火)】

1. 頒布品コンベン結果報告

交換ピンと缶バッジについて、採用されたデザインと公認指定業者への要望について再度確認がなされた。

その他(小物)の審査については、パレードの詳細等が決定していないことを受け、現時点ではコンベン対象としないと決定されたことが報告された。

2. 各MD早期登録状況のご報告

別紙資料「8MD香港国際大会登録者数ご報告」を基に、各MD委員より早期登録状況について現状報告を受ける。

日本ライオンズ発行<2025-26-C-M06>
各 MD 委員からは、年末年始で登録状況についての報告が届いていないことや、今月中に各準地区で開催される地区キャピネット会議、MD 内の委員会等で香港国際大会の登録の呼びかけを行うことと、特に1月末締め切りの早期登録をPRして参加登録を促進していくことが報告された。

また、香港国際大会参加への懸念材料として、日中間の悪化を心配する声があり、より寄せられていることの報告がなされた。

伊賀国際大会委員長より、各 MD・準地区に「香港国際大会 早期登録のお願い」の文書を発信したことが説明され、今回の香港国際大会は早期登録締め切りが1月30日と早く、早期登録期限を過ぎると登録料が190ドルから265ドルへ大幅に引き上げられることで参加者が少なくなることが懸念されるため、引き続き早期登録への協力が呼びかけられた。

3. 各 MD 公認 TC 決定状況について
未決定の MD331 須藤委員より、現在 2 社と交渉中で今月中旬には決定をすると報告がある。他の 7 MD は、資料に記載の通りであるとの確認がなされた。

山崎副理事長より、MD336 複合地区内の大会登録代行料の値上げの件で質問が出され、幹事公認 TC からは各 MD の公認 TC へ向けた登録料の統一などの呼びかけは一切行っていないと返答がなされた。

伊賀国際大会委員長より、登録手数料は各 MD が公認 TC と決めることであり、当委員会が決めることではないので、各 MD で公認 TC へ交渉をお願いする旨の回答がなされた。

4. 幹事公認 TC より最新情報のご報告

・全日本ホテルについて (MD 別ホテル割り当て等)

現在シカゴの国際協会本部担当者ローレン氏と交渉中で幹事公認 TC ウィントラベルより、当初想定していた市街中心部のホテルで日本として希望している 250 室を確保することについて、難しいという返答があったことが報告された。

国際協会が確保しているホテルを中心とし、その周辺の非公認ホテルも含めた使用についての提案があり、検討がなされたが、仁科国際理事をはじめとした参加者より、やはり国際協会が確保しているホテルを利用すべきであるとの意見が出された。

日本ホテルが複数になる場合は、ツアードスクの設置は一番宿泊者が多いホテルがよいのではないかとこの意見もあり、引き続き本部の状況や日本からの参加者数を把握しつつ、幹事公認 TC よりご提案をいただきながら、協議を進めていく。

・「日本ライオンズ代議員会・朝食会」開催について

まずは幹事公認 TC より現在検討中の会場等について説明がなされた。

日本ライオンズ発行<2025-26-C-M06>
日程は開会式が行われる 7 月 5 日の早朝とし、6 時 30 分にドアオープン (予定)。
会場は開会式の会場である Asia World-Expo と近い、香港国際空港近辺のホテルを検討中。

参加人数は 300 人を想定している。

伊賀国際大会委員長より、幹事公認 TC から委員会へ提出された見積もりや、過去の代議員朝食会の資料を元に検討した結果が報告され、登録料を 1 名 10,000 円とすることを国際大会委員会として申し合わせを行った。

去年同様、日本ライオンズが金額の一部を負担することに合わせ、開催概要について今後理事会へ上程し、開催についての承認を得る。

註：国際大会委員会開催時点で国際大会 HP にて掲載されていた行事日程に基づく協議であるため開会式が 7 月 5 日 (日) となっているが、その後変更が発表され、開会式が 7 月 4 日 (土) となるのが 1 月 14 日に国際協会からのメールと公式 HP にて発表された。変更後のスケジュールは以下の通り。

- ・ 開会総会：7 月 4 日 (土)
- ・ 選挙：7 月 4 日 (土) ～7 月 6 日 (月)
- ・ 第二総会：7 月 5 日 (日)
- ・ 閉会総会：7 月 6 日 (月)
- ・ MJF 昼食会：7 月 6 日 (月)
- ・ インターナショナル・パレード：7 月 7 日 (火) (予定 - 最終調整中)

5. その他

伊賀国際大会委員長より、別紙資料「第 108 回国際大会 (中国・香港) 日本ライオンズ職員 出張要請」について例年同様、社団事務局長・職員 2 名の計 3 名の出張を要請することの説明がなされた。目的としてはインターナショナル・パレードや日本ライオンズ代議員朝食会などの主要行事の設営・運営のお手伝い、各種総会やセミナーへの参加をはじめ、日本からの参加者へのサポートを行うためである。出張要請を今後理事会に上程することが採決された。

次回、開催日程

第 7 回国際大会委員会を、2026 年 2 月 2 日 (月) 午後 1 時 30 分～3 時にハイブリット (対面・WEB) 会議で開催する。

◎閉会宣言

国際大会委員会 副委員長/副理事長 山崎 もとみ

日本ライオンズ発行<2025-26-C-M06>
公認 TC と MD がより密接な関係を保ち、会員の皆様に安心安全なツアーの提供をお願いしたい。

国際大会委員会 副委員長/MD334 議長 浜 一平
早期登録に向けて MD、社団、公認 TC が協力し、盛り上げていきましょう。
以上

議事録作成人
MD331 委員 須藤 敏幸

2025-26年度

第5回ライオン誌日本語版委員会 議事要録

◎日 時：2026年1月8日(木) 14:00～16:00

◎場 所：一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議室 (Zoom)

◎出席者：

国際理事 仁科 良三 (長野みすずLC)
国際理事 田名部智之 (青森県・八戸LC)

【一般社団法人日本ライオンズ】

理事長 喜多 友一 (長野県・上田城南LC)
専務理事 伊賀 保夫 (東京ビースLC)
PR・マーケティング委員会委員長 廣田 晃一 (兵庫県・姫路中央LC)
PR・マーケティング委員会副委員長 水沼 孝夫 (栃木県・真岡LC)
事務局長 増澤 義治 (長野県・諏訪湖LC)

【ライオン誌日本語版委員会】

編集長/337複合地区委員 瀨野二三世 (大分LC)
330複合地区委員 山中 明 (埼玉県・和光LC)
331複合地区委員 馬場 哲也 (北海道・函館東LC) *欠席
332複合地区委員 岡田 殉 (青森県・五所川原LC)
333複合地区委員 後藤 一男 (栃木うづまLC)
334複合地区委員 前田 磨 (静岡県・三島LC)
335複合地区委員 秋山洋一郎 (京都紫明LC)
336複合地区委員 山田 隆嗣 (岡山県・津山栄楽LC) *欠席

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営

(1) 2025年7～11月ライオン誌関係会計報告

廣田委員長より説明があり、「正味財産増減計算書について、前回(第4回委員会)報告から大きな変動はない。デジタル版関連費の旅費交通費について、これまで取材を担当した委員から旅費申請はないが、誌面充実の為に取材を行っていた点において、申請があれば適切に対応したい」旨の説明があった。委員会全体でも、異議・質疑はなく了承された。

2. ウェブマガジン編集関係

(1) 2026年1月号(1月1日公開) 出来

瀨野編集長から、既に発行済みの1月号の反響等意見を各委員に求めたが、発行から日が浅い為か発言が無く、「所属する地区の身近な投稿や取材記事には、大きな反響を頂いていることから、今後も各地区から満遍なく様々な奉仕事業の記事の投稿、取材を期待している」と話された。

(2) 2026年2～4月号更新予定(案)

前回委員会において、候補に挙げた活動の取材の手配が付かず、廣田委員長が取材済の事業の掲載予定を変更し、2月号とする。又、333-B地区が主催するシンポジウムについて、水沼副委員長が取材を担当し、出稿する事を確認。

3月号は瀨野編集長が337複合地区区内の奉仕事業、4月号は廣田委員長が335複合地区区内の奉仕事業を取材予定であり、日程を再確認して準備を進める。

5月号以降「取材リポート」の対象選定のため、全クラブへのアンケートで回答があった奉仕事業の中からピックアップした3～5月実施予定の活動について各委員から意見聴取し検討を行った。

瀨野編集長から、全複合地区から偏りなく記事を集めるため、各複合地区ごとの掲載欄を設けて委員が記事を集める仕組みを作ってはどうかとの事務局編集担当の提案について説明があり、意見を交換した。

3. 印刷版編集関係

(1) 2026年冬号(1月25日発行予定) 台割

表紙の世界遺産シリーズは、姫路城と姫路中央LCのラッピングバスで合成写真のことわりも掲載する。委員取材の奉仕活動、公益財団法人のフットサル大会、札幌フォーラム、国際会長公式訪問、国際理事だよりなど主な記事を確認。過去の記事の再掲載を再開した事、LCIFのLINE公式アカウントが作成され、ライオン誌のQRコード並列記載についても報告。

(2) 2026年春号(4月25日発行予定) 台割(案)

前回委員会では特集記事として、YCB経験者の会員や親子会員・夫婦会員、支部クラブを取り上げて会員増強につながる企画が望ましいとの方向性で、各委員が情報を収集することになったが、まだ具体的な情報が集まっていない。引き続き情報収集を進めて、次回委員会で企画案をまとめる。

4. その他

(1) ライオン誌活用促進とウェブマガジン普及

ウェブについては、LINEアカウント登録が頭打ちの状況を改善する為の方法について意見を出し合った。

ライオン誌例会開催を推奨してライオン誌の活用を促進するため、印刷

版発送方法をクラブ一括に統一することが望ましいとの委員会としての見解を確認。この件は委員会の提案として、廣田委員長から社団理事会に上程する。

(2) PRマーケティング委員会との合同会議
次回、PRマーケティング委員会との合同委員会での協議事項について意見を交換した。

<次回開催予定>

第6回委員会：2月4日（水）14:30～16:45（日本ライオンズ事務所/Zoom併用）

*第6回はPRマーケティング委員会と合同開催

第7回委員会：3月6日（金）14:00～16:00（ウエブ）

議事録作成：岡田 翔（332複合地区委員）

(2025-26 年度)

第3回アラート委員会 (HR) 議事要録

◎日 時：2026年1月21日 (水) 14:00-17:00

◎場 所：ハイブリッド開催 (対面+Zoom システム)

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

2025-26 年度 理事長	喜多 友一	(上田城南 LC)	【欠席】
2025-26 年度 専務理事	伊賀 保夫	(東京ピース)	
2025-26 年度 アラート委員会委員長	藤井 信英	(岡山みらい LC)	
2025-26 年度 アラート委員会副委員長	車田 信彦	(玉川 LC)	

2025-26 年度 アラート委員会

330 複合地区	大屋 保	(川越 LC)	【Web】
331 複合地区	浅野 敬一	(北見中央 LC)	
332 複合地区	門馬 弘	(原町 LC)	
333 複合地区	三枝 久夫	(佐野西 LC)	【欠席】
334 複合地区 (MD 奉仕委員会委員長・GST CN)	山本 基博	(恵那 LC)	
335 複合地区	古川 繁浩	(堺 LC)	
336 複合地区	甘日出 一晴	(東広島あきつ LC)	
337 複合地区	高野 裕子	(熊本平成 LC)	【Web】

2025-26 年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー	新里 正雄	(沖縄 LC)	【Web】
東日本統括リーダー	木村 知紀	(青森 ZERO LC)	【Web】
西日本統括リーダー	知中 隆之	(岡山みらい LC)	

オプザーパー

日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖 LC)	
------------	-------	----------	--

以上

藤井委員長挨拶

今日は主に一社アラート規約の変更、また3月に大阪で開催されるアラートフォーラムについて進める。

喜多理事長挨拶

アラートフォーラムを是非とも成功に繋げるよう今日は進めてまいりたい。

出席者の確認 出欠リストに基づき確認。

議事録作成人の指名 332 門馬委員・336 廿日出委員を指名。

1. 前回議事録の確認

事前資料としてお送りしている第2回アラート議事録について、前回はアラートフォーラムがメインとなったことを確認。

2. 2026年3月13日開催「全国アラートフォーラム in 大阪」最新情報

MD335 古川委員からアラートフォーラムのプログラム、ライオンズ内外からの講演・登壇者、内容の詳細について説明。

分科会の内容は決まり次第、皆さんに報告する。

アラート委員会が行う第1分科会は対象が第1・第2副地区ガバナーとなり、早めに各地区より人数を提出いただきたい。できる限り出席をいただくようお願いする。

第2分科会については、MD335が行う。

環境保護の一環として資料や掲示物の紙媒体は用意せず、モニター等を使用しペーパーレスで当日は行う。また来賓・役員などのリボンも使用しない。

アラートフォーラムの登録人数が少ないので再度 MD335 より各 MD へ登録要請を行う。

各 MD への参加目標数は 330=30人、331=20人、332=30人、333=30人、334=40人、336=80人、337=30人、開催地である 335 は 450人。

各委員からの質問・提案

各メンバーにフォーラムの情報が届いていないのではないかと。

各グループ LINE を利用してフォーラムのアピールを行う。

もう一度一社) 日本より情報の発信を行い、理解を求める。

申込期限を延長することも検討。

現時点での登録状況についてはすでに配信している案内に記載されている QR コードにアクセスし、登録申し込みフォーラムよりスプレッドシートで確認可能。

3. アラート規約の改定
 本村リーダーからアラート規約改定について説明・提案。
 全域リーダー、班長、副班長制度の廃止。
 各目的を強化した説明文・規約。
 アラート活動に豊富な知識を持った者が東西リーダーに相応しい。
 またこのリーダーに次期適任者が不在の場合は、現リーダーの任期を伸ばして対応したい。
 任命権限が現在在は社団理事長となっている箇所について、アラート委員長とするかどうかについて今後検討する。
 資金規程についてはさらにはさらに検討が必要であるため、参加者の意見をお伺いしたい。
- 資金規程については各委員より、日本ライオンズアラート委員会の立ち位置や、支援の在り方についてさまざまな意見が寄せられた。
 本日の内容を再度委員長、東西リーダーと案を練って次回までに提案する。
 改正のための日本ライオンズ理事会・社員総会への上程については来期第1回社員総会での承認も視野へ入れる。
 同時に12条に記載されたアラート全体会議についても、班長職が廃止となることから再度の見直しを行う予定。
4. 各 MD の活動報告
- MD330
 現在社協と各クラブとの協定締結に向けて活動している。
 今期の締結目標は50%。
 木村東日本統括リーダーと複合地区アラート委員長が講師を務める MD 主催のアラートセミナーを開催する予定。参加人数は150人程度を目標。
- MD331
 MD331は各社協と各クラブとの協定締結はほぼ完了。
 道内でも地震が多くなってきた等、自然災害への懸念事項も高まっている。
 2月に帯広社協とLCで勉強会を行う。
- MD332
 MD内アラート委員会でも日本ライオンズ規定に準じてアラート規定を製作中。
 各準地区によってアラートの意識が違う、この温度差を縮めた活動を行う。

- 東北は先の火災と熊被害問題も有るので、この2件もアラート活動として取り上げたい。次回2月4日に秋田でアラート委員会を行う予定。
- MD334
 現在 MD334 のアラート委員会は GST 所属の委員会となっている。
 MD でアラート運営規約を製作中であるが、主に情報の流れ、資金の流れを重要視した規約にしたい。
 各社協とすべてのクラブとの協定締結状況の調査を行った。今後実態調査と協定締結を進めていく予定。
- MD335
 今期はアラートフォーラム成功に向けて集中している。
 準地区の報告は 335-C 地区が巨大災害に対して心構えを持ってもらう内容のアラートセミナーを行い、外部より専門家を招いて地震への備えや避難所の運営などの講演を行った。
 各社協と各クラブの協定締結は順調に進んでいる。
- MD336
 各地区でアラートセミナーが行われた。MD 主催のアラートセミナーについては、今期は会場確保できず断念したため、来期に向けて今期のうちに会場確保を行った。
 各準地区アラート内規を全準地区と協調した活動が出来るよう、(一社)アラート内規に準じた内容に改定することを検討中。
 また災害後の活動方法や防災備蓄庫・物資なども準備・検討を進めており、MD 内で協力出来るような体制づくりを行っていく。
- MD337
 11月に337-E地区の防災備蓄コンテナの視察を行った。
 11月に発生した大分の火災では行政・自治体の対応が完璧であり驚かされた。
 337-F地区でもこの災害への対応を行っている。
 引き続きアラートフォーラムへの参加の呼びかけと委員長の任期が今年で終了であるため、次期への引き継ぎを行っていく。

新里アラートアドバイザー

活動費などの資金問題は難しくこれから数年を掛けて検討していくことが必要となる問題であると思う。

アラートに特化したクラブへのガイディングの際も費用が掛かるかと思う。大規模災害などは財団にも協力いただいで合同で活動するなども考えられるのでは。

畑中西日本統括リーダー

規約については委員会をスムーズに進行できるよう、皆さんと内容について詰めていきたい。

津波や寒波など災害が懸念されるときでもあるので、アラートフォーラムを活用してアラート活動を皆さんに理解していただきたく思っている。目標以上の動員にご協力をお願いしたい。

副委員長

規約について各準地区、MD、日本ライオンズでそれぞれ立場はあるが、全体の中の整合性、また活動資金の検出が可能か、等すぐ結論は出ないが今後検討してまいりたい。

アラートフォーラムへのご協力についても引き続きお願いする。

委員長

今回の会議はフォーラム前に2月にWEB会議を行う。

アラートフォーラム登録状況の確認についても、引き続き行う予定。

以上

議事録作成人

332 複合地区委員 門馬弘

336 複合地区委員 廿日出一晴

2025-26 年度 一般社団法人日本ライオンズ

第7回国際大会委員会 (HB) 議事要録

◎日 時：2026年2月2日(月) 13:30-15:30

◎場 所：ハイブリッド開催(対面+Zoom システム)

出席者リスト

一般社団法人 日本ライオンズ

理事 長	喜多 友一 (上田城南)	【欠席】
副理事 長	諏訪 界三 (札幌時計台)	【WEB】
専務理事	廣田 晃一 (姫路中央)	【WEB】
国際大会委員会委員長	伊賀 保夫 (東京ベース)	【対面】
国際大会委員会副委員長/副理事長	山崎 もとみ (大田)	【WEB】
国際大会委員会副委員長/MD334議長	浜 一平 (岡谷)	【WEB】

2025-26 年度 複合地区 国際大会委員

MD330 委員	細川 孝雄 (東京赤坂)	【WEB】
MD331 委員	須藤 敏幸 (伊達)	【WEB】
MD332 委員	高橋 寛 (和賀)	【WEB】
MD333 委員	岡野 良男 (土浦環)	【WEB】
MD334 委員	戸祭 宏樹 (鯖江玉山)	【WEB】
MD335 委員	江草 長史 (和田山)	【WEB】
MD336 委員	日下 真二 (出雲中央)	【WEB】
MD337 委員	古見 章一 (宮崎ひむか)	【WEB】

2025-27 年度国際理事

本部大会委員会所属	仁科 良三 (長野みすず)	【WEB】
-----------	---------------	-------

オブザーバー

2026-28 年度 国際理事候補者 松岡 勲 (京都南) 【WEB】

MD330 公認 TC (幹事公認 TC)	株式会社ウイントラベル東京営業支店	加藤 勉	【対面】
MD331 公認 TC	近畿日本ツーリスト株式会社札幌団体旅行支店	黒田 進一	【WEB】
MD332 公認 TC	株式会社ウイントラベル東京営業支店	佐藤 二也	【WEB】
MD333 公認 TC	株式会社ウイントラベル東京営業支店	加藤 勉	
MD334 公認 TC	株式会社ウイントラベル東京営業支店	加藤 勉	
MD335 公認 TC	株式会社 JT B	沼間 章作	【WEB】
MD336 公認 TC	近畿日本ツーリスト株式会社	金子 愛梨佳	【欠席】
MD337 公認 TC	株式会社 JT B 福岡支店	齒田 花奈	【欠席】

日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏訪湖) 【対面】

以上

◎開会宣言 国際大会委員会 委員長

伊賀 保夫

◎一般社団法人日本ライオンズ理事長代行 副理事長 ご挨拶 誠訪 昇三

喜多理事長がご欠席のため、理事長代行を務めた。

代議員の参加促進および国際理事候補者当選に向けた支援を行う旨の発言があった。

◎2025-27年度 国際理事（本部大会委員会所属）ご挨拶 仁科 良三

米国建国250周年記念日とパレードが重なったため、7月7日にパレードが変更（最終調整中）とされた。なお、最終的な判断は3月にシカゴで開催される国際理事会において行われる予定である。

◎一般社団法人日本ライオンズ 専務理事 ご挨拶 廣田 晃一

国際大会委員長が香港国際大会の業務に専念することに伴い、残りの半年間、専務理事を代行する旨の報告がなされた。

◎2026-28年度 国際理事候補者 ご挨拶 松岡 勲

大会のスケジュールは流動的であり、今後も変更が生じる可能性があるが、関係者の協力を得ながら大会当日を迎えられるよう取り組んでいく旨の発言があった。

1. 本日の出席者確認

出席者リストに則り確認、進行された。

2. 議事録作成人の指名

MD337 吉見章一委員を指名。

3. 議案および確認事項

【第108回香港国際大会（2026年7月3日-7日）最新情報の確認】

(1) 大会スケジュールの変更について

香港国際大会公式ホームページの行事予定表に基づき、スケジュール変更について周知が行われた。パレードは最終日の7月7日に変更（予定）となり、これに伴い、他の行事はそれぞれ1日ずつ前倒しとなった。なお、パレードを7月7日に開催するかについては、現在最終調整中である。

- 開会総会：7月4日（土）
- 選挙：7月4日（土）～7月6日（月）

- 第二総会：7月5日（日）
- 閉会総会：7月6日（月）
- MJF 昼食会：7月6日（月）
- インターナショナル・パレード：7月7日（火）（予定 — 最終調整中）

(2) 大会登録について

・各MD 早期登録状況のご報告

各MDの現在の登録者数について、8MD委員長より報告がなされ、公認TCから補足説明が行われた。

第108回香港国際大会 8MD 参加予定者数

MD	大会登録者数	大会現地参加者数	大会登録者数内訳		備考
			一般	代議員	
330	114	114			
331	11	11	5	6	56名が参加予定
332	38				80名程が参加するのではいけ
333	99	99	58	41	
334	209	209			1/28現在
335	232	220			1/29現在
336	79	75			2/2現在
337	72	2	32	42	1/29現在
大会登録者数合計	854	730	95	89	

※本資料の数値は、委員会での各MD委員長・公認TC報告に基づく。

- ・グループ登録の早期登録期限延長について
グループ登録の期限が、2月28日まで延長された。

(3) 公認ツアーコーディネーターについて

・各MD公認TCリスト及び申請書類提出の確認

公認TCリストを基に、各MDにおける公認TCの確認が行われた。

あわせて、伊賀国際大会委員長より、地区承認書については議長の署名を行ったうえで、各MDより国際協会へ提出するよう周知がなされた。

(4) 幹事公認 TC より最新情報のご報告

- ・全日本ホテルの件 (MD 別ホテル割り当て、ツアーデスク 他)

幹事公認 TC のウィントラベル加藤様より現状について報告がなされました。シカゴ本部を通じ、日本向けに公認ホテル 3 社、合計 241 室が割り当てられている旨の説明があった。内訳は以下のとおりである。

- ・インターコンチネンタル グランドスタンプフォード：186 室
- ・ニューワールド ミレニアム：30 室
- ・カオルー シャングリラ：25 室

近日中に各旅行会社よりツアーが発表される見込みであるが、シカゴ本部の指示により、2 月 27 日までに宿泊予定者の氏名を明記した名簿を提出する必要がある旨の説明があった。山崎副委員長より、日本向けに確保している 241 室が不足した場合の対応について質問がなされた。幹事公認 TC より、確実済みの部屋数を超える宿泊希望があった場合には、本部へ追加リクエストを行い、交渉する対応となる旨の説明がなされた。

また、香港国際大会公式ホームページに記載のとおり、現時点ではチャトルバスの利用資格は、公認ホテルを予約した宿泊者に限られる予定であることが共有された。

ツアーデスク (インフォーマー ション デスク) 設置について、業務内容や団体が負担する費用と旅行会社が負担すべき費用の区分、ならびにツアーデスクの必要性について議論がなされた。多くの委員より、ツアーデスクは必要であるとの意見が出された一方で、費用負担については団体がどこまで対応できるかを明確に練引きできよう、慎重に検討する必要があるとの指摘があった。

幹事公認 TC より、現在 3 つのホテルにツアーデスク設置について確認中であるが、いずれも料金が高い状況であることが報告された。その中で、インターコンチネンタルの斜め前にあるホテルは比較的料金が抑えられており、推奨できるとの説明があった。

委員会にて検討した結果、会場費については団体が負担し、人件費等の費用については旅行会社が負担する方向で進めるのが望ましいのではないかと申し合わせがなされた。

- ・「日本ライオンズ代議員会・朝食会」の件 (開催概要、DGE パス 他)

7 月 4 日朝に日本ライオンズによる代議員朝食会を予定している。会場はリーガルエアポート ホテル (香港国際空港併設) で、時間は 7:00～8:30、洋食の着席ビュッフェ形式を予定しており、参加人数は 300 名を見込んでいる。

伊賀国際大会委員長より、ホテルからの正式な見積もりが届き次第、委員会にて報告予定である旨の説明がなされた。

DGE ホテル (フォーポイント バイ シェラトン) から朝食会場までのバス手配の有無については、今後検討する予定である。また、一部委員より一般参加者の移動についてもバス

利用の検討を求めるとあり、併せて今後検討することとなった。

- (5) インターナショナル・パレードについて
・パレード頒布品 採用デザイン及お見直りの確認

伊賀国際大会委員長より、1 月 7 日に開催された第 6 回国際大会委員会のコンペで採用された交換ピン (1 種 2 組) および缶バッジについて、修正済みの最終デザインと見積書に基づき金額が共有された。また、パレードユニフォーム (ポロシャツ&キャップ、記念ピン) についても、デザインの再共有がなされた。

- ・注文方法、締切日について

パレード開催が最終調整中であることから、パレードユニフォーム (ポロシャツ&キャップセット、記念ピン) の発注については一旦保留とするよう、仁科国際理事よりご指示があった。

また、交換ピンおよび缶バッジについては、納期を確認した上で委員会として判断するた

め、一旦保留とする旨、伊賀国際大会委員長より発言がなされた。

【第 63 回 OSEAL フォーラム in ベナン (2026 年 11 月 12 日-15 日)】最新情報の確認

- (1) 基本情報の確認 (開催日時/場所/スケジュール)

伊賀国際大会委員長より、ベナンフォーラム公式ホームページに公開されているフォーラムスケジュールを各自確認するよう周知があった。

次回、開催日程

3 月 6 日 10:00 より開催

◎閉会宣言

国際大会委員会 副委員長/副理事長 山崎もとみ
検討していかねばいけない案件が沢山あるが、よりよい形にしていけるよう皆様と一緒に努力していきたい。

国際大会委員会 副委員長/MD334 議長 浜 一平

状況が見えない中での協議で大変な部分もあるが、より多くの皆様に参加していただけるよう道筋を作っていきたい。

以上

一般社団法人日本ライオンズ発行<2025-26-C-M07>

議事録作成人
MD337 委員 吉見 章

第4回アラート委員会 (WEB) 会議事録

◎日時：2026年2月17日(火) 11:00~12:00

◎場所：Zoom システム

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長

喜多 友一

(上田城南 LC) 【欠席】

理事長代行 副理事長

諏訪 昇三

(札幌時計台 LC)

副理事長

山崎 もとみ

(大田 LC)

専務理事

廣田 晃一

(姫路中央 LC)

アラート委員会委員長

藤井 信英

(岡山みらい LC)

アラート委員会副委員長

車田 信彦

(玉川 LC)

2025-26年度 アラート委員

330 複合地区

大屋 保

(川越 LC)

331 複合地区

浅野 敬一

(北見中央 LC)

332 複合地区

門馬 弘

(原町 LC)

333 複合地区

三枝 久夫

(佐野西 LC) 【欠席】

334 複合地区 (MD 奉仕委員会委員長・GST CN)

山本 基博

(恵那 LC)

335 複合地区

古川 繁浩

(堺 LC)

336 複合地区

廿日出 一晴

(東広島あきつ LC)

337 複合地区

高野 裕子

(熊本平成 LC) 【欠席】

2025-26年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー

新里 正雄

(沖繩 LC)

東日本統括リーダー

木村 知紀

(青森 ZERO LC)

西日本統括リーダー

畑中 隆之

(岡山みらい LC)

オブザーバー

日本ライオンズ事務局

増澤 義治

(諏訪湖 LC)

●開会

○第4回アラート委員会を開会。司会はアラート委員会副委員長 L 車田。

○藤井委員長挨拶

喜多理事長が入院中で欠席であることと、理事長代行 諏訪副理事長、山崎副理事長と廣田

専務理事のご紹介をいただく。

今日は主に3月13日に開催されるアラートフォーラムの登録状況や今後のアラート委員会

の運営について進めていく。

○諏訪副理事長挨拶

喜多理事長は膝の人工関節手術で入院・順調に回復中。3月復帰見込み。

○山崎副理事長・廣田専務理事より挨拶いただく

○出席者の確認 出欠リストに基づき確認。

○議事録作成人の指名 330 大屋委員・334 山本委員を指名。

1. 前回議事録の確認

すでに配信を行っている第3回アラート議事録について、前回はアラート規約の改正について

の話し合いがメインとなった事を確認。

2. 2026年3月13日「全国アラートフォーラム大阪」最新情報

MD335 古川委員からアラートフォーラムの登録状況、参加申請、当日のスケジュールに関して説

明。

●登録状況 (最新)

○MD 別登録者数 (ライオンズメンバー) :

MD330	MD331	MD332	MD333	MD334	MD335	MD336	MD337	計
34	10	20	13	42	462	44	18	653

■ 合計 653 名 + 一般 15 名 = 計 668 名。目標 700 に接近。

■ MD335 古川委員報告：最新で 688 名まで増加。335B 地区は現在 494 名で 500 名到達見込み。

○交流会登録：297 名 (想定 500)。

○分科会登録：分科会 1 (第 1/第 2 副地区ガバナリー向け) = 50 名、分科会 2 = 175 名。

●参加方針・当日運営

- アラート委員会関係者は原則参加。MD334委員は地区内で研修の講師役のため欠席。
- 委員の分科会参加：分科会1を優先推奨（人数バランスのため）。両分科会の行き来は可能。
- 当日集合・動線：9:45頃に現地で一度集合。集合場所はグループラインで到着後に案内。食事をとった後にフォーラム会場へ移動。
- 受付・運営：基本はMD335複合が担当。当日不足分は状況に応じて委員が支援。
- 目標達成・追加募集
 - 登録締切は今週いっぱい。目標未達MDは追加登録を継続。
 - 会場キャパは700名。700名を超えても、全体運用・安全面を踏まえ主催側で最終調整を行うので、ぜひ多くの方に参加をいただきたい。
- 個別対応・要請
 - MD330：目標人数は「30名」であり、事務局資料に記載されている「50名」は誤り。
 - MD331：A/Bは各5名、Cはゼロ。理事長代理・諏訪副理事長からの331Cへの参加呼びかけを要請。

3. 次年度アラート委員会組織について（班長・副班長の廃止）

●方針・組織図

- 社団内の「班長・副班長」役職は昨年度末に委員会です話をした通り、来期以降廃止予定。
- 第8回理事会（2/25）に付議し、承認後に各MDへ文書にて周知を行う予定である。

4. アラート規約改正（進捗・方針）

●改正方針

- 対策本部の設置：災害発生時に社団が現地対策本部を立ち上げる文言を見直し、各複合地区（MD）側で設置、社団は支援・フォローを行う。
- 予算規定：アラート委員会のみが独自予算を持つことへの違和感があるため、当面は条文の空白化を含む選択肢で再設計。予算については時間をかけて検討が必要である。
- 承認プロセスの整理
 - 第34条（改正・廃止）・第35条（施行）について本来は「理事会承認で発効、社員総会は報告」であることを確認。アラート規約改正においては理事会での承認での改訂、社員総会での報告とする予定である。
- 体制・スケジュール
 - 藤井委員長・木村リーダー・畑中リーダーの3名で3～4月に素案作成。早期に資料を作成し委員会での協議を行うことを目指す。
 - 規約に関する意見はメールもしくはグループラインで受付・反映。

5. 各MD・リーダー活動報告

- MD330
 - 前回報告内容から大きな変更なし。
 - フォーラム登録目標の修正を依頼（30名が正しい）。
- MD331
 - 帯広で社協共催の講習会を開催（約50名参加）。大変有意義であった。
 - フォーラム登録は10名（A/B各5名、C0名）。豪雪被害のため呼びかけに支障が出ている。
 - アラート委員会活動の意義と重要性、予算の必要性に言及。
- MD332
 - 2/4 秋田で複合地区アラート委員長会議（大雪下で17名参加、欠席1名）。現地で除雪災害対応の重要性を再認識。第1副地区ガバナー・キャピネット役員・地元本部会長も参加し地域でのアラートの活動への認識が向上したと感じる。
 - 今回の会議開催を通じて、第1副地区ガバナー、キャピネット役員の方々にもアラート委員会へ参加をいただき、アラートの実際の活動の姿・必要性を理解いただくことが重要であると感じた。
- MD334
 - 社協との協定締結状況を全クラブ（372）で集計。
 - 締結済み=51%、締結予定=約5%、予定なし=33%、無回答=約10%。
 - 地区差：C地区は80%超、D地区は90%。一方A区は1割未満で今後の予定なしが約8割と地区としての締結はほとんど進んでいない。地区ごとの差についてどのように対応するか、今後アラート委員会の皆さんとも話をしていきたい。
 - MD アラート運営規則：修正を重ね最終案を検討。3/30MD内委員会で最終化を目指し、4/15に各地区アラート委員長への説明を行う予定である。
- MD335
 - 全国アラートフォーラム準備を総力展開。B地区で約360名動員。各クラブのアクティビティをアラートへ向けてもらう機会とした。
 - 2月初めにC地区で地区アラートフォーラムを開催し盛況であった報告。
- MD336
 - 第3回MDアラート委員会で「災害後の活動」を討論。MD内地区の連携での広域対応を志向。

日本ライオンズ発行<2025-26-A-M04>

- A地区とD地区はすでにセミナー実施、2/15（日）にC地区（広島・福山）でも約70名参加のセミナーを開催。
- 新里アラートアドバイザー
 - 武永議長経由で全国アラートフォーラムへの第1・第2副地区ガバナー参加の再呼びかけを実施予定。
 - 木村東日本統括リーダー
 - 青森の豪雪で多数の被害・交通麻痺。各クラブによる高齢者宅の除雪支援を行った。他県クラブからも協力を受けた。北国での除排雪スキームの必要性を感じた。
 - アラートフォーラムではリーダーシップ/マッチング/LCIF連携の意義を期待。
 - 近年は災害時のボランティア不足が課題であるが、防災士・消防団の方々をはじめとするボランティアとして災害時に活躍する方を集めて支部クラブを作るなど、災害支援はもちろん、会員増強の面でもアラートがライオンズにおいて大きな力を発揮することができると見解を示した。
 - 畑中西日本統括リーダー
 - 700人規模のフォーラムはライオンズにとって大きなインパクト。アラート理解の温度差解消のためにも重要。さらなる参加促進を呼びかけ。
- 車田副委員長
 - 3月13日に全国アラートフォーラム開催。次回の会議は4月末から5月初旬で開催予定。

以上

議事録作成人

330 複合地区 大屋保

334 複合地区 山本基博

331 複合レベル資料

- 2025～2026 年度 331 複合地区 第3回ガバナー協議会次第
- 2025～2026 年度 331 複合地区 収支中間報告書
- 第72回年次大会要項

※ 上記資料がそろい次第、後日改めて郵送させていただきます。

331-C地区報告

- 331-C 地区内クラブ周年行事予定表

331-C地区クラブ周年行事予定表

(2025年7月 ～ 2026年6月)

クラブ名	創立	開催月日	曜日	開催場所
函館中央	55周年	2025年9月14日	(日)	プレミアムホテル CABINPRESIDENT
倶知安	65周年	2025年9月27日	(土)	ホテル第1会館
余市	65周年	2025年10月25日	(土)	服部斎場 法要館 北しりべ
洞爺	65周年	2025年11月22日	(土)	洞爺湖万世閣ホテル レイクサイドテラス
室蘭東	65周年	2025年11月29日	(土)	蓬峯殿
八雲	65周年	2026年2月28日	(土)	八雲 遊楽亭
苫小牧ハスカップ	35周年	2026年4月11日	(土)	グランドホテル ニュー王子
小樽みなと	65周年	2026年5月23日	(土)	グランドパーク 小樽
※ 静内	65周年	2026年5月23日	(土)	静内エクリプスホテル
苫小牧中央	55周年	2026年5月30日	(土)	グランドホテル ニュー王子
苫小牧白鳥	50周年	2026年6月6日	(土)	グランドホテル ニュー王子

マンスリーレポート

(2026.1~2026.2)

LCIF状況

(2026.1~2026.2)

LCIF献金実施状況一覧 2026年1月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	1	74	1	74	18	1,394
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	1	14	1	14	1	14
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	1	74	1	74	46	974
		函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	500
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	0	0	0	3	162	3	162	90	2,882	
2	1	小樽	0	0	36	1,800	0	0	0	0	36	1,800	38	1,800
		余市	0	0	50	1,180	0	0	0	0	50	1,180	52	1,180
		岩内	0	0	0	0	0	0	1	203	1	203	2	370
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	167
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		倶知安	0	0	1	10	0	0	0	0	1	10	10	1,009
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
		ニセコ	0	0	25	150	0	0	0	0	25	150	26	317
		小樽うしお	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	520
R合計			0	0	112	3,140	0	0	1	203	113	3,343	156	6,363
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	258
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		伊達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3,258
	2	登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	92
		室蘭東	6	25,000	0	0	0	0	0	0	6	25,000	59	45,658
		白老	0	0	29	580	0	0	0	0	29	580	31	838
R合計			6	25,000	29	580	0	0	0	35	25,580	100	50,288	
4	1	函館東	0	0	37	740	0	0	1	29	38	769	38	769
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	1	14	1	14	24	589
		函館元町	0	0	0	0	0	0	1	560	1	560	1	560
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	1	14	1	14	5	1,314
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	320
R合計			0	0	37	740	0	0	5	631	42	1,371	70	3,566
5	1	苫小牧	0	0	14	336	0	0	0	0	14	336	15	1,336
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70	7,697
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧ハスカップ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	3,415
	2	苫小牧中央	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	66	12,448
		安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	227
		厚真	0	0	28	2,800	0	0	0	0	28	2,800	29	2,844
R合計			2	2,000	87	4,531	0	0	0	89	6,531	251	30,362	
地区合計			8	27,000	265	8,991	0	0	9	996	282	36,987	667	93,461

LCIF献金実施状況一覧 2026年2月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	1	102	1	102	19	1,496
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	23	138	0	0	0	0	23	138	24	152
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	1	287	1	287	47	1,261
		函館北斗	0	0	0	0	0	0	1	153	1	153	26	653
		木古内知内	0	0	19	114	0	0	0	0	19	114	19	114
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	42	252	0	0	3	542	45	794	135	3,676
2	1	小樽	0	0	36	216	0	0	0	0	36	216	74	2,016
		余市	0	0	0	0	0	0	1	191	1	191	53	1,371
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	370
		黒松内	0	0	0	0	0	0	1	127	1	127	2	294
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		倶知安	0	0	51	310	0	0	1	6	52	316	62	1,325
		小樽みなと	0	0	42	252	0	0	0	0	42	252	43	1,252
		ニセコ	0	0	25	1,250	0	0	0	0	25	1,250	51	1,567
小樽うしお	0	0	25	150	0	0	0	0	25	150	51	670		
R合計			0	0	179	2,178	0	0	3	324	182	2,502	338	8,865
3	1	室蘭	1	1,000	55	1,014	0	0	0	0	56	2,014	58	2,272
		洞爺	0	0	125	2,039	0	0	0	0	125	2,039	126	2,131
		伊達	0	0	0	0	0	0	1	223	1	223	6	3,481
	2	登別	0	0	10	60	0	0	0	0	10	60	11	152
		室蘭東	7	13,000	44	264	0	0	0	0	51	13,264	110	58,922
		白老	0	0	30	274	0	0	0	0	30	274	61	1,112
		登別中央	0	0	8	48	0	0	0	0	8	48	9	140
R合計			8	14,000	272	3,699	0	0	1	223	281	17,922	381	68,210
4	1	函館東	0	0	37	222	0	0	0	0	37	222	75	991
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	49	712	0	0	0	0	49	712	73	1,301
		函館元町	0	0	0	0	0	0	1	179	1	179	2	739
		函館臥牛	0	0	3	18	0	0	0	0	3	18	8	1,332
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	1	102	1	102	2	422
函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	14		
R合計			0	0	89	952	0	0	2	281	91	1,233	161	4,799
5	1	苫小牧	0	0	14	84	0	0	0	0	14	84	29	1,420
		静内	0	0	54	324	0	0	0	0	54	324	124	8,021
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	68	884	0	0	0	0	68	884	68	884
	苫小牧ハス	1	1,000	23	138	0	0	0	0	24	1,138	48	4,553	
	2	苫小牧中央	0	0	58	348	0	0	0	0	58	348	124	12,796
		安平	0	0	0	0	29	2,900	0	0	29	2,900	30	3,127
		厚真	0	0	0	0	0	0	1	179	1	179	30	3,023
苫小牧白鳥		0	0	45	270	0	0	0	0	45	270	91	2,665	
R合計			1	1,000	262	2,048	29	2,900	1	179	293	6,127	544	36,489
地区合計			9	15,000	844	9,129	29	2,900	10	1,549	892	28,578	1,559	122,039

活動報告

- 地区コーディネーター
- 地区ゾーンチェアパーソン
- 地区委員長

【活動報告】

地区 GMT コーディネーター

L 庄司 典弘 (室蘭 LC)

1. 各種会議 (1月～2月)

2026年1月24日 第3回キャビネット会議

会場 蓬莱殿

2026年2月4日 第3R 第3回ガバナー諮問委員会

会場 室蘭プリンスホテル

2. 地区 GMT 活動報告 (12月～2月18日)

2025年12月～2026年2月18日までの会員数 推移

期首 クラブ数 42 会員数 1387名

12月末 入会者 10名 退会者 37名

会員数1371名

(内特典家族会員189名)

1月末 入会者 15名 退会者 5名

会員数1381名

(内特典家族会員189名)

2月18日現在 入会者1名 退会者0名

会員数1382名

(内特典家族会員189名)

2月18日現在 期首より6名減少している

・第3回キャビネット会議開催後は、第3R の諮問委員会の参加しかできませんでした。引き続き現状の把握・ガバナー基本方針を明確に伝えて、特に特典・家族会員を含めた会員の増強・維持に努めてもらうよう説明をさせて頂きました。第4回キャビネット会議後につきましては、都合がなかなか合わない、残りの2R、1Rをぜひ訪問させて頂き、最後の依頼訪問をお願い致したいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

・ミッション1.5が国際会長から発信され2027年6月30日までに世界の会員数を150万人に増やすための取り組みです。全国日本ライオンズでも「ワンプラスワン(1+1)作戦」が承認され、活動も活発になってきており、当地区も何とか全国に合わせた活動をお願いしたく考えております。331-C 地区は純増+30名の目標を与えられました。現在も支部クラブ及びキャンパスクラブ設立の動きもありますが、特典会員・家族会員の増強を含めた活動をよろしくお願い致します。

【活動報告】

331-C地区GLTコーディネーター

L 石戸 保（松前LC）

1. 報告期間（1月～6月）

- 1月24日 第3回キャビネット会議
- 2月 7日 第3回ガバナー諮問委員会
- 2月25日 岩内ライオンズクラブGLTセミナー
- 3月13日 第4回キャビネット会議
- 3月19日 令和7年度災害ボランティア研修会

残りも少なくなりましたが、6月までしっかりと活動を行います。

周年記念クラブ、5クラブに出席予定です。

6月に開催予定の次期キャビネット研修会（勉強会）に向けて資料作りを進めて参ります。

【活動報告】

地区 GST コーディネーター
L 石原 諭 (八雲 LC)

1. 現状各クラブのアクティビティ報告は Lion Portal と SERVANNA の両方に登録しなければならず、Lion Portal に登録をしないと国際協会への報告にならないので注意が必要です。
2. クラブ健康診断レポート 331-C 地区 2026 年 1 月現在(別紙参照)
3. 「思いやりは大切なこと」奉仕アワード受賞者 2024～2025 年度(別紙参照)
日本からは 332-D 地区、330-A 地区、334-D 地区、335-B 地区、333-D 地区、336-B 地区の 6 クラブが受賞しました。
4. 地区内一斉清掃事業共催のご協力依頼(別紙参照)
4月1日(水)よりご協力よろしくお願ひ致します。



クラブ健康診断レポート District 331 C 地区 1/2026 現在

クラブ番号 クラブ名 結成日	状況		会員					報告				財務状況		LCIF 年度 寄付金
	過去 2年間 SQ回数	現会 員数 **	年度入 会者数	年度退 会者数	年度 純増% ***	一年前 会員数	退会 者の平均 在籍期間	最終会員 報告から の経過月	現役員 報告済 ****	現会長 再任 年数	報告さ れた副 会長 *****	最終奉仕 報告年 月(mm/yy) y)	滞納 状況	
24839 ABIRA 12/20/1971	Active	31	1	2	-3.13%	32	6	0	Y					\$227.93
29238 ATSUMA 04/30/1974 Exc-Award (06/30/2017, 06/30/2019)	Active	31	3	2	3.33%	30	11	1	Y	N				\$2,844.77
24819 DATE 12/01/1961 Exc-Award (06/30/2017)	Active	49	2	0	4.26%	51		5	Y					\$3,258.75
24825 ESASHI 06/04/1962	Active	6	0	1	-14.29%	7	6	1	N					
24833 HAKODATE 09/03/1956	Active	23	2	0	9.52%	21		3	Y					\$1,320.01
24847 HAKODATE CHUO 06/29/1971 Exc-Award (06/30/2017)	Active	22	0	1	-4.35%	23	14	5	Y	2				\$320.00
84145 HAKODATE GAGYU 09/10/2004 Exc-Award (06/30/2017)	Active	3	0	0	0.00%	4		7	N	None				\$1,539.79
48637 HAKODATE GREEN 05/27/1988 Exc-Award (06/30/2017)	Active	14	0	0	0.00%	17		5	Y					\$740.00
24834 HAKODATE HIGASHI 11/27/1958	Active	45	0	0	0.00%	52		5	Y	N				\$500.00
24836 HAKODATE HOKUTO 12/02/1961	Active	29	0	0	0.00%	32		5	Y					\$900.24
153084 Hakodate Ichiraku 12/06/2022	Active	50	6	2	8.70%	52	1	1	Y	N				
24837 HAKODATE KAIKYO 06/29/1971 Exc-Award (06/30/2017)	Active	4	0	0	0.00%	4		5	N	None				
124428 Hakodate Minato 03/23/2015	Active	22	0	1	-4.35%	26	4	3	Y	N				
61127 HAKODATE MOTOMACHI 09/10/1998 Exc-Award (06/30/2017)	Active	31	4	2	6.90%	30	40	0	Y					\$560.00
24844 IWANAI 03/02/1962	Active	38	2	5	-7.32%	42	12	3	Y					\$167.37
38934 KAMISO 09/04/1980	Active	28	1	2	-3.45%	29	29	0	Y					\$575.31
24851 KIKONAI SHIRIUCHI L C 04/17/1964	Active	39	4	4	0.00%	37	6	2	N					\$121.49
33982 KITAHYAMA 05/31/1977	Active	30	5	2	11.11%	28	5	0	Y					
55400 KUROMATSUNAI 03/14/1994	Active	35	0	1	-2.78%	40	17	4	Y					\$167.37
24858 KUTCHAN 06/16/1960	Active	50	1	2	-1.96%	52	2	1	Y					\$1,009.83
24866 MATSUMAE 09/27/1968	Active	33	1	0	3.13%	35		5	Y	N				
24870 MORI 12/08/1962	Active	34	1	1	0.00%	36	10	4	Y	N				
24872 MUROGAN 10/18/1958 Exc-Award (06/30/2022)	Active	26	1	1	0.00%	26	16	3	Y					\$258.72



クラブ健康診断レポート District 331 C 地区 1/2026 現在

クラブ番号 クラブ名 結成日	状況		会員										報告			財務状況		LCIF 年度 寄付金
	過去 2年間 SQ回数	現会 員数 **	年度入 会者数	年度退 会者数	年度 純増% ***	一年前 会員数	退会 者の平均 在籍期間	最終会員 報告から の経過月	現役員 報告済 ***	現会長 再任 年数	報告さ れた副 会長 ****	最終奉仕 報告年 月(mm/yy y)	滞納 状況	LCIF				
24874 MURORAN HIGASHI Exc-Award (06/30/2017)	Active	50	7	0	16.28%	46		0	Y	N	01/2026		\$45,658.81					
24881 NIHKAPPU	Active	38	2	0	5.56%	38		5	Y	N	01/2026		\$327.23					
24883 NISEKO	Active	34	0	7	-17.07%	41	17	3	Y	N	10/2025		\$92.05					
24882 NOBORIBETSU	Active	16	3	1	14.29%	15	6	0	Y	N	09/2025		\$92.05					
41270 NOBORIBETSU CHUO	Active	14	1	1	0.00%	14	8	0	Y	N	09/2025		\$1,800.14					
64158 OKUSHIRI	Active	11	0	0	0.00%	11	16	15	Y	N	10/2021		\$1,000.00					
24891 OTARU	Active	46	2	4	-4.17%	49	16	0	Y	N	01/2026		\$520.01					
24892 OTARU CHUO	Cancelled(6*)	0	0	22	-100.00%	23	19	5	N	None	03/2023		\$838.73					
24894 OTARU MINATO Exc-Award (06/30/2021)	Active	42	2	0	5.00%	40		5	Y	N	01/2026		\$7,704.48					
24895 OTARU USHIO	Active	26	1	1	0.00%	26	2	1	Y	N	01/2026		\$92.05					
24921 SHIRAOI	Active	41	2	2	0.00%	46	17	1	Y	N	01/2026		\$1,345.99					
24914 SHIZUNA Exc-Award (06/30/2017)	Active	54	5	0	10.20%	48		2	Y	N	06/2025		\$12,499.56					
24928 TOHYA	Active	83	3	2	1.22%	86	13	3	Y	N	09/2016		\$2,437.75					
24926 TOMAKOMAI	Active	15	0	1	-6.25%	18	2	5	Y	N	01/2026		\$3,415.09					
24932 TOMAKOMAI CHUO Exc-Award (06/30/2021)	Active	75	2	3	-1.32%	74	12	0	Y	N	01/2026		\$2,437.75					
31769 TOMAKOMAI HAKUCHO Exc-Award (06/30/2023)	Active	45	0	1	-2.17%	46	13	1	Y	N	12/2025		\$3,415.09					
51381 TOMAKOMAI HASUKAPPU Exc-Award (06/30/2020, 06/30/2021, 06/30/2023)	Active	34	1	1	0.00%	35	17	3	Y	N	12/2025		\$1,180.72					
24940 YAKUMO	Active	34	3	2	3.03%	35	12	1	Y	N	05/2025							
24941 YOICHI	Active	50	3	1	4.17%	50	31	0	Y	N	01/2026							

Clubs Cancelled Previous Fiscal Year - Clubs Cancelled within last 12 months may be reinstated

Club Number	Club Name	Charter Date	Current Status*	Cancellation Date
24871	MUKAWA	08/19/1967	Cancelled(6*)	06/29/2025



クラブ健康診断レポート District 331 C 地区 1/2026 現在

クラブ番号	クラブ名	結成日	状況			会員					報告			財務状況		LCIF			
			過去2年間Sq回数	現会員数	年度入会者数	年度退会者数	年度純増数	1年前会員数	退会者の平均在籍期間	最終会員報告月の経過月	現役員報告数	現会長再任年数	報告された副会長	最終奉仕報告年月(mm/yy)	滞納状況		年度寄付金		
41	0	1	-1	1,381	71	78	-7	-0.50%	1,447	34	20%	5%	0%	0	0%	1	125	22	100%

* P - 優先クラブ。解散理由：1-目的/行為、2-活動していないクラブ、5-存在しないクラブ、6-自主解散、7-合併、8-滞納金を理由とする活動停止、9-地区/複合地区会費未払い。
 ** 現会員15人未満は、赤で表示。
 *** 20%以上の純減は、赤で表示。
 **** Y - 三役全員（会長、幹事、会計）が報告済、N - 三役全員が報告されていない。
 ***** 略語：N-新、IP-前、R-再任。



Lions International

「思いやりは大切なこと」奉仕アワード受賞者 2024～2025 年度

日本からは6クラブが受賞しました！

どんな思いやりも、大切なこと

このアワードは、思いやりが有意義な変化を生み出すことを実証するライオンズクラブとレオクラブを称えるものです。地域社会を変革し、希望を与える革新的な奉仕プロジェクトを表彰します。

今年の表彰への候補者の推薦、審査、承認にご参加いただいたすべてのライオンズとレオの皆様にご挨拶いたします。ありがとうございました！

福島信陵ライオンズクラブ、332-D 地区、日本



結成 50 周年記念事業：石川県ジュニアサッカー招待試合

結成 50 周年を迎えた福島信陵ライオンズクラブは、能登半島地震で被災した子どもたちのためのサッカー交流大会を開催しました。このプロジェクトは、2011 年の震災の後、福島の子どもたちが受けた支援にヒントを得たものです。

スポーツを通じて友情、粘り強さ、地域の結束を育んだこのイベントには複数の都道府県のチームや全国のライオンズクラブが参加し、青少年育成を促進すると同時にライオンズの精神を示しました。



東京表参道ライオンズクラブ、330-A 地区、日本



障害者ダンス大会ドレミファダンスコンサート

「ドレミファダンスコンサート」は、音楽とダンスを障害のある人たちと一緒に楽しむ、年 2 回開催されるインクルーシブなイベントです。10,000 席のアリーナで開催され、多様なパフォーマンスと感覚に配慮した体験が盛りだくさんです。

このコンサートは地域の理解を深め、家族を支援し、世代を超えたボランティア活動を促進します。自治体、省庁、そして数多くのスポンサーに支援されており、東京表参道ライオンズクラブの思いやりと地域に根ざした組織としてのイメージを高めています。



2025 年 12 月



福井ライオンズクラブ、334-D 地区、日本



ふくいこどもホスピス支援事業

福井ライオンズクラブは、重い病気を患う子どもたちとその家族を支援し、「こどもホスピス」のコンセプトを推進して、当事者が充実した生活を送れるよう支援しています。このプロジェクトには、家族との交流を図るランニングイベントの支援や、239名の参加者を集めたふくいこどもホスピスシンポジウムの開催が含まれています。

クラブは、デジタルアウトリーチと共有体験を通じて、意識向上、地域協力の促進、支援の拡大を継続していく予定です。



那賀ライオンズクラブ、335-B 地区、日本



ケニアガールズ救済プロジェクト

ケニアでは、多くの女子生徒が生理用品がないために学校を欠席しています。このプロジェクトは、衛生状態の改善、疾病予防、環境への影響軽減を目的として、手作りの再利用可能な布ナプキンを推進しています。

地元の女性たちにこうした布ナプキンの作り方を教えることは、貧困緩和の支援にもなります。2019年以來、この取り組みは意識向上、衛生教育の促進、そして男女の月経への理解を深めることに貢献してきました。



高崎 City ライオンズクラブ、333-D 地区、日本



特殊詐欺防止アクティビティ

高崎 City ライオンズクラブは、高齢者を狙った詐欺を防止するため、毎月警察や金融機関と連携しています。クラブでは、メンバーがクラブのロゴ入りでデザインした「不審だと思ったらすぐに通報」などの警告ステッカーが貼られたボックスティッシュを配布しています。

この共同の取り組みは、詐欺防止の意識を高め、地域の安全を促進し、地域組織間の協力と理解を強化しています。





鳥取いなばライオンズクラブ、336-B 地区、日本

盲導犬への理解深める学校訪問授業

このプロジェクトでは、盲導犬の訓練と貸与、リハビリテーション、教育を通じて視覚障害者の福祉向上に焦点を当てています。クラブは「盲導犬 小中学校キャラバン」プログラムを通じて、鳥取市立鹿野学園流沙川学舎、鳥取市立浜坂小学校と連携し、児童たちが盲導犬、その訓練、そして視覚障害者を支援する方法について学ぶ機会を設けました。

この取り組みは、視覚障害者を支援するクラブの長年にわたるコミットメントを継続しながら、認識、思いやり、そしてインクルージョンを促進することを目的としています。



これらの受賞活動が、皆様の人生を変える奉仕にインスピレーションを与えることを願っています。思いやりは、大切なこと。



Lions Clubs International



331-C 地区 室蘭キャビネット事務局

〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 TEL (0143) 84-1411・FAX (0143) 84-1422

E-mail : lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

令和8年2月吉日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
ライオンズクラブ会長 各位

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー L 高橋 伸介
地区 GST コーディネーター L 石原 論
環境保全社会福祉委員会 委員長 L 瀬野 秀紀

「地区内一斉清掃事業」共催のご協力をお願い

謹啓 春寒の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、地区キャビネット運営に対しご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2025～2026年度のガバナーズローガンである「誇りをもとう未来へつなぐ奉仕の心」を掲げ船出した室蘭キャビネットも、残すところ4か月足らずとなりました。

今期のSDGs地区目標は、貧困を無くそうと海の豊かさを守ろうと掲げさせていただきました。自然環境の保護と改善につながる奉仕活動です。ライオンズクラブで行っている環境に奉仕する日の活動の機会になるため下記の通り企画させていただきました。この度の清掃活動は各クラブ主体、海の無い地域は街並み清掃等のご協力をお願いいたします。

また、小額ではありますが、室蘭キャビネット予算より、開催いただいたクラブに対して消耗品等の購入にお使いいただけるよう助成金を出す事といたしました。

つきましては、時節柄何かとご多用の折りとは存じますが、クラブ内にてご協議の上趣旨にご賛同いただき開催いただければ幸いです。

謹白

記

テーマ	「環境に奉仕する日」
主催	ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
共催	ライオンズクラブ (実施主体)
日時	2026年4月1日(水)～30日(木)の間で設定 尚、雪の多い地区では5月に開催してください。
場所	各クラブで設定(地元)
参加者	ライオンズクラブ会員・地域住民等
助成金	1クラブ5,000円(開催計画書提出後キャビネット事務局よりクラブ口座へ振込)
広報	各クラブが日時や清掃場所を設定し、地元自治体や地元新聞等へ積極的に働きかけていただき、多くの地域住民とともに奉仕活動ができれば幸いです。

※事業にご参加いただけるクラブにつきましては、お手数ですが下記計画書にご記入の上、4月1日(水)までに室蘭キャビネット事務局まで提出後、開催後に活動中の写真もお送り
くださいますようお願い致します。

返信先 ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 室蘭キャビネット事務局
F A X 0143-84-1422
メール lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

以上

「地区内一斉清掃事業」開催計画書

クラブ名 ライオンズクラブ

日 時 2026年 月 日(曜日)

場 所

実施内容

第4回キャビネット会議報告書

2026年3月14日

331-C 地区 WYPT コーディネーター 相原 慎太郎

1. はじめに

本年度は Women & Young People Team (WYPT) の理念に則り、「優れた奉仕を通じて会員を増やす」という基本方針の下、地区全体において計画的かつ継続的に諸活動を推進してまいりました。

単なる数値目標の達成を目的とするものではなく、奉仕活動への理解と共感を基盤として新たな仲間を創出し、その仲間が更なる奉仕を展開していく持続的循環の構築を重視した一年であります。

本報告は、第1回から第3回キャビネット会議における報告内容並びに研修会方針を踏まえ、本年度の成果及び今後の推進方針をご報告いたします。

2. ヘアードネーション活動の成果

小児がん治療等により頭髪を失った18歳以下の子どもたちへの支援事業として、地区を挙げて推進してまいりました。

月	件数
7月	4名
8月	36名
9月	19名
10月	0名
11月	108名
12月	33名
1月	17名
合計	217名

昨年度年間実績 116 件と比較し、本年度は 217 名と大幅な増加を達成いたしました。

特に 11 月の 108 名は象徴的成果であり、本事業が地区を代表する社会奉仕活動として確立しつつあることを示すものであります。

今後は単月集中型から安定継続型への移行を図り、年間 250 名規模を見据えた体制整備を推進してまいります。

3. LCIF・WYPT ゴルフコンペの地区展開

各リジョンにおいて計画的に開催し、以下の成果を得ました。

第 2R:20 名(ノンライオン 4 名)

第 5R:32 名(ノンライオン 3 名)

第 1R・第 4R 合同:28 名(ノンライオン 12 名)

第 3R:32 名(ノンライオン 6 名)

■ 合計

総参加者:112 名

ノンライオン:25 名(約 22%)

本事業は 25 名のノンライオンとの接点を創出し、将来的な会員候補層拡大に資する基盤形成に寄与いたしました。

今後は参加者 130 名規模への拡大及びノンライオン比率 25%超を目標に、更なる充実を図ってまいります。

4. 若手会員増強の成果

本年度の 45 歳以下新入会員は 15 名となりました。

若手層の増加は地区の持続的発展に資する重要な成果であります。

今後は年間 20 名規模を目標とし、入会後の定着及び活躍機会の創出に注力してまいります。

5. クラブ支部の推進および女性クラブ誕生

クラブ支部制度は5名より設立可能な柔軟な制度であり、新たな層の参画促進に資する重要施策であります。

本年度、木古内・知内地域において女性主体のクラブが誕生いたしました。

これは女性参画推進の象徴的成果であり、今後の地区成長を牽引する重要な基盤となるものであります。

6. 年間総括

本年度は、

ヘアードネーション 217 名達成

ノンライオン 25 名との接点創出

若手 15 名増強

女性主体クラブ誕生

地区横断型事業の確立

以上の成果を挙げ、着実かつ安定的な前進を遂げた一年であります。

7. 今後の展望

ヘアードネーション年間 250 名規模

若手会員年間 20 名規模

女性主体支部の拡大

交流型増強イベントの定着

持続可能な成長を前提に、地区全体の更なる発展を推進してまいります。

8. 結び

WYPT 活動は単なる会員増強施策ではなく、奉仕を通じて組織を活性化する戦略的取組であります。

地区の将来を見据え、継続的かつ計画的に推進してまいり所存であります。

以上、年間総括として報告申し上げます。

【地区GETコーディネーター活動報告】

L 西 條 隆 (室蘭東LC)

日頃より室蘭キャビネットの活動内容にご理解いただきご協力いただいておりますことに深く感謝申し上げます。特に「新クラブ結成」についてたくさんの資料やアプローチの仕方などの情報提供を行わせていただきました。皆様のクラブとその地域の発展に寄与できることを心より期待し願っております。

グッドスタンディングの標準的なクラブが簡単に解散し、多くのクラブメンバーを失う、そんな事案を数多く耳にするようになってまいりました。そんな中で「新クラブ結成」なんて無理だろう、今はそういう風潮が高まっているのも事実ではないでしょうか。今期、高橋ガバナーは「キャンパスライオンズクラブ」結成に強い思いをお持ちです。私も結成に向けて一生懸命取り組んでいるところであります。しかし結成には当然、学生の皆様の意思が大切なことは明白です。そこにしっかりと時間をかけ進めていくことが必要です。若者に目を向けることは既存のクラブにも大きな力と可能性を広げるチャンスが増えるのではないのでしょうか。同時に若者を支える大人の存在も重要なのです。われわれは奉仕する (We Sarve) を実践するためにもいい手法ではないでしょうか。

私の所属する第3リジョンでは新しい標準クラブが設立され、数年後に解散、親クラブも解散となりました。この親クラブの親クラブが私の所属するクラブでしたが、何の相談もなかったようですし、引き留めることもなかったようです。過ぎたことはどうにもなりません。今後も解散するクラブが後を絶たない状況が想像できます。私の役割は新クラブ結成ですが、同時に「既存クラブを解散させない」若しくは「やめる会員を最小限にする」などの取り組みも必要不可欠だと考えます。今一度、クラブの親子関係をしっかりと見直し、助け合って最大限の効果を地域に見出せるような仕組みを構築する必要があります。

後半も最後まで全力で取り組んでまいります。皆様のクラブと地域がますます発展することを願っております。

2025-2026 GET関連スケジュール

		主要会議	場所	時間		
2024	12月16日(月)	ガイディングライオン講習(A,C地区)	札幌	13:00~16:00		
2025年	4月27日(日)	地区GET引き継ぎ会議 第2副地区ガバナー L山本 憲治より	函館	15:00~15:30		
	5月12日(月)	GAT会議	次期室蘭キャビネット事務局	11:00~12:00		
	5月14日(水)	MISSION1.5に貢献する研修会	かでのる2.7 北海道立道民活動センター	13:30~14:45		
	5月30日(金)	GMA会議 Zoom	次期室蘭キャビネット事務局	13:00~14:00		
	6月2日(月) ~3日(火)	MISSION1.5サミット	TKPガーデンシティPREMIUM 名古屋駅前	9:00~16:30 8:30~14:00		
	6月18日(水)	次期三役研修会 懇親会	蓬莱殿(室蘭)	13:30~17:40 18:00~20:00		
	7月7日(月)	2025-2026年度地区・複合地区GAT コーディネーターウェビナー Zoom	Zoom	10:00~12:00		
	7月29日(火)	GAT会議(Zoom)	室蘭キャビネット事務局	13:00~14:30		
	8月9日(土)	第1回キャビネット会議 懇親会	蓬莱殿(室蘭)	13:00~17:30 18:00~20:00		
	8月20日(水)	公式訪問(森LC)	プラザ武蔵	16:00~20:00		
	9月19日(金)	公式訪問(室蘭LC)	室蘭プリンスホテル	16:30~20:00		
	9月27日(土)	俱知安LC 65周年	ホテル第一会館	15:00~20:00		
	10月21日(火)	キャンパスライオンズクラブのご説明	日本工学院北海道専門学校	13:30~15:00		
	10月26日(日)	APシン国際会長公式訪問	京王プラザホテル(登録のみ)			
	11月8日(土)	第2回キャビネット会議	蓬莱殿(室蘭)	13:00~17:30		
	11月19日(水)	第3リジョン諮問委員会(第2回)-講演	室蘭プリンスホテル	12:00~15:00		
	11月22日(土)	洞爺LC 65周年	洞爺湖万世閣(登録のみ)			
	11月22日(土)	キャンパスクラブカンファレンス	名古屋(Zoom)	13:00~16:30		
	11月29日(土)	室蘭東LC 65周年	蓬莱殿(室蘭)	15:00~18:00		
	12月5日(金)	第4回GAT Zoom会議	室蘭キャビネット(Zoom)	12:00~14:00		
	12月12日(金)	キャンパスライオンズクラブのご説明	国立大学法人室蘭工業大学	13:15~14:30		
	1月20日(火)	第5回GAT Zoom会議	室蘭キャビネット(Zoom)	14:00~15:00		
	1月24日(土)	第3回キャビネット会議	蓬莱殿(室蘭)	13:00~17:30		
	2026年	1月31日(土)	第2リジョン諮問委員会(第3回)-講演	おたる政寿司本店	14:00~16:30	
		2月13日(金)	キャンパスライオンズクラブのご説明2	日本工学院北海道専門学校	13:30~14:30	
		2月28日(土)	八雲ライオンズクラブ65周年式典	八雲遊楽亭	15:00~16:00	
4月25日(土)		地区年次大会 懇親会	市民会館 蓬莱殿	8:30~17:30 18:00~20:00		
4月26日(日)		ZC引き継ぎ研修会	市民会館	10:00~12:00		

地区 LCIF コーディネーター活動報告

331-C 地区 地区 LCIF コーディネーター
L 嘉堂卓也

9月2日 13時～14時 C地区 LCIF-ZOOM 会議 25名参加

9月6日 13時～17時 331 複合地区 LCIF・定山溪合宿会議
(C地区より5名参加)

9月14日 9時～16時 函館開催 LCIF チャリティー空手道選手権大会主催
※出場選手430名 会場全体1,000名超 1,000ドルチャリティー献金

9月24日 15時～20時 名古屋開催 LCIF 理事長来日セミナー懇親会参加

10月4日 ニセコにて WYPT 共催 2R チャリティーゴルフコンペ

10月11日 早来にて WYPT 共催 5R チャリティーゴルフコンペ

10月22日 函館(北斗)にて WYPT 共催 1・4R 合同ゴルフコンペ

11月15日 室蘭にて WYPT 共催 3R ゴルフコンペ

12月5日 13時～14時 331-C地区 ZOOM 会議 40名近く参加

12月10日 10時30分～12時 MD331・MD332 LCIF 進捗報告会

2月4日 10時30分～12時 MD331・MD332 LCIF 進捗報告会

- LCIF チャリティーボウリング大会地区予選各 R より連絡
4月4日（土）札幌にて本大会記載
- 合同清掃活動の実施（一部 R でチャリティー共催）
- LCIF 実績は別紙（2月16日現在）

LCIF献金実施状況一覧

R	Z	クラブ名	2025年2月		2026年2月16日現在				
			件数	金額	件数	金額	クラブ献金(ト)	MJF	正会員
1	1	函館	16	1,462	18	1,394	20	1	16
		江差	0	0	0	0			4
		北檜山	0	0	24	152			23
		奥尻	0	0	0	0			11
		函館一楽	1	940	46	974	20		45
		函館北斗	29	8,796	25	500	20		25
		木古内知内	36	3,934	19	114			38
		松前	33	2,006	0	0			30
R合計			115	17,138	132	3,134			
2	1	小樽	39	1,636	38	1,800	50		36
		余市	51	1,833	52	1,180	20		50
		岩内	9	3,006	2	370			30
		黒松内	1	313	1	167			24
	2	倶知安	53	1,699	10	1,009			50
		小樽みなと	80	768	1	1,000		1	42
		ニセコ	87	2,001	26	317			25
		小樽うしお	27	833	26	520	20		25
R合計			347	12,089	156	6,363			
3	1	室蘭	21	2,303	2	258			19
		洞爺	132	3,822	59	440			63
		伊達	6	4,869	5	3,258		3	39
	2	登別	11	331	1	92			12
		室蘭東	86	56,788	103	45,922	100	41	44
		白老	36	3,300	32	938	20		29
		登別中央	11	331	1	92			8
R合計			303	71,744	203	51,000			
4	1	函館東	73	1,208	38	769	20		45
		函館海峡	0	0	0	0			3
		上磯	4	1,705	46	1,139	25		22
		函館元町	2	992	1	560			31
	2	函館臥牛	4	342	5	1,314	100	1	2
		八雲	2	1,915	0	0			27
		森	0	0	0	0			34
		函館中央	2	562	1	320	20		16
R合計			89	7,946	92	4,116			
5	1	苫小牧	36	594	15	1,336	24	1	14
		静内	49	742	124	8,021	20	2	51
		新冠	73	1,394	34	680	20		33
		苫小牧ハスカップ	51	5,712	25	4,415	105	2	30
	2	苫小牧中央	185	15,065	66	12,448	103	6	75
		安平	31	3,379	30	3,127	100		29
		厚真	29	3,179	29	2,844	100		28
R合計			549	32,945	369	35,266			
地区合計			1,403	141,862	952	99,879	59	1,193	

【 Z C 活 動 報 告 】

第 1 R 第 1 Z

Z C 仁礼法秀（木古内・知内 L C）

① 担当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえて特色ある活動例を記載ください

※函館 L C ではホテル観賞会、チャリティーワインの夕べなど、肝の ACT もあり献血や福祉施設へのタオル寄贈など例年通りの活動を行い、新規ではフードバンクへ食料品を贈呈するなど活発に活動されています。

※江差 L C では少年軟式野球大会の主催や、江差町・上ノ国町・乙部町の小学校新1年生に記念品を贈呈するなど、少人数ながら地域に密着した活動をされています。

※函館北斗 L C では函館盲学校の運動会のためのグラウンド整備や少年武道大会、新規でキツポルタリング大会など活発に活動されています。

※函館一楽 L C では少年軟式野球大会やチャリティー納涼祭を開催し、古切手収集やダンスに眠る外貨募金など、積極的に活動しています。

※他の 4 L C も交通安全啓発や施設へのクリスマスケーキとタオルの贈呈、献血活動など地域にあった活動を活発にされています。

② 諮問会議の内容を簡単に記載ください

地区コーディネーターを講師としてセミナーを複数回開催し、各コーディネーターの目標やガバナーの意向など各クラブに周知していただきました。

キャビネット会議の内容報告し、各クラブの活動報告やイベント情報の案内周知、新規会員入会人数など発表して頂いています。

③ これまでの ZC 活動結果を記載ください

高橋ガバナーの基本方針である会員増強では、目標値など達成できるよう各クラブに周知してきましたが、新規会員の増員はあるものの、退会者の引留めが中々難しい現状にあります。そのような中、木古内知内 L C で女性支部（Venus）が発足されるという、大変うれしい報告がありました。会員増強は、まず楽しいクラブ活動と良好な人間関係の基で、退会者を減らしていかなければ会員維持が困難な状況であると思われま

す。LCIFは0クラブを無くそうという事で、Z C クラブ訪問ができていない、3 C L 合同訪問が、3月21日に開催されますので、その時に周知し実行できるよう促します。

奉仕活動は①で紹介しましたが、各クラブ例年通りの活動の他に、何か地域に根差した活動をという事で創意工夫しております。

以上、報告致します。

第1R1Z L 仁礼法秀

第4回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議)開催予定日: 3月28日 (土)
開催場所
※ セミナー開催の内容 現時点でなし

- ① 現在の会員数
- ② 入会5年以内のクラブ理事の人数
- ③ 今期アクティビティと見直し (肝になるACTは? 今期見直したACTは?)
- ④ LCIFの実績
- ⑤ MJFの実績
- ⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
- ⑦ ちょうど半年が過ぎました。あと6か月です。お困りの事、お悩みの事、ありませんか?

クラブ名	会員動向	今年度の活動報告 及び 現状	あと6か月です!!	ZC備考欄
函館LC	① 現在会員数 23名 (家族会員 7名) (女性会員 8名) 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 2名	② 1名 ③ 見直したACTはありません ・ホテル観賞会 ・チャリティーワインパーティー ・道南フードバンククリスマスお菓子寄贈 ・南北海道施設へタオル寄贈 ・献血ACT ④ LCIF 献金 クラブ合計 50,095 円・(320\$) (LCIF \$100達成 名) ⑤ MJF 1名	⑥ 作成済み ⑦ 特になし	
江差LC	① 現在会員数 6名 (家族会員 2名) (女性会員 2名) 新会員増強数 0名 (一般会員 0名) (家族会員 0名) (女性会員 0名) ※ 期首より増減 名	② 名 ③ 軟式少年野球大会が肝になるACT。 見直したACTは無し。 ④ LCIF 献金 クラブ合計 0 円・\$ (LCIF \$100達成 0名) ⑤ MJF 0名	⑥ 作成していない。 ⑦ ない。	
北稔山LC	① 現在会員数 30名 (家族会員 6名) (女性会員 5名) 新会員増強数 5名 (一般会員 5名) (家族会員 0名) (女性会員 0名) ※ 期首より増減 4名	② 1名 ③ 小学校新入生への記念品贈呈、温泉まつり出店 ④ LCIF 献金 クラブ合計 359,691 円・\$230 (LCIF \$100達成 23名) ⑤ MJF 0名	⑥ 作成しました。 ⑦ 行事への参加者が固定化し、減少傾向です。	
奥尻LC	① 現在会員数 11名 (家族会員 0名) (女性会員 0名) 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	② 名 ③ 少年野球団への支援と老人ホーム慰問。 見直したACTは無し。 ④ LCIF 献金 クラブ合計 円・\$ (LCIF \$100達成 名) 2月中に予定。 ⑤ MJF 0名	⑥ ⑦ 特になし。	
函館北斗LC	① 現在会員数 29名 (家族会員 4名) (女性会員 5名) 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 名	② 1名 ③ 少年武道大会参加者減少のため、中止 2月22日 北海道キッズボリング大会開催予定 ④ LCIF 献金 クラブ合計 78,274 円・(500\$) (LCIF \$100達成 名) ⑤ MJF 0名	⑥ 作成済み ⑦ 特になし	
木吉内・知内LC 若獅子会	① 現在会員数 39名 (家族会員 1名) (女性会員 6名) 新会員増強数 4名 (一般会員 4名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 名	② 0名 ③ なし ④ LCIF 献金 クラブ合計 0 円・\$ (LCIF \$100達成 0名) ⑤ MJF 0名	⑥ 作成済み ⑦ なし	
松前LC	① 現在会員数 33名 (家族会員 3名) (女性会員 7名) 新会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 1名	② 6名 ③ 無し ④ LCIF 献金 クラブ合計 円・\$ (LCIF \$100達成 名) 2月中に実施予定 ⑤ MJF 0名	⑥ 作成済み ⑦ 特になし	⑩
函館一楽LC	① 現在会員数 50名 (家族会員 5名) (女性会員 11名) 新会員増強数 6名 (一般会員 2名) (家族会員 4名) (女性会員 5名) ※ 期首より増減 4名	② 16名(全員) ③ 今期アクティビティ 1.新規チャリティー納涼祭(7/25青少年育成事業寄付金132,058円) 2.第2回軟式中学校野球大会(10/4~3日間 19チーム参加) ④ 1.2025/11 LCIF 献金 クラブ合計 900 \$ (LCIF \$100達成 0名) 2.2026/1 東南アジア水害支援寄付金 クラブ合計 45,000円 ⑤ MJF 分割 45名(④1.の通り。重複)	⑥ 作成済み ⑦ 出席率の向上	⑩

Z C 活 動 報 告 書
 地 区 ガ バ ナ ー 諮 問 委 員 会
 第 3 回 会 議 報 告 書

3 3 1 - C 地区 第 1 R 第 1 Z ZCP 仁礼法秀

会議開催場所 ホテル函館ロイヤルシーサイド 開催年月日 2026年 2月 7日(土)
 開会時間 15:30 閉会時間 16:30 次回開催予定日 2026年 3月 28日(土)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席、 X : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1副	クラブ名	会長	幹事	1副		
1. 函 館 L	C	○	○	X	5. 函 館 北 斗 L	C	○	○	X
2. 江 差 L	C	×	×	X	6. 木 古 内 ・ 知 内 L	C	○	○	X
3. 北 桧 山 L	C	○	○	X	7. 松 前 L	C	○	○	X
4. 奥 尻 L	C	×	○	X	8. 函 館 一 楽 L	C	○	×	X

クラブ活動状況の要約

※ クラブ提案事項 : 特になし
 ※ クラブ質問事項

- 函 館 ACT : ・ ホタル観賞会、チャリティーワインの会等、継続ACTはいつも通り実施済み。
L C ・ 新規会員2名入会。
- 北 桧 山 ACT : ・ 例年通り継続ACTは実施済み。音楽祭設営に協力。5/17 (日) 海浜清掃活動参加のお願い。
L C ・ 新規会員は12月3名、1月3名、計4名入会。
- 奥 尻 ACT : ・ 移動例会等ACTは例年通り実施済み。
L C ・ 新規入会はなし。
- 函館一楽 ACT : ・ クリスマス家族会等ACTは例年通り実施済み。
L C ・ 12月に新会員5名だが退会者もいるので厳しい。
- 松 前 ACT : ・ 献血・桜並木整備・交通安全啓発等ACTは例年通り実施済み。
L C ・ 今期の新規会員は1名増のみです。
- 木古内知内 ACT : ・ チャリティークリスマス会等の継続ACTはいつも通り実施済み。
L C ・ 期首から1名増。女性の支部 (Venus) 立上げ、チャーターメンバー11名程。
- 函館北斗 ACT : ・ 新規ACTキツボルタリング大会開催予定。継続ACTはいつも通り実施済み。
L C ・ 2/18 (水) 6C L 合同例会 (元ガバナーを讃える会) 実施予定。

オブザーバー

地区GLTコーディネーター L 石戸 保

キャビネット会議報告の捕捉事項説明等。

【 活 動 報 告 】

第 2 R 第 1 Z

Z C 阪井 大輔 (黒松内 L C)

1月31日(土) 第3回 ガバナー諮問委員会開催 (小樽市 おたる政寿司にて開催)

* 2R8 クラブ出席 (内容はCBへ報告書提出済み)

3月13日(金) LCIFチャリティーボーリング大会開催 (小樽市 オタルボウル)

3月28日(土) 第4回 ガバナー諮問委員会開催予定 (小樽市 おたる政寿司にて開催)

以上、報告致します。

第 2 R 1Z L 阪井 大輔

- ① 現在の会員数
- ② 今期アクティビティと見直し（肝になるACTは？ 今期見直したACTは？）
- ③ 家族会員の内規の有無 有・無 *無の場合、内規策定期時は？
- ④ LCIFの実績
- ⑤ MJFの実績
- ⑥ ちょうど半年が過ぎました。あと6か月です。お困りの事、お悩みの事、ありませんか？

第4回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日： 3月28日 (土) 開催場所 おたる政寿司
※ セミナー開催の内容 未定

クラブ名	会員動向	今年度の活動報告 及び 現状	あと6か月です!!	ZC備考欄
小樽LC	① 現在 49名 (家族会員 11名) (女性会員 11名) 正会員 38名 ② 新会員増強数 1名 (正会員 1名) (家族会員 名) (女性会員 1名)	③ GLT L 加藤 葉月 (役職) 第一副会長 GMT L 嶋田 秀政 (役職) 第二副会長 GST L 加藤 葉月 (役職) 幹事 FWT L 會田 里砂 (役職) ⑤ 健康づくりに関して、幹事が中心となり行っています。 ⑥ 進んでいません。研修等必要と思います。 ⑦ クラブの女性会員に、勧誘の際、フォローしてもらってます。	④ 「糖尿病について」例会開催 進んでいません。 ⑧ 更なる会員増強です。	
余市LC	① 現在 51名 (家族会員 名) (女性会員 4名) 正会員 51名 ② 新会員増強数 3名 (正会員 3名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ GLT L 茅根 英昭 (役職) 第一副会長 GMT L 中川 通 (役職) 会員委員長 GST L 堀川 一 (役職) 第二副会長 FWT L 中川 通 (役職) ⑤ セミナーの内容とは、どういうものですか？ ⑥ チャリティワインパーティの開催で地域を巻き込んだ奉仕活動 ⑦ 女性を積極的に勧誘などはないですが、男女問わず声をかけています	④ 「糖尿病について」例会開催 (ゲストスピーチ例会にて) ⑧ 問題点とまでではないが、若い人に 任せて見守ることが大事だと思います。	
岩内LC	① 現在 42名 (家族会員 10名) (女性会員 11名) 正会員 32名 ② 新会員増強数 2名 (正会員 2名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ GLT L 菅原 哲也 (役職) 指導力委員長/一副 GMT L 中川 栄司 (役職) 会員出席委員長 GST L 田澤 慶明 (役職) 事業委員長 FWT L 成田 千明 (役職) 計画委員 ⑤ 指導力委員長よりライオンズクラブについての勉強会を開催 1回目は「ライオンズのキャビネット組織について」今後も、企画して ⑥ 例会にて説明をしております ⑦ 各個人で勧誘の声掛けをしております	④ 「糖尿病について」例会開催 今後予定しております ⑧ 会員の減少・例会出席率の減少	
黒松内LC	① 現在 32名 (家族会員 11名) (女性会員 1名) 正会員 名 ② 新会員増強数 0名 (正会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)	③ GLT L 池田 重人 (役職) 第1副会長 GMT L 小谷 孝夫 (役職) 幹事 GST L 小谷 孝夫 (役職) 幹事 FWT L 古谷 智佐子 (役職) ⑤ 未定です ⑥ 例会で周知します ⑦ 特にできていません	④ 「糖尿病について」例会開催 まだ予定なし ⑧ 会員の減少・例会出席率の減少	
OOLC	① 現在会員数 名 (家族会員 名) (女性会員 名) 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 名	② ③ ④ LCIF 献金 クラブ合計 円・\$ (LCIF \$100達成 名) ⑤ MJF 名	⑥	
OOLC	① 現在会員数 名 (家族会員 名) (女性会員 名) 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 名	② ③ ④ LCIF 献金 クラブ合計 円・\$ (LCIF \$100達成 名) ⑤ MJF 名	⑥	

ZC活動報告書

第3回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

331-C地区 第2R 第1Z ZCP L阪井 大輔

会議開催場所	おたる政寿司		開催年月日	2026年 1月 31日(土)	
開会時間	14:00	閉会時間	16:15	次回開催予定日	2026年 3月 28日(土)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席、 X : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1副	クラブ名	会長	幹事	1副
1. 小樽 L C	○	×	X	3. 岩内 L C	○	○	○
2. 余市 L C	○	○	X	4. 黒松内 L C	○	○	X

クラブ活動状況の要約

※ クラブ提案事項 : 無し
 ※ クラブ質問事項

1. 会員増強の取組
 - 1 ゾーン内すべてのクラブが危機感を持っている。増強に取り組む。
2. 今年度もLCIF\$100の進捗状況は？
 - 今後もチャリティーやイベントで獲得を予定している (全クラブ)
3. 支部クラブ・キャンパスクラブの設置について
 - 各クラブの意識の向上が大事。小樽商科大学への働きかけを検討してみてもは？

※リジョンフォーラム 開催

「会員増強について」 講師：地区GETコーディネー L西 條 隆

支部クラブ、キャンパスクラブ等の設置へのキャビネットの取り組み、各クラブに取り組んでいただきたいこと、設置の重要性と必要性を理解した。2 リジョン全体で取り組むこととする。

2026.2.20

ZC活動報告書

第3回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

331-C地区 第2R 第2Z ZCP 古谷征宗

会議開催場所 おたる政寿司本店 開催年月日 2026年 1月 31日(土)
開会時間 14:00 閉会時間 18:00 次回開催予定日 2026年 3月 28日(土)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○:出席、 X:欠席)

クラブ名	会長	幹事	1副	クラブ名	会長	幹事	1副
1. 倶知安 LC	X	○	○	3. ニセコ LC	○	○	X
2. 小樽みなと LC	○	X	○	4. 小樽うしお LC	○	○	○

クラブ活動状況の要約

※ クラブ提案事項 : 無し
※ クラブ質問事項

- ・ 会員増強の取り組みについて
順調に行われている。
- ・ LCIFへの取り組みについて
昨年と同額はクリアできそうである。

各クラブへの報告事項

- ・ 3月13日に2Zのボーリング大会を実施する。
- ・ 4月の年次大会について報告

※リジョンフォーラム 開催

支部クラブ・キャンパスクラブについて 講師：地区GETコーディネーター L 西條隆
パワーポイントと動画を使用し、GETについての講演をいただきました。

2026.02.20

【ゾーンチェアパーソン活動報告】

第3R第1Z

Z C L 遠藤 勝也（室蘭LC）

1. ガバナー諮問委員会について

第3回第3R第1Z・第2Z合同ガバナー諮問委員会を2月4日（水）13:00より室蘭プリンスホテルにて開催した。

環境保全・社会福祉委員会委員長 L 瀬野 秀紀を招き、「災害発生時における連携に関する意見交換会の開催について」の説明をしていただいた。

また、3R統合に至った経緯と今後のローテーションを報告した。

2. LCIF ボウリング大会について

LCIF ボウリング大会を2月27日（金）16:00よりG I G Oボウル室蘭で開催することとした。終了次第、表彰式をLapin Garden（ラパンガーデン）で行う。

3. 担当クラブの特色ある活動例

みたら・地球岬の「幸福の鐘」磨き、むろらん大好き児童絵画展 等 （室蘭LC）

65周年行事の一環として防災訓練・セミナーの開催、洞爺湖畔の清掃 等 （洞爺LC）

クラブシェアリング交付金を用いて有珠山噴火に備えた防災訓練に協賛 等 （伊達LC）

以上、報告いたします。

第 3 R 1 Z L 遠藤 勝也

第4回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議)開催予定日: 3月25日 (水)
開催場所: 未定
※ セミナー開催の内容
セミナー内容未定

- ① 現在の会員数
- ② 今期アクティビティと見直し (肝になるACTは? 今期見直したACTは?)
- ③ 家族会員の内規の有無 有・無 * 無の場合、内規策定期間は?
- ④ LCIFの実績
- ⑤ MJFの実績
- ⑥ ちょうど半年が過ぎました。
あと6か月です。お困りの事、お悩みの事、ありませんか?

クラブ名	会員動向	今年度の活動報告 及び 現状	あと6か月です!!	ZC備考欄
室蘭LC	① 現在会員数 26名 (家族会員 7名) (女性会員 3名) 新会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	② 特になし ③ 有り ④ LCIF 献金 2月振込予定 (LCIF \$100達成 名) ⑤ MJF 1名	⑥ 特になし	
洞爺LC	① 現在会員数 83名 (家族会員 20名) (女性会員 9名) 新会員増強数 3名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 1名) ※ 期首より増減 1名	② 中学生向け、薬物乱用防止セミナーを予定していたが、学校の都合で2026年9月以降になった。 ③ 無し 次年度以降 ④ LCIF 献金 現在会員に依頼中 (LCIF \$100達成 名) ⑤ MJF 会員数に依頼中	⑥ 例会出席率の低迷	
伊達LC	① 現在会員数 49名 (家族会員 10名) (女性会員 2名) 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	② クラブシェアリング交付金を用いて伊達市危機管理課の有珠山噴火に備えた防災訓練に協賛する。 ③ 有り ④ LCIF 献金 クラブ合計 35,000 円・\$ (LCIF \$100達成 名) ⑤ MJF 今期累計3,000ドル	⑥ 特になし	

ZC活動報告書

第3回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

331-C地区 第3R 第1Z ZCP 遠藤 勝也

会議開催場所	室蘭プリンスホテル	開催年月日	2026年 02月 14日(水)
開会時間	13:00	閉会時間	15:00
		次回開催予定日	2026年 03月 25日(水)

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席、 × : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1副	クラブ名	会長	幹事	1副
1. 室 蘭 L C	×	○	×	3. 伊 達 L C	×	○	○
2. 洞 爺 L C	○	○	○				

クラブ提案事項 無し

クラブ質問事項 無し

協議事項 無し

クラブ活動状況の要約

室蘭LC

会員数は増減0。今年度はビアパーティーは中止の予定、次年度はもう少しアクトを行う予定でいる。

洞爺LC

65周年の一環として、防災訓練・セミナーを実施する予定。薬物乱用防止教室は次年度に行う。

伊達LC

会員数は増減0。防災訓練をキャビネットと合同で6月くらいをめどに実施する予定。

※リジョンセミナー 開催

「社会福祉協議会との意見交換について」	講師： 社会福祉委員会委員長	L 瀬野 秀紀
「会員増強について」	講師： 地区GMTコーディネーター	L 庄司 典弘



第4回 クラブ会長 質問書

クラブ名： 室蘭東ライオンズクラブ 会長 L 金濱 元一

GMT	質問1.	2025年7月開始 総会員	43名 (内、女性会員	6名、家族会員	5名、クラブ支部	0名)
		現在の総会 員	50名 (内、女性会員	7名、家族会員	5名、クラブ支部	0名)
		新入会員増強数 会員	7名 (内、女性会員	1名、家族会員	0名、クラブ支部	0名)
		今期退会者 会員	1名、家族会員	0名、クラブ支部	0名)	今期新会員予定
GLT	質問1.	主なアクティビティ 見直し (今期見直したACTは?) <ul style="list-style-type: none"> ・ 9/13 第44回室蘭東LC杯 青少年育成弓道大会 ・ 10/12.13 第1回室蘭東LC杯 ジュニアサッカー大会 ・ 10/17 室蘭市交通安全人と旗の波運動 ・ 11/6 イタンキ浜清掃 ・ 12/7 室蘭2LC合同ACT薬物乱用防止教室 ・ 12/24 室蘭言泉学園 寄付 ・ 1/16 東南アジア豪雨被災地支援金 ・ 2/12 室蘭2LC合同ACT薬物乱用防止教室 ・ 3/5 第42回チャリティーダンスパーティー 春祭りの夕 				
		【4月予定】 ・第19回室蘭市障がい者と保護者の為のボウリング大会 ・花壇整備、清掃活動				
FWT	質問3.	女性会員・家族会員の内規の有無			有 ・ 無	
LCIF	質問4.	LCIFの実績は? ・LCIF100 \$ 献金 (4400 \$ =657,218円) ・9/19ガバナー公式訪問 LCIF献金(92 \$ =13,572円) ・11/15 3R LCIF・WYPYゴルフコンペ(13名参加・2/27LCIFボウリング大会(16名参加)				
	質問5.	MJFの実績は? ※2025年7月1日～2026年2月20日時; ・【25000 \$】L本所 光男 ・【12000 \$】L高橋 伸介 ・【2000 \$】L児島 克己 ・【1000 \$】L藤澤 幸作、L大久保 淳、L楠美 朋宏、L門脇 宏幸、L荒木 公昭、 L金濱 元一、L木村 雄二、L岸奥 幸雄、L西條 隆、L早坂 憲二、L新岡 元、 L及川 隆、L小林 秀光				
GST	質問6.	例えば重点的分野の取組み ①糖尿病②視力保護③食糧支援④環境保全(清掃活動・植樹)⑤小児がん ④ イタンキ浜清掃 ⑤ ヘアドネーション				

：担当 第3R2Z Z C L 田中秀治

第4回 クラブ会長 質問書

クラブ名： 白老ライオンズクラブ

会長L

島田 明美

GMT	質問1.	2025年7月開始 総会員	30名 (内、女性会員	1名、家族会員	13名、クラブ支部	名)
		現在の総会 員	29名 (内、女性会員	1名、家族会員	12名、クラブ支部	名)
		新入会員増強数 会員	名 (内、女性会員	名、家族会員	名、クラブ支部	名)
		今期退会者 会員	1名、家族会員	1名、クラブ支部	名)	今期新会員予定
GLT	質問1.	主なアクティビティ 見直し (今期見直したACTは?) 薬物乱用防止教室、献血事業、こぐまクラブバッチ贈呈(見直しはありません)				
FWT	質問3.	女性会員・家族会員の内規の有無 ○有 ・ 無 ※ 無しの場合、内規策定期は?				
LCIF	質問4.	LCIFの実績は? 全会員 20 \$ 実施済み				
	質問5.	MJFの実績は? 1人 100 \$				
GST	質問6.	例えば重点的分野の取組み①糖尿病②視力保護③食糧支援④環境保全(清掃活動・植樹)⑤小児がん ① 糖尿病は講師例会を行っています。 ② 眼鏡(50個)郵送予定。 ③ 食糧支援は子ども食堂への寄付を行っています。 ④ 清掃活動は毎年1度活動を行っています。 ⑤ ヘアードネーションを行っています。(10件)				

担当 第3R-2Z ZC L 田中秀治

第4回 クラブ会長 質問書

クラブ名： 登別中央ライオンズクラブ 会長L 川浪 哲也

GMT	質問1.	2025年7月開始 総会員 14名(内、女性会員 1名、家族会員 6名、クラブ支部 名)
		現在の 総会員 14名(内、女性会員 2名、家族会員 6名、クラブ支部 名)
		新入会員増強数 会員 1名(内、女性会員 1名、家族会員 名、クラブ支部 名)
		今期退会者 会員 1名(内、女性会員 名、家族会員 名、クラブ支部 名)
GLT	質問1.	<p>アクティビティと見直し (今期見直したACTは?) ・見直しなく継続している</p> <p>主なアクティビティー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少年の主張大会(6月) ・花見例会 (6月)
FWT	質問3.	<p>家族会員の内規の有無 ○有り</p> <p>※ 無しの場合、内規策定時期は?</p>
LCIF	質問4.	<p>LCIFの実績は?</p> <p style="text-align: center;"><u>20 \$</u> X 正会員8名</p>
	質問5.	<p>MJFの実績は?</p> <p style="text-align: center;">検討中です</p>
GST	質問6.	<p>ちょうど半年が過ぎました。あと6か月です。お困りの事、お悩みの事、ありませんか?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人員減にてクラブのあり方を協議中

： 担当 第3R2Z Z C L 田中秀治

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第4R 第1Z・第2Z合同
第3回 地区ガバナー諮問委員会報告書/議事録

日時： 2026年2月7日 12:30～

場所： プラザ武蔵

司会： 第4R第1ZZC L藤本 圭

司会： 第4R第2ZZC L吉田 尚成

来賓

第4R第1Z	函館臥牛LC	LCIFコーディネーター	嘉堂 卓也
第4R第2Z	八雲LC	GSTコーディネーター	石原 諭

出席者

ゾーン	所属クラブ	役職	氏名
第4R第1Z	函館元町LC	ゾーンチェアパーソン	藤本 圭
第4R第2Z	函館中央LC	ゾーンチェアパーソン	吉田 尚平

第4R第1Z	函館東LC	会長	玉井 大輔
第4R第1Z	函館東LC	第一副会長	今野 靖晃
第4R第1Z	函館東LC	幹事	中川 祐介
第4R第1Z	函館元町LC	会長	高柳 謙
第4R第1Z	函館元町LC	幹事	五十嵐 靖央
第4R第1Z	函館臥牛LC	会長	嘉堂 卓也
第4R第1Z	上磯LC	会長	濱西 恵利子

第4R第2Z	森LC	第一副会長	小川 晃史
第4R第2Z	森LC	幹事	西村 昌一
第4R第2Z	函館中央LC	会長	阪井 肇
第4R第2Z	函館みなとLC	第一副会長	奥山 幸一

2025～2026予定/実績

		キャビネット会議	諮問委員会候補日	開催候補地
第1回	2025	8月9日(土)	8月30日(土)	函館国際ホテル
第2回	2025	11月8日(土)	11月15日(土)	グリーンピア大沼
第3回	2026	1月24日(土)	2月7日(土)	プラザ武蔵
第4回	2026	3月14日(土)	3月28日(土)	ホウルサンシャイン函館店会議室

当日会議内容、報告事項

1.開会の言葉、来賓紹介、出席者紹介、主催者挨拶

2.来賓挨拶、スピーチ

LCIFコーディネーター L嘉堂 卓也

GSTコーディネーター L石原 諭

- ・2025年度1R.4Rボウリング大会開催について
- ・2025年度1R.4Rボウリング大会道南地区予選開催について

3. 第3回キャビネット会議説明

- ・第3Rのゾーン統合について
- ・地区費の値上げと記載について

4. 各クラブ活動報告、各クラブからの連絡事項、質疑応答

- ・クラブ活動報告、別紙参照
- ・第4回 地区ガバナー諮問委員会の開催場所、時間の変更について
2025年度1R.4Rボウリング大会道南地区予選の日程(会場スケジュール)と
大会参加者を増やす為、同日のボウリング大会前に会場内会議室で実施予定

クラブ状況報告(第4R第1Z)

函館東LC

①今期会員数の増減	・増減無
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	1/17、18食糧支援実施

上磯LC (当日欠席)

①今期会員数の増減	・増減無
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	

函館海峡LC (当日欠席)

①今期会員数の増減	・増減無
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	

函館元町LC

①今期会員数の増減	3名増
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	・クリスマス献血実施 ・3月車いすバスケットボール大会支援

函館臥牛LC (当日欠席)

①今期会員数の増減	・増減無
②LCIF状況	・クラブ内で推進中(1人100\$)
③ア外実施状況	

クラブ状況報告(第4R第2Z)

森LC

①今期会員数の増減	・1名減
②LCIF状況	・20 \$ x34名-3月迄目標
③ア外実施状況	・フットサル大会 ・剣道大会(11月) ・交通安全アクト ・5月ライオンスカップ

八雲LC

①今期会員数の増減	・増減無
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	・献血アクト ・交通安全アクト ・ライオンズ文庫(65冊/年目標)

函館中央LC

①今期会員数の増減	・1名減
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	・献血アクト ・北斗中央ICにて植樹(5月)

函館グリーンLC (当日欠席)

①今期会員数の増減	・増減無
②LCIF状況	・クラブ内で推進中
③ア外実施状況	

函館みなとLC

①今期会員数の増減	・増減無
②LCIF状況	・MLF: 1名(L作並)、300 \$ 3月
③ア外実施状況	・タオル寄贈 ・児童館卓球台寄贈

【ゾーンチェアパーソン活動報告】

第4R 第2Z ZCL 吉田尚平 (函館中央LC)

1月24日(土) 第3回キャビネット会議 都合により欠席しました

2月7日(土) 第3回地区ガバナー諮問委員会(森町 プラザ武蔵)

第4リジョン・第1Z・第2Z合同で開催

(内容は、藤本ライオンの議事録と同様とさせて

頂きます)

第4回は、3月28日、ボウリング大会の会議室にて、4リジョン・第1Z・第2Z合同で行います。

2月28日(土) 八雲ライオンズクラブ65周年記念式典に、出席予定です。

ZC活動報告書

331-C地区 第5R第1Z ZCP 平野井 裕

- ・担当クラブの活動報告・例会訪問等を踏まえて特色ある活動例やこれまでのZC活動結果を記載ください

【苦小牧LC】

第5リジョンで一番歴史のあるクラブですが、クラブ会員の高齢化等による会員減少に苦しんでいます。今までの発想ではなく、全員が危機感をもって会員増強にあたる意気込みを感じました。ACTについても苦小牧地区で連携したり、田んぼオーナー等独自の社会奉仕活動を行っているクラブと思いました。

【静内LC】

他のLC同様会員減少に悩んでおりましたが、今年度の執行部の努力もあり5名の新入会員や女性会員の加入等、精力的に活動しています。また、MJF12名等LCIFについても執行部が先頭に立ち推進しております。今年65周年記念式典を行い、更なるACTや社会奉仕活動を目指しているクラブだと思います。

【新冠LC】

今年度は1名の新入会員を迎え会員増強を推進していますが、入会しても数年で退会される会員も多く、離脱防止の為「例会を楽しくする」事を重点に活動されております。ACTについても地域密着な活動(高齢者への奉仕活動等)特色のある社会奉仕活動を行っております。

【苦小牧ハスカップLC】

今年35周年記念式典を開催し、LCIFでも全員100\$や毎年MJFを行う等、第5リジョンを牽引しているクラブです。会員増強に関しても、苦小牧4クラブが協力し合い、こまめに声かけて加入促進を行う等精力的に活動されております。ACTにおいてもウトナイ湖の環境保全等独自の活動や苦小牧地区のLCと協力し合い社会奉仕活動を行っております。

第3回 地区ガバナー諮問委員会会議報告書

会議開催場所	ホテル ローレル(静内)	開催年月日	2026年 2月 14日(土)
開会時間	12:20	閉会時間	13:30
		次回開催予定日	未定

出席者 クラブ名 及び 役職

(○ : 出席、× : 欠席)

クラブ名	会長	幹事	1副	クラブ名	会長	幹事	1副
1. 苦小牧 L C	×	×	○	3. 新冠 L C	○	×	○
2. 静内 L C	○	○	○	4. 苦小牧ハスカップ LC	×	○	○

上記日時場所において、4クラブ8名の参加で第3回地区ガバナー諮問委員会を開催致しました。最初に第3回キャビネット会議での重要事項等を説明し、各クラブからの質疑応答を行いました。その後、各クラブからの現状報告について報告をいただきました。

【苦小牧LC】

前回の諮問委員会でお話しましたが新入会員については1名を予定していますが、ただ現状の会員数が15名で、会の存続について危機感をもって会員増強を行わなければならない。当クラブは個人会員が8割法人会員2割と仕事上での新入会員推薦が厳しい状況です。2月の第二例会では1Lが1人入会を話合う予定ですが、現在高橋名誉顧問が療養中の為、クラブメンバーの同意が得られるか、努力していきたいと思っております。

【静内LC】

新入会員5名加入やMJF12L達成等順調に活動しており、今後も会員増強等を推進していく。5月28日に開催される65周年記念式典に向け、記念ACTや準備等で忙しくなるが、会員増強・LCIF等を推進して行きます。また、当クラブ65周年記念式典には多くの皆様にご参加いただけますよう、宜しく願い致します。

【新冠LC】

新入会員2名加入等、順調に活動していますが今後も新入会員増強に努力していきます。例会の出席率向上については、ゲストスピーチとして、警察官による「詐欺防止」と町の保健福祉課による「糖尿病予防・健康増進」を開催する予定です。ACTについては、昨年の10月と今年の5月に清掃ACTを予定しておりましたが、10月は熊の出没により中止となったので、5月の清掃ACTは熊の出ないところで開催予定です。

【苦小牧ハスカップLC】

新入会員については1名を予定、こまめに声をかけ会員増強を目指す。LCIFについては全員100\$を12月に送金し、順調に活動を行っています。4月11日に開催される35周年記念式典に向けての準備や、記念ACTとしてウトナイ湖野生鳥獣保護センター観察小屋寄贈や日ハム2軍本拠地誘致期成会への寄付等を行う予定です。

以上の通り、各クラブから報告いただきました。

2026.03.14 第3回CB会議 ゾーンチェアパーソン報告書

第5R1Z L平野井 裕

ZC → クラブ質問配信 2026.01.20~
 クラブ → ZC宛て回答期限 2026.02.20迄
 ZC → 室蘭CB提出期限 2026.02.20迄

- ① 現在の会員数
- ② 今期アクティビティと見直し（肝になるACTは？ 今期見直したACTは？）
- ③ 家族会員の内規の有無（※無しの場合、内規策定時期は？）
- ④ LCIFの実績
- ⑤ MJFの実績
- ⑥ ちょうど半年が過ぎました。
あと6か月です。お困りの事、お悩みの事、ありませんか？

第4回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議)開催予定日: 未定 開催予定場所: 未定
※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	クラブ訪問	
苦小牧 LC	① 現在会員数 15名 (家族会員 名) (女性会員 4名) ① 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ① 今期退会者 1名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 1名) ※ 期首より増減 0名	② アクティビティと見直した(肝になるACTは？ 今期見直したACTは？) ・とまこまい港まつり協賛店で苦小牧ハスカップLCと合同でACTしました。 ③ 家族会員の内規の有無(※ 無しの場合、内規策定時期は？) 有り・無し ④ LCIF献金の実績は？: ・1月 20\$ 献金、ガバナー公式訪問時のドネーションと合わせて実施。 ・2月 東南アジア水害の寄付 @1000×14名 実施 ⑤ MJFの実績は？: ・10月 1人実施	⑥ ちょうど半年が過ぎました。あと6か月です。 お困りの事、お悩みの事、ありませんか？ アクティビティ ・12/4 歳末助け合い募金参加 ・12/24「田んぼのオーナー」で収穫したお米を 児童クラブのじゃがいもクラブさんと、 ウイメンズ結さん寄贈。 ・1/21 苦小牧4クラブ合同例会参加	9月4日訪問
静内 LC	① 現在会員数 54名 (家族会員 3名) (女性会員 1名) ① 新会員増強数 5名 (一般会員 5名) (家族会員 1名) (女性会員 1名) ① 今期退会者 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 +5名	② アクティビティと見直した(肝になるACTは？ 今期見直したACTは？) ・なし ③ 家族会員の内規の有無(※ 無しの場合、内規策定時期は？) 有り・無し ④ LCIF献金の実績は？: ・\$ 20/L 東南アジア水害支援金1,000円/L ・OSEAL大会にて10,000円 ⑤ MJFの実績は？: ・12L実施	⑥ ちょうど半年が過ぎました。あと6か月です。 お困りの事、お悩みの事、ありませんか？ ・なし アクティビティ ・11/19 献血ACT実施 400ml×29名 200ml×5名 計:12,600ml ・12/3 歳末助け合い募金参加 ・12/11 使用済み切手4,655枚収集	11月11日訪問
新冠 LC	① 現在会員数 38名 (家族会員 1名) (女性会員 4名) ① 新会員増強数 2名 (一般会員 2名) (家族会員 名) (女性会員 名) ① 今期退会者 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 +2名	② アクティビティと見直した(肝になるACTは？ 今期見直したACTは？) ・当初の計画通りに実行出来ている ・見直しについては、「地区一斉清掃活動」を世界ライオンズデーにも合わせ 実施出来れば。 ③ 家族会員の内規の有無(※ 無しの場合、内規策定時期は？) 有り・無し ④ LCIF献金の実績は？: ・1L 20\$ ⑤ MJFの実績は？: ・予定は有りません。	⑥ ちょうど半年が過ぎました。あと6か月です。 お困りの事、お悩みの事、ありませんか？ ・特にありません アクティビティ ・一人暮らしふれあい年越し会参加 ・特別養護老人ホーム恵樹荘へX'masaケーキとタオル 贈呈。	11月11日訪問
苦小牧 ハスカップ LC	① 現在会員数 35名 (家族会員 5名) (女性会員 3名) (クラブ支部 6名) ① 新会員増強数 2名 (家族会員 名) (女性会員 名) (クラブ支部 名) ① 今期退会者 1名 (家族会員 名) (クラブ支部 名) ※ 期首より増減 +1名	② アクティビティと見直した(肝になるACTは？ 今期見直したACTは？) ・2025年8月 とまこまい港まつり 出店 苦小牧LCと合同アクティビティを 実施した。 ③ 家族会員の内規の有無(※ 無しの場合、内規策定時期は？) 有り・無し ④ LCIF献金の実績は？: ・2017年より分割で2名の1000\$ MJF献金が達成した ⑤ MJFの実績は？: ・L横山仁太郎10回目 L吉原 成昌31回目(2月中実施予定)	⑥ ちょうど半年が過ぎました。あと6か月です。 お困りの事、お悩みの事、ありませんか？ ・特になし アクティビティ ・11/25 ウトナイ湖野生鳥獣保護センター観察小屋 解体ACT ・12/5 歳末助け合い募金参加 ・12/6 廃品回収ACT ・1/21 苦小牧4クラブ合同例会参加	9月4日訪問
※ 5R-1Z 会員数 142名 (期首より増減 +8名)				

【 活 動 報 告 】

第 5 R 第 2 Z

Z C 真保 郵生 (安平 L C)

1月10日～ L C I F チャリティボウリング大会予選会開催に向けて

3 3 1 - C 地区第 5 R L C I F チャリティボウリング大会開催の企画をする。

①ボウリング場の空きと開催日の調整

日時：2026年3月7日（土曜日）16：30から

場所：苫小牧中央ボウル 苫小牧市本町2-1-1 t e l 0144-34-4711

②懇親会会場の確保

酒場銀ちゃん 苫小牧市大町1-3 t e l 0144-32-3277

1月27日 ③各クラブへ開催案内送信

受付締切2月27日 プレー代・表彰式・懇親会費として8,000円

2月14日 第三回ガバナー諮問委員会開催

日時：2026年2月14日 10：30

場所：安平 L C 事務局会議スペース

出席者：9名

以上、報告致します。

第5R 第2Z L 真保 郵生

- ① 現在の会員数
- ② 今期アクティビティと見直し (肝になるACTは? 今期見直したACTは?)
- ③ 家族会員の内規の有無 有・無 *無の場合、内規策定期間は?
- ④ LCIFの実績
- ⑤ MJFの実績
- ⑥ ちょうど半年が過ぎました。
あと6か月です。お困りの事、お悩みの事、ありませんか?

第4回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議)開催予定日: 3月27日(土) 開催場所: 苫小牧市内 第1Z第2Z 合同開催予定 ※ セミナー開催の内容
--

クラブ名	会員動向	今年度の活動報告及び現状	あと6か月です!!	ZC備考欄
苫小牧中央LC	① 現在会員数 75 名 (家族会員 名) (女性会員 3 名) (支部会員 17 名) 新会員増強数 2 名 (一般会員 1 名) (家族会員 名) (女性会員 名) (支部会員 1 名) ※ 期首より減 2 名	② 1986年より行われていた特別支援学級合同見学会がコロナ禍以降活動を停止していたが、これに代わるACTとして特別支援学級合同体験会を昨年度より開催している。今年度も3月末に2回目の開催を予定しているが、長期継続できる行事になるよう問題点を洗い出して話し合っている。 ③ 有り ④ LCIF 献金 \$6,500 (LCIF \$100達成 正会員全員58名達成) ⑤ MJF 5 名(6口) MJF 献金\$6000	⑥ 今年5月末に55周年記念式典を予定しております。ご協力よろしくお願いたします。	
安平LC	① 現在会員数 31名 (家族会員 2名) (女性会員 3名) ② 新会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 1名増	② 青少年育成事業として3月1日第1回安平ライオンズクラブ杯バレーボール大会開催予定 春に野球大会も計画 ③ あり ④ LCIF 献金 クラブ合計35,000 円・\$ (LCIF \$100達成 名)2月に正会員100\$ 予定 ⑤ MJF 0名	⑥ 会員増強	
厚真LC	① 現在会員数 31名 (家族会員 3名) (女性会員 3名) 新会員増強数 3名 (一般会員 2名) (家族会員 1名) (女性会員 1名) ※ 期首より増減 1名増	② 『歳末独居老人宅訪問』に数回、訪問を休止し 義援金での協力を 行なってきましたが、今年度より訪問を再開致しました。 ③ 有り。 ④ LCIF 献金 クラブ合計437,892 円・\$ 2,8000 (LCIF \$100達成 28名) ⑤ MJF 0名	⑥ ございません。	
苫小牧白鳥LC	① 現在会員数 45 名 (家族会員 名) (女性会員 5 名) 新会員増強数 0 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 -1 名	② すべて予定通り進めている ◎は部活動地域移行のため今後見直しが必要 小学校陸上競技大会・◎苫小牧白鳥LC杯中学校アイスホッケー大会・吹奏楽支援 実施済 NPO法人「木と風の香り」金銭支援(2月第1例会で実施) 苫小牧市への福祉用具寄贈(現在贈呈品手配、贈呈式準備中) 4~5月新入学児童交通安全ACT(文房具寄贈)・桜の木育成 ③ 有 ④ LCIF 献金 クラブ合計 269,811 円・\$ 1725.27 (LCIF \$100達成 42 名) ⑤ MJF 1 名(156,388円)	⑥ 会員増強の伸び悩み	

ZC活動報告書

第3回

地区ガバナー諮問委員会会議報告書

331-C地区 第5R 第2Z ZCP 真保 郵生

会議開催場所	安平町商工会内LC事務局	開催年月日	2026年 2月 14日(土)
開会時間	10:30	閉会時間	12:00
		次回開催予定日	2026年 3月 27日(金)

出席者クラブ名及び役職

(○:出席、X:欠席)

クラブ名	会長	幹事	1副	クラブ名	会長	幹事	1副
1. 苫小牧中央LC	○	×	×	3. 厚真LC	○	×	○
2. 安平LC	○	○	○	4. 苫小牧白鳥LC	×	○	○

※ クラブ提案事項 : 有り
 ※ クラブ質問事項

クラブ活動状況の要約

1. 貴クラブは新しい奉仕活動を企画していますか。

中央：1986年より開催してた「特別支援学級合同見学会」に代わる「特別支援学級合同体験会」を前年度より実施しているが、今年度はさらに充実した内容を検討中。また、支部による新たな企画も検討中。

安平：青少年育成事業として3月7日に、ライオンズクラブ主催バレーボール大会開催予定。

厚真：新しい奉仕活動の予定はございません。

白鳥：継続アクトを実施中

2. 貴クラブは会員増強計画を立てていますか。

中央：特に増強計画は立てていないが、各会員が増強について取り組んでいる。

安平：計画までには立てていませんが、会員増強に取り組んでいます。

厚真：会員増強委員会を開催し新入会員の勧誘を行っております。

白鳥：はい

3. 貴クラブは最低月1回、理事会を開いていますか。

中央：基本スケジュールとして、第2例会前に理事会を開催している。

安平：理事会は、例会前に月2回開催しています。（理事会協議がない場合は休催）

厚真：開催しております。

白鳥：開催しています

4. 貴クラブは広報活動の計画を立てていますか。

中央：特に立てていない。

安平：計画なし

厚真：奉仕活動のお知らせや活動内容の報告を厚真町広報他・新聞会社等にご協力いただき行っております。

白鳥：はい

5. 成功の妨げとなっている要因が何か見つかりましたか。

中央：会員が多くなるとグループ化する傾向があるため、偏らないよう注意する必要がある。

安平：例会やアクティビティへの参加者が固定化してきており、成功への道半ばです。

厚真：会員の高齢化

白鳥：若手が少ない

6. 自クラブは成功していると思いますか? 成功の要因は?

中央：わからない。

安平：ここ数年、若い会員が増え活動の幅が広がりつつある。

厚真：会員の高齢化で退会も見受けられますが、新入会員を迎えることで一定の会員数を保っております。

白鳥：成功までっていない

7. クラブが発展するために地区がお手伝いできることはありますか?

中央：必要な時はお願いしたい。

安平：若いメンバーにライオンズの理解を深める研修支援などあれば依頼したい

厚真：ございません。

白鳥：クラブの問題だと思います

8. 貴クラブはウェブサイトを設置しておりますか。

中央：設置している。

安平：設置なし

厚真：ライオンズクラブ331-C地区ウェブサイト内のブログのみです。

白鳥：無し

9. 今年度もLCIF\$100をお願いする事になりますが、今季の対応はどの様に考えていますか。

中央：今期はクラブとして\$100承認していただきました。また、来期以降も当面の間続けることでも承認された。

安平：今期も全員\$100を実施することを決定済み。

厚真：今年度もLCIF\$100会員全員の献金を予定しております。

白鳥：\$100全員に依頼しています

10 クラブ提案事項・クラブ質問事項があれば記入してください。

中央：無し

安平：以前より第5Rのゾーン統合やZCの決め方についてはどこまで話が進んでいるのか?

厚真：無し

白鳥：無し

【活動報告】

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
視力障害・糖尿病委員会・献眼献血委員会
委員長 L 目良 浩一

今年度は下記の日程でセミナーを開催致します。

市民向け講演会『糖尿病予防・献血推進セミナー』

開催日時 3月28日(土)
開催場所 室蘭市中小企業センター

講演 1

「糖尿病の予防と最新の治療(仮称)」

市立室蘭総合病院 糖尿病内科 部長 宮崎 義則 先生

講演 2

「献血協力の現状と将来的な課題」

北海道赤十字血液センター 苫小牧出張所 所長 高橋 博道 様



Lions Clubs International



331-C 地区 室蘭キャビネット事務局

〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 TEL (0143) 84-1411・FAX (0143) 84-1422

E-mail : lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

令和8年2月吉日

室蘭社会福祉協議会
会長 國枝 信 様

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区
地区ガバナー 高橋 伸介
次世代リーダー研究委員会・環境保全・
社会福祉委員会 委員長 瀬野 秀紀

災害発生時における連携に関する意見交換会の開催について

1. 開催趣旨

近年、自然災害は全国各地で頻発・激甚化しており、平時からの連携体制の構築がこれまで以上に重要となっております。

本意見交換会は、洞爺湖町～白老町の地域においてライオンズクラブが所在する市町村の社会福祉協議会様を対象に、災害発生時における円滑かつ効果的な支援体制の構築を目的として開催するものです。

ライオンズクラブでは、地域奉仕団体として、これまでも各市町村の社会福祉協議会の皆様と連携し、災害時支援活動に取り組んでまいりました。本意見交換会では、これまでの連携状況を改めて整理するとともに、課題や改善点を共有し、今後の連携のあり方について意見交換を行うことを目的としています。

開催概要

開催日時 : 令和8年3月18日(水) 13:00より

会場 : 〒050-003 室蘭市東町4丁目29-1

室蘭市中小企業センター3階大会議室

電話 0143-43-3619

対象 : 地区内社会福祉協議会様(5団体)

地区内ライオンズクラブ(7クラブ)

参加者名

※ 返信期日2026年2月20(金曜日)までをお願いします。

2. 意見交換会の目的

- ・災害発生時の連携体制について、社会福祉協議会様とライオンズクラブ双方の役割を相互に確認する
- ・これまでの災害対応や連携事例、課題を共有する
- ・災害発生時における連携・調整体制の現状を整理し、改善点を検討する
- ・平時からの協力関係強化と、今後の継続的な連携につなげる

3. 想定する連携内容（案）

（1）情報共有

- ・災害発生時の初動連携・情報提供の方法
- ・被災教協、避難所、要配慮者情報等の共有

（2）物的支援

（3）その他の支援

4. 意見交換会の主なテーマ（案）

- ・災害発生時の初動対応で重視すべき点
- ・連携において課題となりやすい点
- ・連絡・調整体制の現状と改善策
- ・平時から取り組んでおくべき準備・臨連

5. 今後に向けて

本意見交換会で共有された内容をもとに、災害発生時に迅速かつ的確な支援活動が行えるよう、継続的な情報交換と連携強化を図っていきたいと考えております。

皆様からの率直なご意見・ご提案を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【 活 動 報 告 】

ECHO・IT 委員会委員長
伊達 LC L 永井 武憲

「2025-2026・ECHO 誌」VOL.1 から VOL.3 まで無事に発行することができました。
皆さまのお手元にお届けすることができ、先ずは安心しております。

これもひとえに、皆様のブログや寄稿・投稿への記事の提供、そして各クラブの皆様の多大なるご協力のおかげでございます。心より感謝申し上げます。

現在、今期最終号となる「2025-2026・ECHO 誌」VOL.4 の発行(2026 年 4 月下旬頃)に向けて準備を進めておりますので、ご意見ご要望がございましたら是非お聞かせください。

任期満了まで引き続き、皆様のご協力をお願い致します。

【活動報告】

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

会則委員会 委員長

L 戸田 克利 (白老 LC)

- 今年度
- 地区費、特別地区費運営費の値上げに関する議案
 - 地区内 41 クラブの組織票第 3 リジョン 1 ゾーンに変更
 - キャンパスクラブの規約の制定

活 動 報 告 書

LCIF委員会・アート委員会・エクシジョン委員会 L早坂憲二

①3RにおいてLCIFでチャリティーボーリング大会を開催いたしました。

日時 2026年2月27日(金)

時間 15:30集合 16:00スタート(2ゲーム)

表彰式 中島 ラバンガーデン 時間18:00

出席者は23名

ボーリングについてはチーム戦、個人戦と行いあちらこちらで笑い声やため息が聞こえており

楽しみながらプレーをされていたと思います。

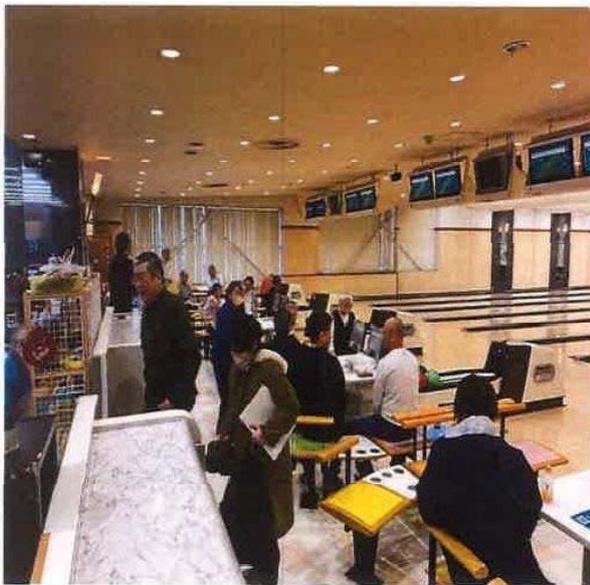
表彰式については、ご馳走を食べながら各クラブと交流をしZC田中さんが用意したゲームなどを

やり皆様からLCIFにご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

4月に行われます複合とのボーリング大会に参加されることになった3名様は高橋ガバナーと

室蘭東L新岡元、同じく室蘭東L会長金濱Lに出席をして頂きますのでぜひ札幌の大会でも優勝を

目指して頑張って来てもらいたいと思います。



以上報告と致します。

令和8年3月14日・
公益財団法人日本ライオンズ委員会
地区委員長 本所 光男
地区副委員長 金濱 元一(室蘭東会長)

公益財団法人日本ライオンズは、青少年の健全な育成に関する事業として
全国特別支援学校フットサル大会の開催事業及び
児童養護施設での寺小屋事業を行っています。
ぜひ、財団の活動をご理解いただき、ご支援ご協力頂きたく思います。
ライオンズクラブ会員の皆様には、お一人2,000円の支援をお願い致します

主な事業内容

1) 全国特別支援学校フットサル大会事業

- ①全国約1,200校の特別支援学校には約6,400名が
在籍し、その90%は知的障がいの子供さんです。
- ②スポーツにより健康な体と社会自立をみにつけることを
対象にした特別支援学校全国大会の開催です

2) 児童養護施設での寺小屋事業

- ①国内の約600カ所の児童養護施設には3万人の子供たちがおり
うち約2万人は児童虐待の経験者です。
多くの児童は基礎学力が十分に身に付いていません
児童養護施設に対し、公認NPO法人や学習支援員を派遣し、
学習の基礎を身に付けられるよう支援します・
※331-C地区では児童養護施設わかすぎ学園

3) 災害支援事業

- ①日本国内の自然災害等による被災者を目的とし
被災地に対して物的支援、金銭的支援を行います

皆様、宜しくご支援の程お願い申し上げます

ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用防止委員会

委員長 L児玉 智明
副委員長 L酒井 大介

【活動報告】

2025年9月～10月

冬季マレーシア派遣とニュージーランド留学生の受け入れを募集しました。
派遣については、準備期間短く希望はありませんでした。
受け入れについては厚真ライオンズクラブが手続きを進めていましたが、ニュージーランド留学生の都合によりキャンセルになり、残念ながら受け入れの話は中止となりました。

2025年11月～12月

2026年夏季の派遣と受け入れのアンケート調査を実施しました。
多くのクラブに回答を頂きましたが、受け入れ可能と回答されたクラブは3つ、派遣希望と回答されたクラブは2つでした。

2026年1月～2月

アンケート調査から、派遣希望のクラブへアプリケーションフォームを送付し手続きを進めていましたが、派遣生の都合で1つキャンセルになり、現在苫小牧ハスカップライオンズクラブの派遣手続きを進めています。

夏季受け入れの人数はC地区では5名となる予定なので、アンケート結果の3クラブでは足りず、夏季受け入れのご案内を全クラブのYCE担当者へ送付いたしました。

○今後の予定

・受け入れ家庭の確保

早い段階で夏季受け入れのホストファミリーを確保すべく、各クラブのYCE担当者へ「相互理解・友情・平和の心を育む」というYCE憲章の理念をもとに、YCEという国際奉仕事業の大切さを会員に伝えてもらうように促します。

大会委員会活動報告

地区大会・国際大会委員会委員長 L 高橋國夫

2月10日（火）13：30～第72回地区年次大会第2回全体会議が室蘭市民会館会議室で開催されました。出席者は高橋ガバナーをはじめ幹事・会計・大会委員長・大会事務局・大会副委員長・各部長・副部長・大会コーディネーター等総勢31名の出席でした。ガバナー挨拶からはじまり私のほうから本登録資料の説明、門脇幹事から組織表と各部会のお手伝い内容の説明、各部のお手伝いの人員配置にかんしてガバナーから極力同一クラブの配置が望ましいとの提案があり、質疑応答を経て第3回、第4回の全体会議の日程を決定して終了しました。大会前日に予定しているLCIFゴルフ大会の会場が急きょ変更になるというアクシデントがありましたが無事会場を変えて実施できることになり一安心しております。本日の第4回キャビネット会議の時点では残すところ6週間を切りました、皆様には当日の役割分担はもちろんのこと記念誌広告にも絶大なご協力をお願いいたします。

【キャビネット運営委員会 活動報告】

委員長 L 西條 隆 (室蘭東LC)

第4回キャビネット会議ということで本会議をもって最後のキャビネット会議となります。たくさんの皆様に支えていただき、何とか務めることができました。改めて7名の副委員長をはじめ3リジョンの7つのホストクラブの会長の皆様にも優秀なメンバーのご排出に感謝申し上げます。キャビネットやライオンとしての経験不足からたくさんの皆様へご迷惑や失礼のあったことをこの場をかりてお詫び申し上げます。

思い起こせば1年前倒して自分の所属するクラブから地区ガバナーを排出することが決まり、キャビネット運営委員会としてお手伝いさせていただくことになり期待と不安の毎日でした。委員会の引継ぎでは4回のキャビネット会議運営と議事録作成についてお話を頂きました。その他はキャビネット幹事の指示に従っていれば大丈夫との事でしたが、幹事からのハッキリとしたご指示はほとんどございませんでした。必携の複合地区会則第18条によれば他の常設委員会と違いキャビネット運営委員会については記載がなく、キャビネットの運営事務をつかさどるキャビネット幹事の仕事を手伝うことが委員会としての大きな役割と考えておりました。地区ガバナーをはじめまわりの皆様のご協力のおかげでここまで勤めてこれた事を改めて感謝申し上げます。

委員会活動報告といたしましては、紙書類を電子上で扱うことにより「電子ソート」による人員の削減と「製本印刷」により通常の印刷コストを半分にいたしました。委員会メンバーとはラインを活用した連絡により委員会開催も2回と最小限にとどめることができました。各委員会さんとの連携も深められれば良かったのではないかと反省としてご報告させていただきます。

2025-2026室蘭キャベネット主要会議スケジュール 詳細

開催日	主要会議			会議			懇親会・他			会議全体	議長	司会進行(受付等)	記録(音声)	記録(映像)	署名人(議事録)	懇親会司会
	場所	人数	時間	部屋	場所	人数	時間	懇親会・他	時間							
3月21日(金)	室蘭キャベネット事務局安全祈願式	東町事務局2F	35	15:00~15:30	1	ラウンガール	29	18:00~20:00	懇親会費 ¥5,500	次期キャベネット幹事	次期運営委員長 (車庫島員3名)	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事
4月25日(金)	函館地区年次大会リハーサル	函館市民会館	135	9:00~17:00	3	函館国際ホテル	397	18:00~20:30		函館キャベネット幹事	函館運営委員長	函館運営委員会	函館運営委員会	函館運営委員会	函館運営委員会	函館運営委員会
4月26日(土)	地区大会(函館)式成かハナー紹介	函館市民会館	493	15:30~16:10						函館キャベネット幹事	函館運営委員会	函館運営委員会	函館運営委員会	函館運営委員会	函館運営委員会	函館運営委員会
4月27日(日)	現・次期引継ぎ	函館市民会館	6	10:00~12:00	1					函館キャベネット幹事	函館運営委員会	函館運営委員会	函館運営委員会	函館運営委員会	函館運営委員会	函館運営委員会
5月24日(土)	第1回次期キャベネット運営委員会	東町事務局2F	6	13:30~15:00						次期キャベネット幹事	次期運営委員長	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事
2025年	第2回次期キャベネット運営委員会	蓬萊殿	50	12:30~13:30	1	蓬萊殿	50	18:00~20:00	IF黎明の間 懇親会費 ¥7,000	次期キャベネット幹事	次期運営委員長	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事
	第3回次期キャベネット運営委員会	IF黎明の間	143	13:30~15:30	1					次期キャベネット幹事	次期運営委員長	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事
	第4回次期キャベネット運営委員会	IF黎明の間	19	15:40~17:10	1					次期キャベネット幹事	次期運営委員長	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事
	第5回次期キャベネット運営委員会	2F 慶雲の間	20	15:40~17:10	1					次期キャベネット幹事	次期運営委員長	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事
	第6回次期キャベネット運営委員会	IF黎明の間	96	15:40~17:10	1					次期キャベネット幹事	次期運営委員長	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事
7月5日(土)	第2回次期キャベネット運営委員会	東町事務局2F	3	13:30~15:00						次期キャベネット幹事	次期運営委員長	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事	次期キャベネット幹事
2025年	第3回次期キャベネット運営委員会	蓬萊殿	70	11:30~15:30	1	蓬萊殿	70	18:10~20:00	IF黎明の間 懇親会費 ¥7,000	キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第4回次期キャベネット運営委員会	IF黎明の間	17	12:00~13:00	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第5回次期キャベネット運営委員会	2F 銀河の間	20	13:00~14:00	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第6回次期キャベネット運営委員会	2F 慶雲の間	16	14:00~15:00	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第7回次期キャベネット運営委員会	IF黎明の間	73	15:10~18:00	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
10月4日(土)	薬物乱用防止教育認定講師養成講座	ミンクール(東町)	50	13:00~16:30	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
2025年	第8回次期キャベネット運営委員会	蓬萊殿	18	12:30~13:00	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第9回次期キャベネット運営委員会	2F 銀河の間	18	12:50~13:50	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第10回次期キャベネット運営委員会	2F 慶雲の間	16	14:00~15:00	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第11回次期キャベネット運営委員会	IF黎明の間	64	15:10~17:30	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第12回次期キャベネット運営委員会	蓬萊殿	18	12:30~13:00	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
1月24日(土)	第13回次期キャベネット運営委員会	2F 銀河の間	14	14:00~15:00	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
2026年	第14回次期キャベネット運営委員会	IF黎明の間	63	15:10~17:30	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第15回次期キャベネット運営委員会	蓬萊殿	20	13:30~13:00	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第16回次期キャベネット運営委員会	IF黎明の間	73	15:00~17:40	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第17回次期キャベネット運営委員会	アハホテル	140	18:30~20:30						キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	第18回次期キャベネット運営委員会	室蘭ゴルフクラブ	100	8:15~ ¥3,000 ¥7,000	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
4月24日(金)	記念ゴルフ大会	Gilgo BOWL	40	15:00~ ¥3,000 ¥2,000	1					キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
2026年	地区年次大会	大ホール	750	8:30~17:30	1	蓬萊殿	200	18:00~20:30	懇親会 ¥13,000 全部	キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	代議員登録受付		228	9:30~10:00						キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	代議員総会		79	10:00~11:00						キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	代議員分科会 第1分科会		70							キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	代議員分科会 第2分科会		228	11:00~12:00						キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	代議員分科会 第3分科会		500	13:00~17:00						キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
4月25日(土)	再開総会		18:00~20:30							キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
2026年	昼食		~22:00							キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	受付・大会式典登録・懇親会登録		30	10:00~12:00	1	※お弁当				キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	大会式典									キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	懇親会									キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
	かたづけ									キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事
4月26日(日)	ZC引継ぎ研修会	市民会館	30	10:00~12:00	1	※お弁当				キャベネット幹事	キャベネット事務局員	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事	キャベネット幹事



LIONSCLUB 331-C DISTRICT GOVERNOR'S CABINET



ライオンズクラブ 国際協会 331-C 地区

室蘭キャビネット事務局

〒050-0083 室蘭市東町5丁目15番18号 2F
TEL (0143)84-1411 FAX (0143)84-1422
E-mail : lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

